

千代田区 中小企業の景況

令和5年10月～12月期

千代田区地域振興部商工観光課

目 次

都内中小企業の景況（令和5年10月～12月期）	1
業種別業況の動き（実績）と来期の予測（東京都・千代田区）	2
千代田区内中小企業の景況（令和5年10月～12月期）	4
千代田区内各業種別業況の動きと来期の予測	4
・ 製造業	6
・ 卸売業	10
・ 小売業	14
・ サービス業	18
・ 建設業	22
・ 不動産業	26
経営者の声	30
日銀短観	32
千代田区と東京都の企業倒産、休廃業・解散動向	33
特別調査「2024年（令和6年）の経営見通し」	35
千代田区独自調査「仕事と家庭の両立支援制度の利用状況について」	38
中小企業景況調査 比較表	40
中小企業景況調査 転記表	43

調査方法・対象と回収状況

- | | | |
|---|------|------------------------------|
| 1 | 調査機関 | 一般社団法人東京都信用金庫協会 業務部業務課 |
| 2 | 調査方法 | 信用金庫営業店から企業へ直接面接調査 |
| 3 | 調査時期 | 令和5年10月～12月期を対象に令和5年12月上旬に実施 |
| 4 | 実施状況 | 216事業所 |

〔回答事業所数の規模別内訳〕

（単位：事業所数・％）

	有効回答 事業所数	4人以下	5～9人	10～ 19人	20～ 29人	30～ 39人	40～ 49人	50～ 99人	100～ 199人	200～ 300人
製 造 業	33	8	9	6	4	2	0	4	0	0
卸 売 業	50	7	12	10	6	3	2	7	3	0
小 売 業	27	16	2	1	4	1	1	2	0	0
サ ー ビ ス 業	41	6	8	8	6	2	5	2	4	0
建 設 業	29	11	8	4	1	1	2	1	1	0
不 動 産 業	36	18	11	2	2	0	0	3	0	0
業 種 計	216	66 (30.6)	50 (23.1)	31 (14.4)	23 (10.6)	9 (4.2)	10 (4.6)	19 (8.8)	8 (3.7)	0 (0.0)

判断表 業種別定点指標値（マークの基準は業況判断D.I季節調整済修正値で判断）

							
	A	B	C	D	E	F	G
製 造 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
卸 売 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
小 売 業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下
サ ー ビ ス 業	15以上	14～5	4～-5	-6～-15	-16～-25	-26～-35	-36以下
建 設 業	20以上	19～10	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31以下
不 動 産 業	10以上	9～0	-1～-10	-11～-20	-21～-30	-31～-40	-41以下

好調

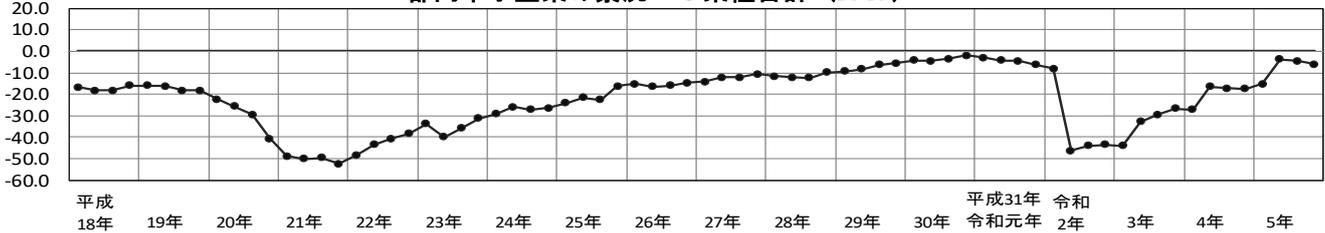
不調

都内中小企業の景況（令和5年10月～12月期）

業況は前期同様の厳しさが続く

(D.I.)

都内中小企業の景況・6業種合計 (D. I.)



今期の6業種合計の業況判断DIは、売上額、収益がわずかに減少を強めたことから、△6.1（前期△4.5）と前期同様の厳しさが続いた。業種別で見ると、業況は全業種において前期と同様で推移しているものの、卸売業において売上額が減少を強めていることが懸念される。

来期は、不動産業がやや弱含むものの、卸売業が水面下ながらわずかに改善し、建設業は今期並の好感感が続き、その他の業種では今期同様の厳しさが推移すると予想している。

	前期	今期	増減	来期予測	今期との増減
製造業	-7.5	-9.0	-1.5	-7.7	1.3
卸売業	-8.3	-9.1	-0.8	-6.5	2.6
小売業	-13.9	-15.0	-1.1	-14.9	0.1
サービス業	-3.9	-5.8	-1.9	-5.0	0.8
建設業	9.7	8.1	-1.6	10.3	2.2
不動産業	5.7	5.5	-0.2	1.5	-4.0
総合	-4.5	-6.1	-1.6	-5.2	0.9

<製造業>

業況は前期並の悪化幅で推移した。売上額・受注残は増加からわずかに減少に転じた。収益は前期並の減少が続いた。価格面では原材料価格はやや落着きを見せたものの、販売価格は前期並の上昇が続いた。

経営上の問題点の上位2位は「原材料高」、「売上停滞・減少」の順となり、重点経営施策の上位2位は前期同様に「販路を広げる」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況は今期並の厳しさが推移すると予想し、売上額・受注残は増減なく推移すると見ている。

<卸売業>

業況は前期同様の厳しさが続いた。売上額は増加から大幅に減少に転じ、収益は前期並の減少が続いた。価格面では仕入価格の上昇がわずかに弱まったものの、販売価格は前期並の上昇が続いている。

経営上の問題点の上位2位は前期同様に「売上停滞・減少」、「利幅の縮小」の順となり、重点経営施策の上位2位も前期同様に「販路を広げる」、「経費を節減する」の順となっている。

来期の業況は水面下ながらわずかに改善すると見えており、売上額はやや好転し、収益はわずかに改善すると予想している。

<小売業>

業況は前期並の悪化幅で推移した。売上額はわずかに減少を強め、収益はやや減少幅を拡大させた。価格面では仕入価格はやや落着きを見せたものの、販売価格は前期並の上昇が続いている。

経営上の問題点の上位2位は前期同様に「売上停滞・減少」、「仕入先からの値上げ要請」の順となり、重点経営施策の上位2位も前期同様に「経費を節減する」、「品揃えを改善する」の順となっている。

来期の業況は今期並の厳しさが続くとして予想している。売上額・収益ともに今期同様の減少幅で推移すると見ている。

<サービス業>

業況は前期同様の厳しさが続き、売上額はわずかに増加傾向が後退し、収益は大幅に減少を強めた。価格面では材料価格・料金価格ともに前期並の上昇が続いた。

経営上の問題点の上位2位は「売上停滞・減少」、「人手不足」の順となり、重点経営施策の上位2位は前期同様に「経費を節減する」、「販路を広げる」の順となっている。

来期の業況は今期同様の厳しさが続くとして見えており、売上額は増減なく推移し、収益は今期並の減少が続くと予想している。

<建設業>

業況は前期並の好感感が続いた。売上額・受注残・施工高は大きく増加傾向が後退し、前期増加に転じた収益は再び水面下に落ち込んだ。価格面では材料価格は上昇幅がやや縮小し、請負価格は前期並の上昇が続いている。

経営上の問題点の上位2位は前期同様に「材料価格の上昇」、「人手不足」の順となり、重点経営施策の上位2位も前期同様に「経費を節減する」、「人材を確保する」の順となっている。

来期の業況は今期並の好感感が続くとして予想している。売上額・受注残・施工高は今期同様の増加が続き、収益も今期並の水準と予想している。

<不動産業>

業況は前期同様の水準で推移した。売上額はやや増加幅が縮小し、収益は前期並の増益が続いた。価格面では販売価格・仕入価格ともに前期並の上昇が続いている。

経営上の問題点の上位2位は前期同様に「商品物件の高騰」、「商品物件の不足」の順となり、重点経営施策の上位2位は「情報力を強化する」に次いで、「販路を広げる」と「経費を節減する」が同率となっている。

来期の業況はやや弱含むと予想している。売上額は今期同様の増加が続き、収益も今期並の増益で推移すると見ている。

(一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ)

[注]

ディフュージョン インデックス

○D. I. (Diffusion Indexの略)

D. I. (ディーアイ) は、増加(又は「上昇」「楽」など)したと答えた企業割合から、減少(又は「下降」「苦しい」など)したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとするものです。

○D. I. (季節調整済)

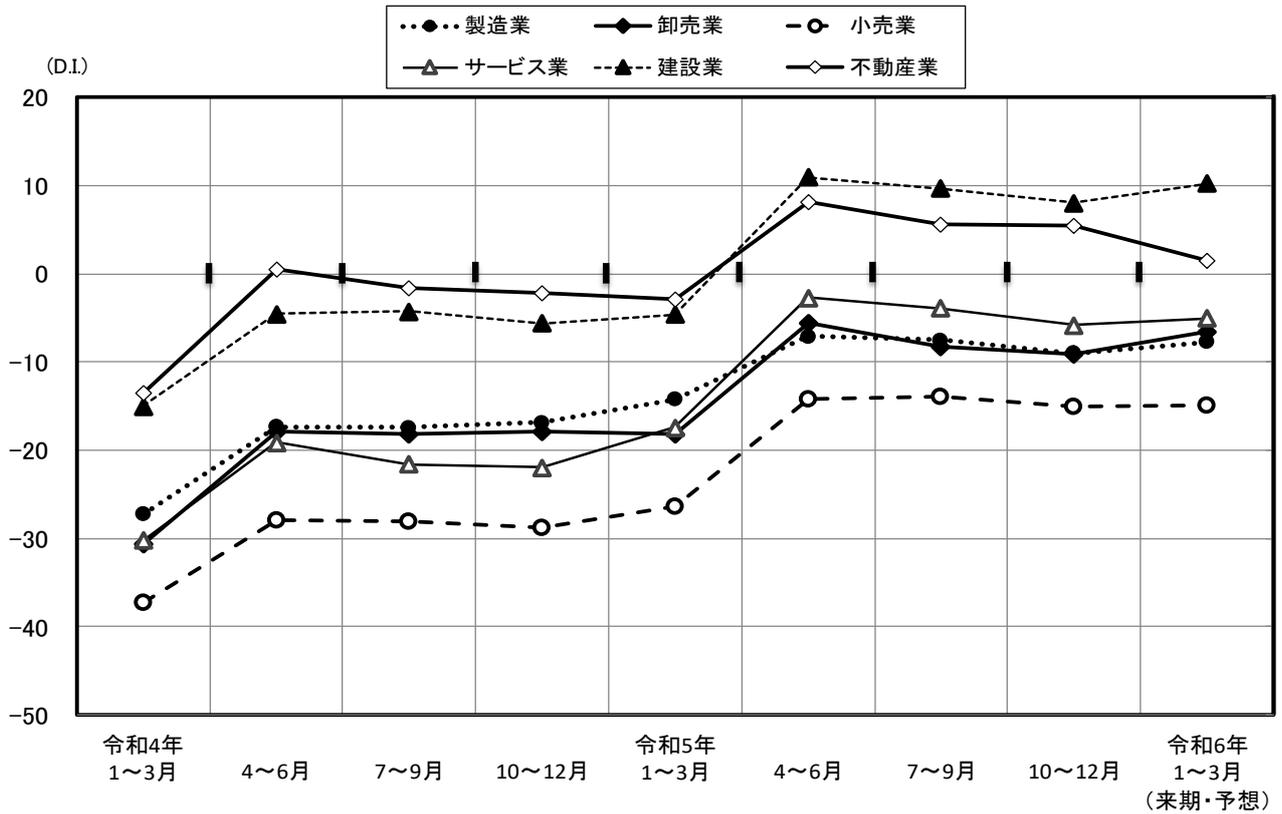
季節調整済とは、各期ごとに季節的な変動を繰り返すD. I. を過去5年間まで遡って季節的な変動を除去して加工したD. I. 値です。修正値ともいいます。

○傾向値

傾向値は、季節変動の大きな業種(例えば小売業)ほど有効で、過去の推移を一層なめらかにして景気の方向を見る方法です。

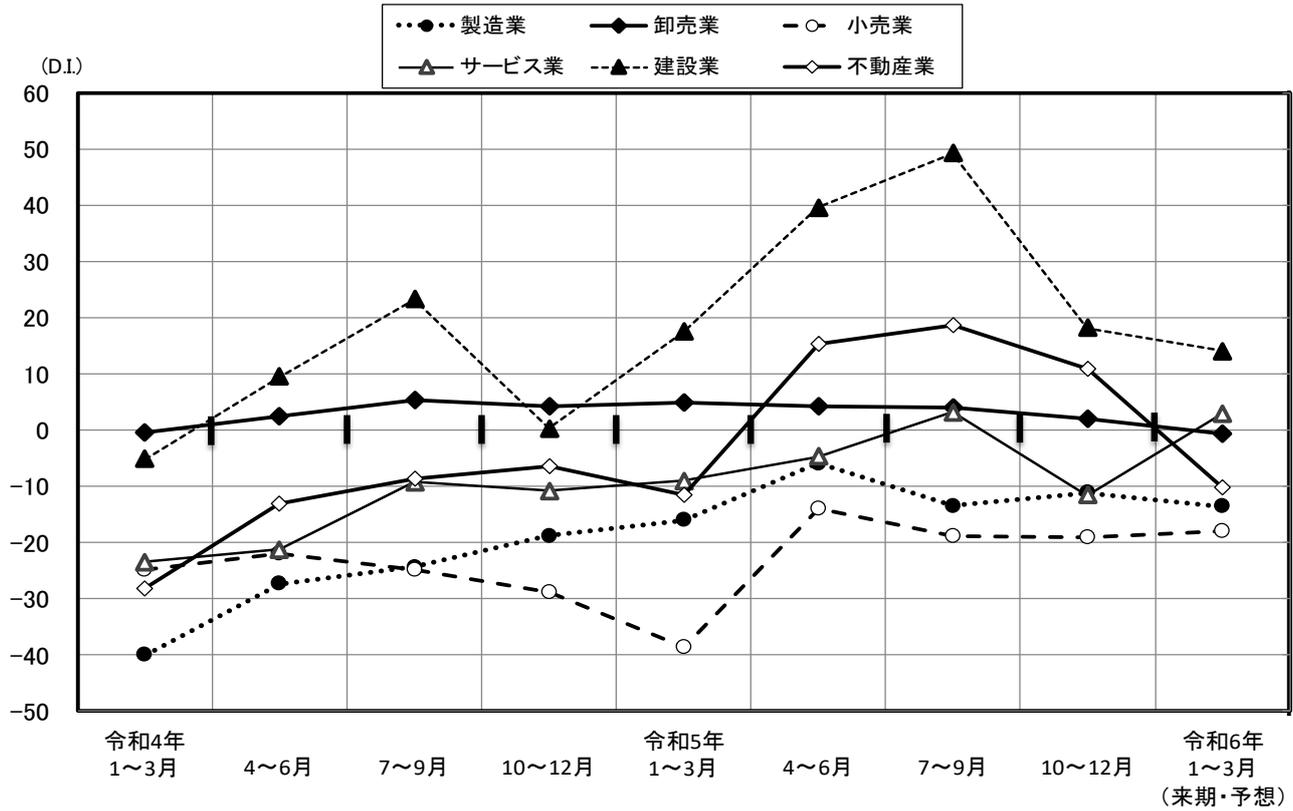
業種別業況の動き（実績）と来期の予測（東京都・千代田区）

東京都



	令和4年 1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	令和5年 1~3月	4~6月	7~9月 (前期)	10~12月 (今期)	増減	令和6年 1~3月 (来期・予想)	今期と の比較
製 造 業	-27.2	-17.3	-17.4	-16.8	-14.2	-7.1	-7.5	-9.0	-1.5	-7.7	1.3
卸 売 業	-30.6	-17.9	-18.1	-17.8	-18.1	-5.5	-8.3	-9.1	-0.8	-6.5	2.6
小 売 業	-37.3	-27.9	-28.0	-28.7	-26.4	-14.2	-13.9	-15.0	-1.1	-14.9	0.1
サ-ビス業	-30.2	-19.1	-21.6	-21.9	-17.4	-2.7	-3.9	-5.8	-1.9	-5.0	0.8
建 設 業	-15.0	-4.5	-4.2	-5.6	-4.6	11.0	9.7	8.1	-1.6	10.3	2.2
不 動 産 業	-13.5	0.6	-1.6	-2.1	-2.9	8.2	5.7	5.5	-0.2	1.5	-4.0
総 合	-27.3	-16.6	-17.2	-17.5	-15.2	-3.7	-4.5	-6.1	-1.6	-5.2	0.9

千代田区



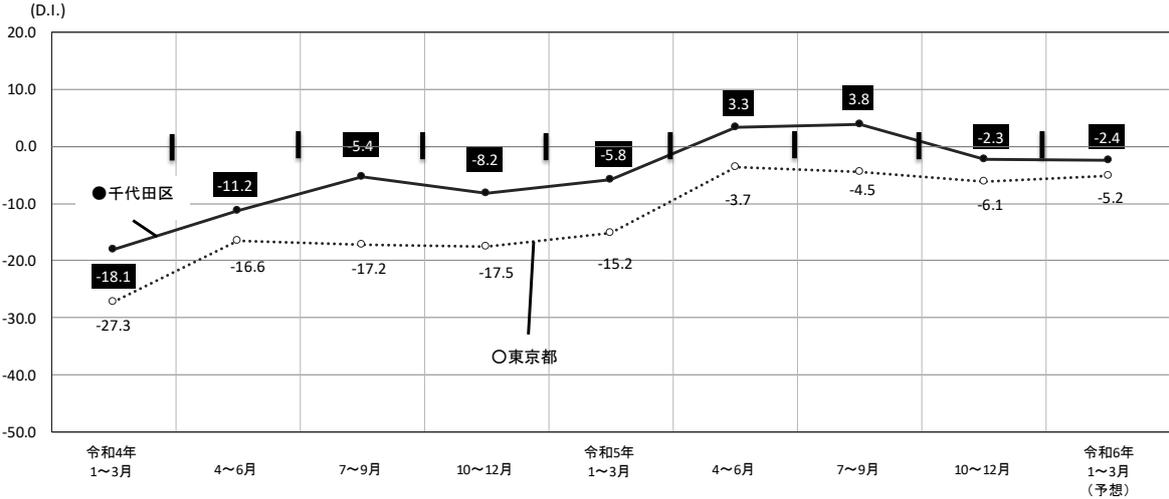
	令和4年 1~3月	4~6月	7~9月	10~12月	令和5年 1~3月	4~6月	7~9月 (前期)	10~12月 (今期)	増減	令和6年 1~3月 (来期・予想)	今期との比較
製造業	-40.0	-27.4	-24.4	-18.8	-16.1	-5.9	-13.5	-11.2	2.3	-13.6	-2.4
卸売業	-0.5	2.4	5.4	4.2	4.9	4.2	3.9	1.9	-2.0	-0.6	-2.5
小売業	-24.9	-22.1	-24.8	-28.9	-38.7	-14.0	-18.9	-19.1	-0.2	-18.0	1.1
サービス業	-23.5	-21.3	-9.3	-10.8	-9.0	-4.7	3.2	-11.6	-14.8	2.9	14.5
建設業	-5.2	9.5	23.3	0.3	17.5	39.6	49.3	18.2	-31.1	14.1	-4.1
不動産業	-28.3	-13.2	-8.7	-6.4	-11.6	15.4	18.6	10.9	-7.7	-10.3	-21.2
総合	-18.1	-11.2	-5.4	-8.2	-5.8	3.3	3.8	-2.3	-6.1	-2.4	-0.1

千代田区内中小企業の景況（令和5年10月～12月期）

千代田区の今期の業況判断D.I.（季節調整済、「良い」企業割合－「悪い」企業割合）は-2.3と前期（令和5年7～9月）の3.8に比べ6.1ポイント減少し、悪化に転じた。

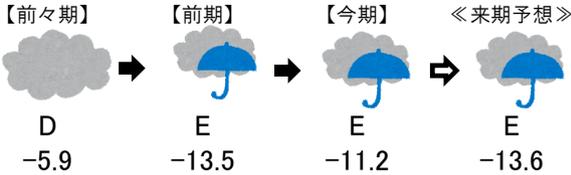
東京都の業況と比較すると、今期は千代田区が東京都を3.8ポイント上回った。業種別で比較すると、卸売業（11.0ポイント）と建設業（10.1ポイント）の2業種で、千代田区が東京都を10ポイント以上上回った。一方、サービス業（-5.8ポイント）で、千代田区が東京都を5ポイント以上下回った。

千代田区の来期（令和6年1～3月）の業況見通しは-2.4と、今期よりも0.1ポイント減少し、今期同様で推移すると予想されている。東京都の来期の業況見通しは-5.2であり、比較すると千代田区が2.8ポイント上回り、差は今期に比べ小さくなる見込みである。



千代田区内各業種別業況の動きと来期の予測

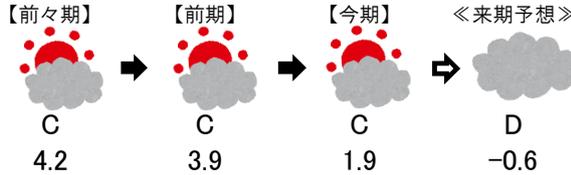
製造業



業況は厳しさがやや和らぎ、改善した。売上額は減少幅が大きく拡大し、収益は減少がやや強まり、ともに悪化した。価格面では、販売価格は前期並となり、原材料価格は上昇がやや強まった。在庫は過剰感がやや改善した。

来期の見通しについて、業況は低調感がやや強まると予想されている。売上額は減少幅が大きく縮小し、収益は今期同様の減少で推移する見通しである。

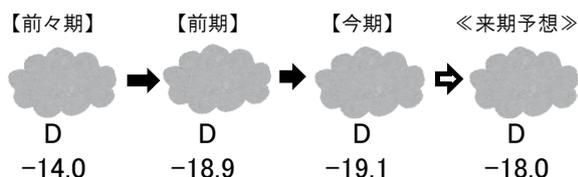
卸売業



業況は好調感がやや後退し、悪化した。売上額は前期並となった。収益は増加に転じ、改善した。価格面では、販売価格は上昇がやや強まり、仕入価格は上昇がやや弱まった。在庫は前期並となった。

来期の見通しについて、業況は悪化に転じると予想されている。売上額は増加幅が大きく縮小し、収益は今期同様で推移する見通しである。

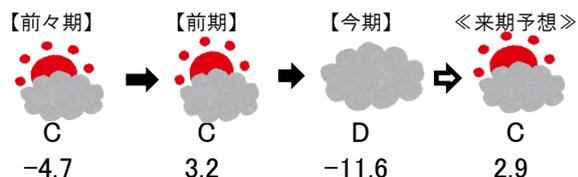
小売業



業況は前期並となった。売上額、収益はともに減少がやや強まり、悪化した。価格面では、販売価格は上昇が大きく弱まり、仕入価格は上昇がやや強まった。在庫は前期並となった。

来期の見通しについて、業況は今期同様で推移すると予想されている。売上額は減少幅がやや縮小し、収益は減少が大きく弱まる見通しである。

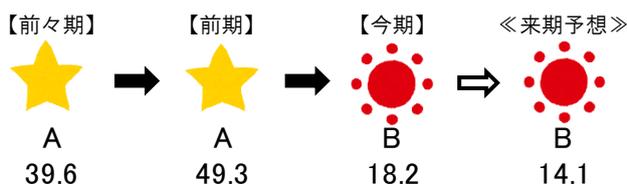
サービス業



業況は悪化に転じた。売上額、収益はともに増加から減少に転じ、悪化した。価格面では、料金価格、材料価格はともに上昇が大きく弱まった。

来期の見通しについて、業況は好転すると予想されている。売上額は増加に転じ、収益は減少が大きく弱まる見通しである。

建設業



業況は好調感が極端に後退し、悪化した。売上額、収益はともに増加幅が極端に縮小し、悪化した。価格面では、請負価格は前期並となり、材料価格は上昇がやや強まった。在庫は過剰に転じた。

来期の見通しについて、業況は好調感がやや後退すると予想されている。売上額は増加幅が極端に拡大し、収益は増加傾向を大きく強める見通しである。

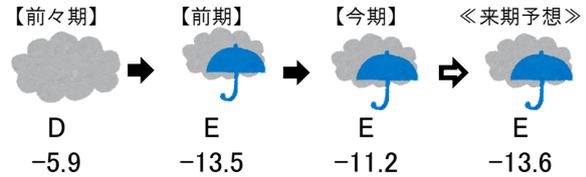
不動産業



業況は好調感が大きく後退し、悪化した。売上額、収益はともに増加幅が極端に縮小し、悪化した。価格面では、販売価格は上昇が極端に弱まり、仕入価格は上昇がやや強まった。在庫は不足感が極端に改善した。

来期の見通しについて、業況は悪化に転じると予想されている。売上額は増加から減少に転じ、収益は減少が大きく強まる見通しである。

製 造 業



業 況

業況 (-5.9 → -13.5 → -11.2) は厳しさがやや和らいだ。

売上額・収益・受注残

売上額 (1.9 → -5.9 → -13.2) は減少幅が大きく拡大した。

収益 (-4.1 → -12.3 → -18.2) は減少がやや強まった。

受注残 (3.7 → -2.8 → -6.3) は減少幅がやや拡大した。

価格・在庫動向

販売価格 (19.2 → 21.4 → 20.8) は前期並となった。

原材料価格 (36.0 → 40.7 → 42.9) は上昇がやや強まった。

在庫 (10.7 → 10.6 → 6.3) は過剰感がやや改善した。

資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り (-1.7 → -14.4 → -12.4) は窮屈感がやや緩和した。

借入難易度 (12.9 → 6.7 → 6.7) は前期並となった。

設備投資を「実施した」企業(15.2% → 12.1% → 12.1%)は前期より増減はなかった。

経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(45.5%)が最多となり、以下、「原材料高」(24.2%)、「利幅の縮小」(15.2%)の順となった。

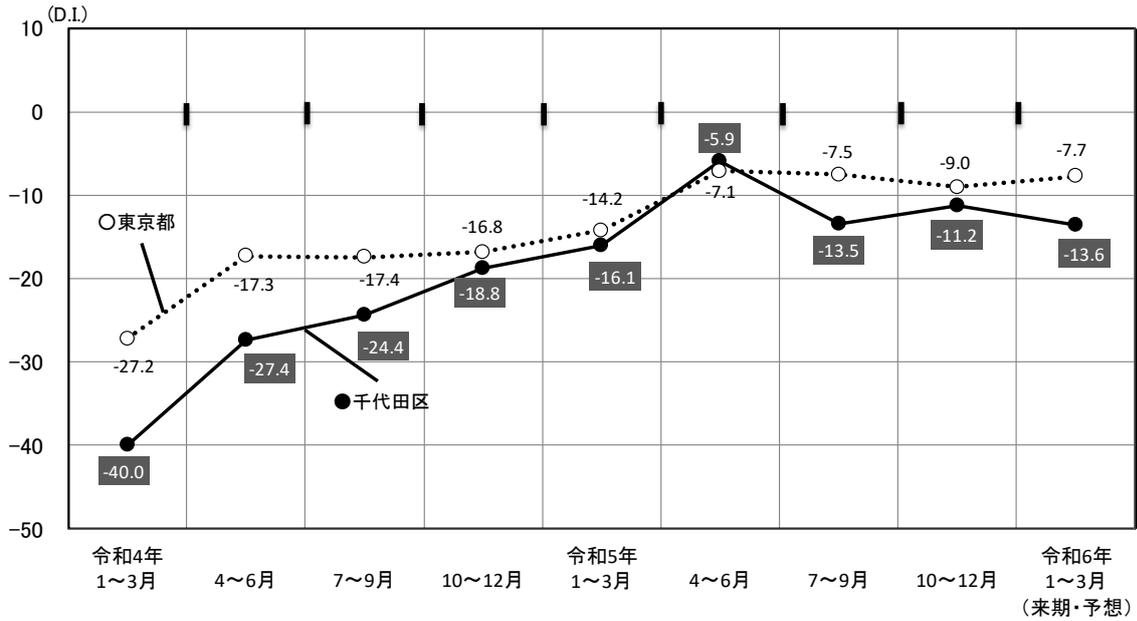
重点経営施策では、「販路を広げる」(60.6%)が最多となり、以下、「経費を節減する」(51.5%)、「情報力を強化する」(12.1%)の順となった。

来 期 の 見 通 し

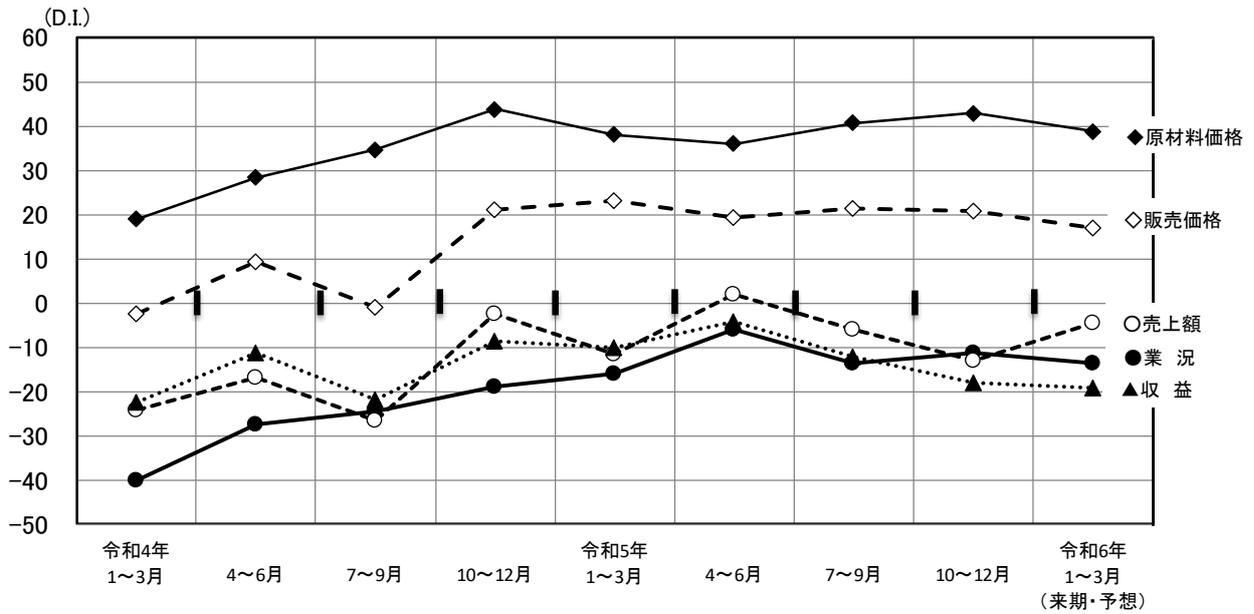
来期の見通しについて、業況 (-13.6 予想) は低調感がやや強まると予想されている。売上額 (-4.4 予想) は減少幅が大きく縮小し、収益 (-19.2 予想) は今期同様の減少で推移する見通しである。

価格面では、販売価格 (17.0 予想)、原材料価格 (38.7 予想) はともに上昇がやや弱まると見込まれる。

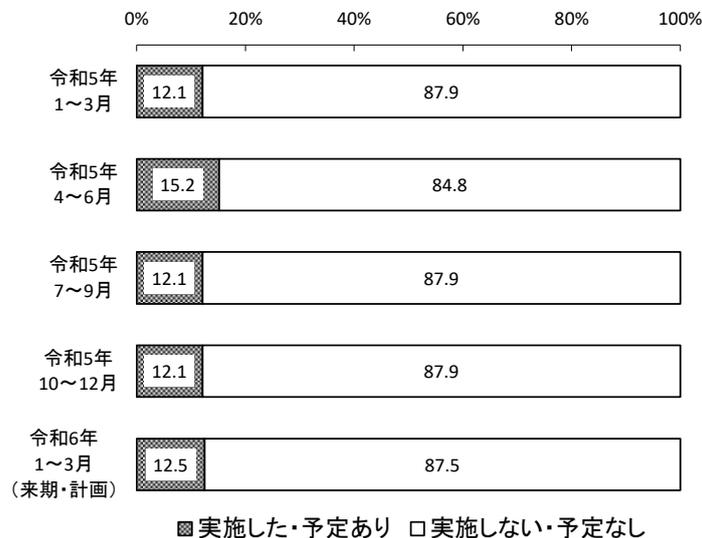
【製造業】千代田区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、原材料価格の動き（実績）と来期の予測

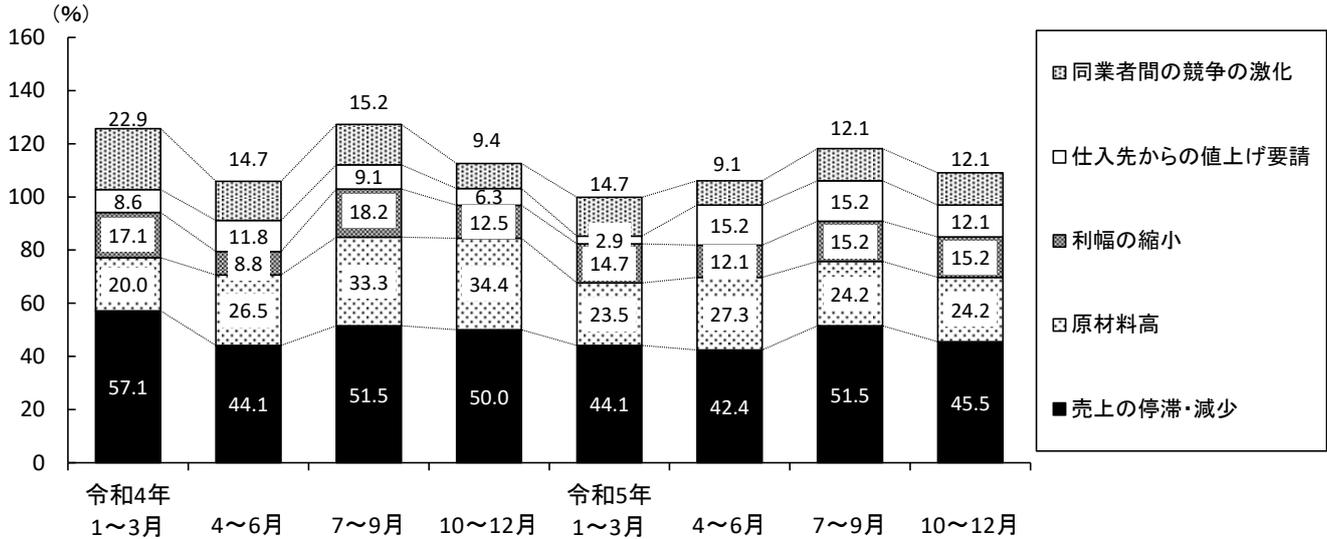


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

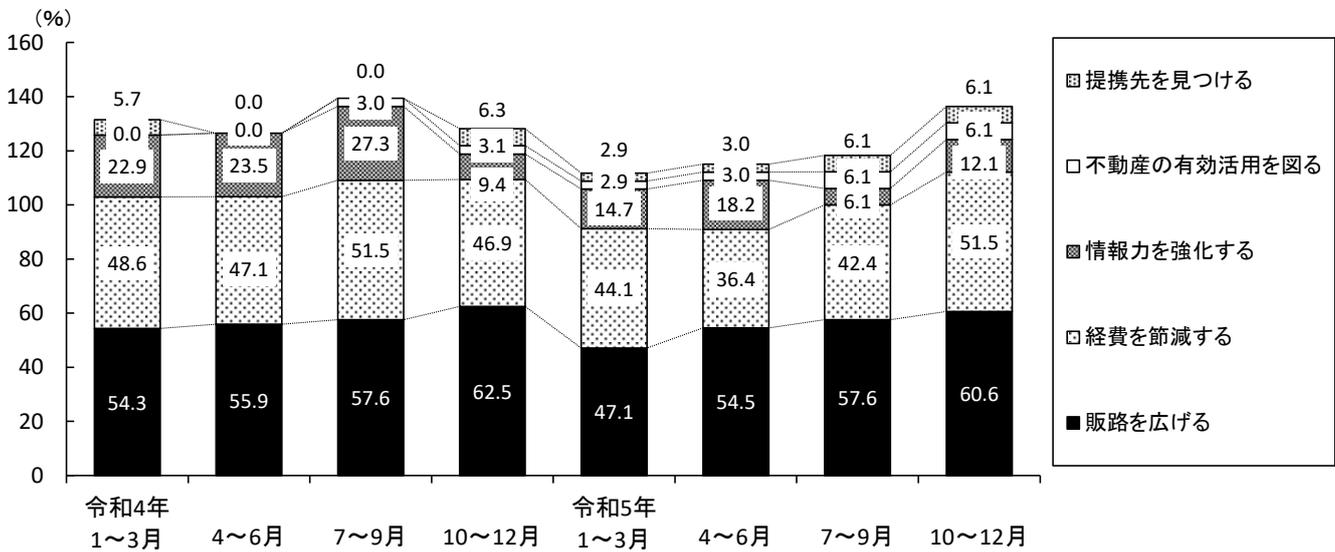


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和5年1~3月		令和5年4~6月		令和5年7~9月		令和5年10~12月	
売上の停滞・減少	44.1 %	売上の停滞・減少	42.4 %	売上の停滞・減少	51.5 %	売上の停滞・減少	45.5 %
原材料高	23.5 %	原材料高	27.3 %	原材料高	24.2 %	原材料高	24.2 %
利幅の縮小	14.7 %	仕入先からの値上げ要請	15.2 %	仕入先からの値上げ要請	15.2 %	利幅の縮小	15.2 %
同業者間の競争の激化	11.8 %	利幅の縮小	12.1 %	利幅の縮小	15.2 %	仕入先からの値上げ要請	12.1 %
人手不足	11.8 %	同業者間の競争の激化	9.1 %	同業者間の競争の激化	12.1 %	同業者間の競争の激化	

重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和5年1~3月		令和5年4~6月		令和5年7~9月		令和5年10~12月	
販路を広げる	47.1 %	販路を広げる	54.5 %	販路を広げる	57.6 %	販路を広げる	60.6 %
経費を節減する	44.1 %	経費を節減する	36.4 %	経費を節減する	42.4 %	経費を節減する	51.5 %
情報力を強化する	14.7 %	情報力を強化する	18.2 %	不動産の有効活用を図る	6.1 %	情報力を強化する	12.1 %
人材を確保する	5.9 %	人材を確保する	9.1 %	人材を確保する		不動産の有効活用を図る	6.1 %
新製品・技術を開発する		新製品・技術を開発する	6.1 %	提携先を見つける		提携先を見つける	
				情報力を強化する		新製品・技術を開発する	
				新製品・技術を開発する			
				不採算部門を整理・縮小する			

業種別動向

●出版、製本業●

業況 (-37.4 → -17.2 → -15.5) は前期並となり、売上額 (8.1 → 4.2 → -7.3)、収益 (2.7 → 7.6 → -24.3) はともに増加から減少に転じた。価格面では、販売価格 (12.7 → 9.4 → 12.8)、原材料価格 (17.9 → 19.4 → 23.6) はともに上昇がやや強まった。

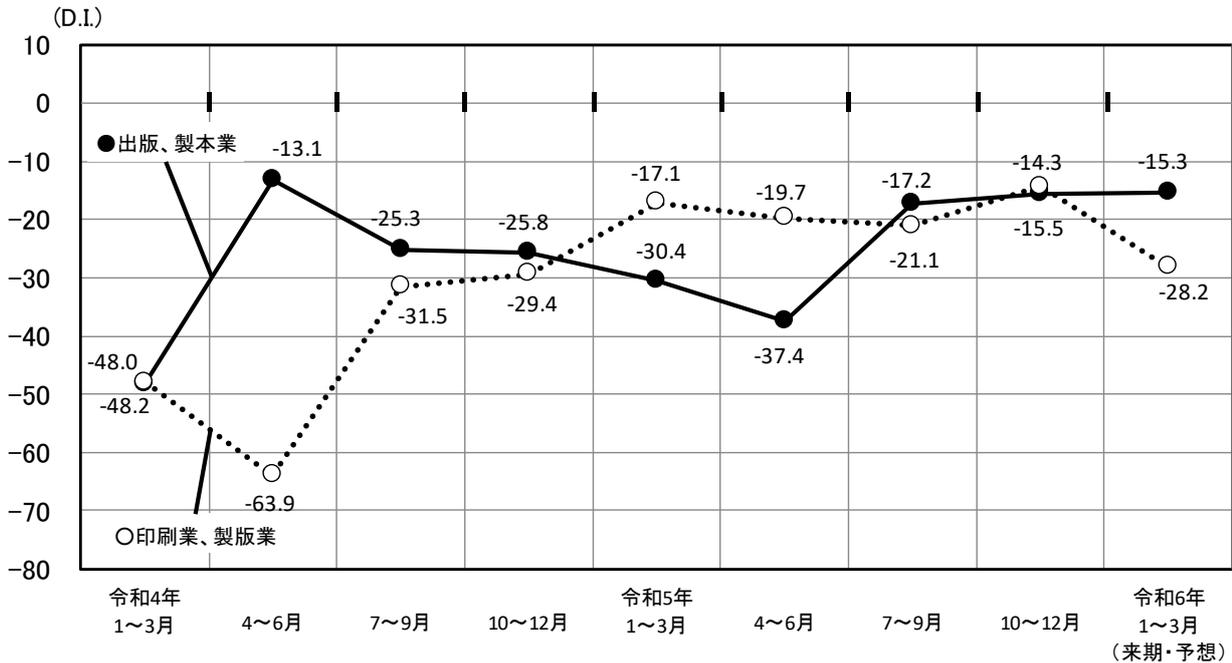
来期の見通しについて、業況 (-15.3予想) は今期同様で推移し、売上額 (-26.2予想) は減少幅が大きく拡大し、収益 (-20.8予想) は減少がやや弱まると予想されている。価格面では、販売価格 (11.5 予想)、原材料価格 (23.5 予想) はともに今期同様で推移する見通しである。

●印刷業、製版業●

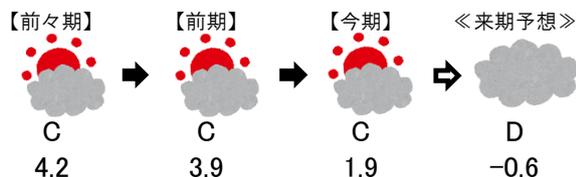
業況 (-19.7 → -21.1 → -14.3) は厳しさが大きく和らぎ、売上額 (-30.7 → -18.3 → -39.5) は減少幅が極端に拡大し、収益 (-34.9 → -27.4 → -34.1) は減少が大きく強まった。価格面では、販売価格 (-7.8 → 13.6 → -2.9) は上昇から下降に転じ、原材料価格 (4.6 → 28.7 → 16.2) は上昇が大きく弱まった。

来期の見通しについて、業況 (-28.2 予想) は低調感が大きく強まり、売上額 (-26.5 予想) は減少幅が大きく縮小し、収益 (-50.5 予想) は減少が大きく強まると予想される。価格面では、販売価格 (-1.8 予想) は今期同様で推移し、原材料価格 (4.8 予想) は上昇が大きく弱まる見通しである。

【製造業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



卸 売 業



業 況

業況 (4.2 → 3.9 → 1.9) は好調感がやや後退した。

売上額 ・ 収益

売上額 (7.3 → 20.3 → 18.7) は前期並となった。

収益 (-9.6 → -0.3 → 2.3) は増加に転じた。

価格 ・ 在庫動向

販売価格 (31.4 → 26.9 → 29.0) は上昇がやや強まった。

仕入価格 (50.0 → 37.7 → 35.5) は上昇がやや弱まった。

在庫 (5.2 → 6.1 → 6.7) は前期並となった。

資金繰り ・ 借入難易度 ・ 設備投資動向

資金繰り (-2.8 → 4.8 → 4.6) は前期並となった。

借入難易度 (22.5 → 16.7 → 22.3) は容易さがやや増した。

設備投資を「実施した」企業(7.8% → 6.0% → 8.0%)は前期より2.0ポイント増となった。

経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(50.0%)が最多となり、以下、「同業者間の競争の激化」(26.0%)、「為替レートの変動」、「利幅の縮小」(各20.0%)の順となった。

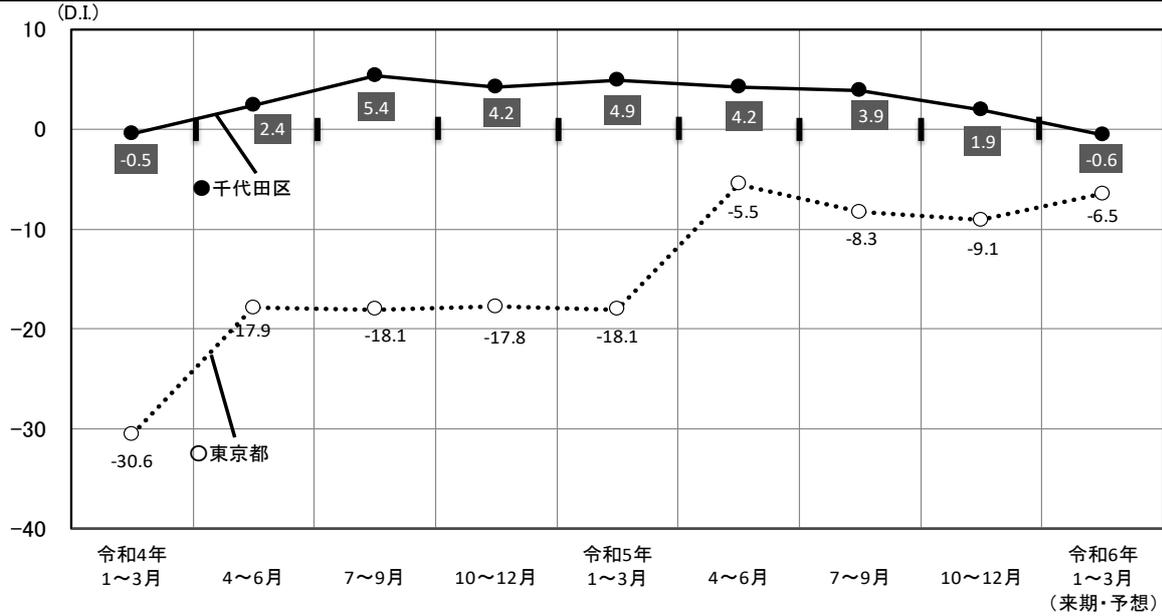
重点経営施策では、「販路を広げる」(58.0%)が最多となり、以下、「経費を節減する」(50.0%)、「提携先を見つける」(20.0%)の順となった。

来 期 の 見 通 し

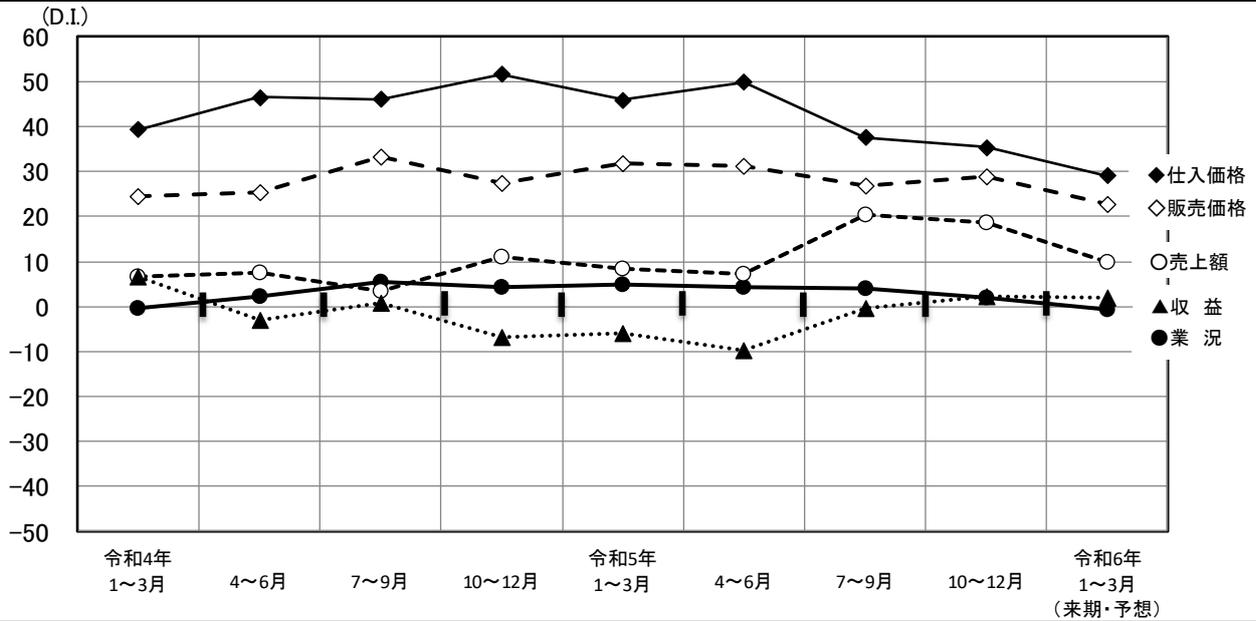
来期の見通しについて、業況 (-0.6 予想) は悪化に転じると予想されている。売上額 (9.9 予想) は増加幅が大きく縮小し、収益 (2.0 予想) は今期同様に推移する見通しである。

価格面では、販売価格 (22.7 予想)、仕入価格 (29.1 予想) はともに上昇が大きく弱まると見込まれる。

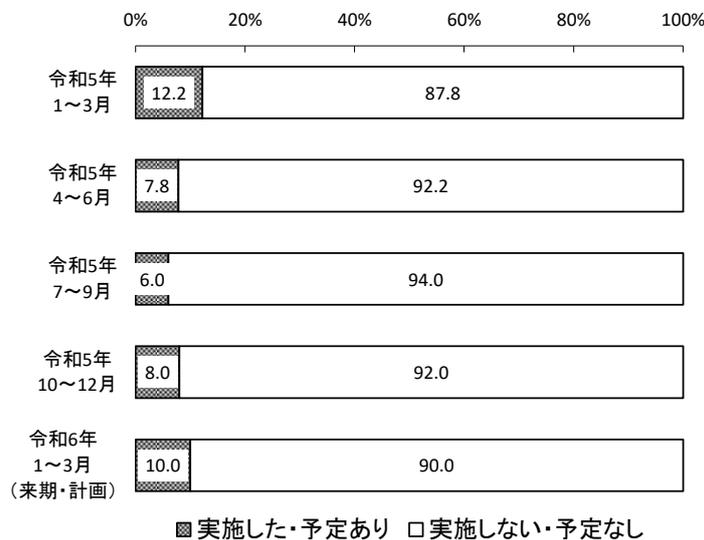
【卸売業】千代田区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測

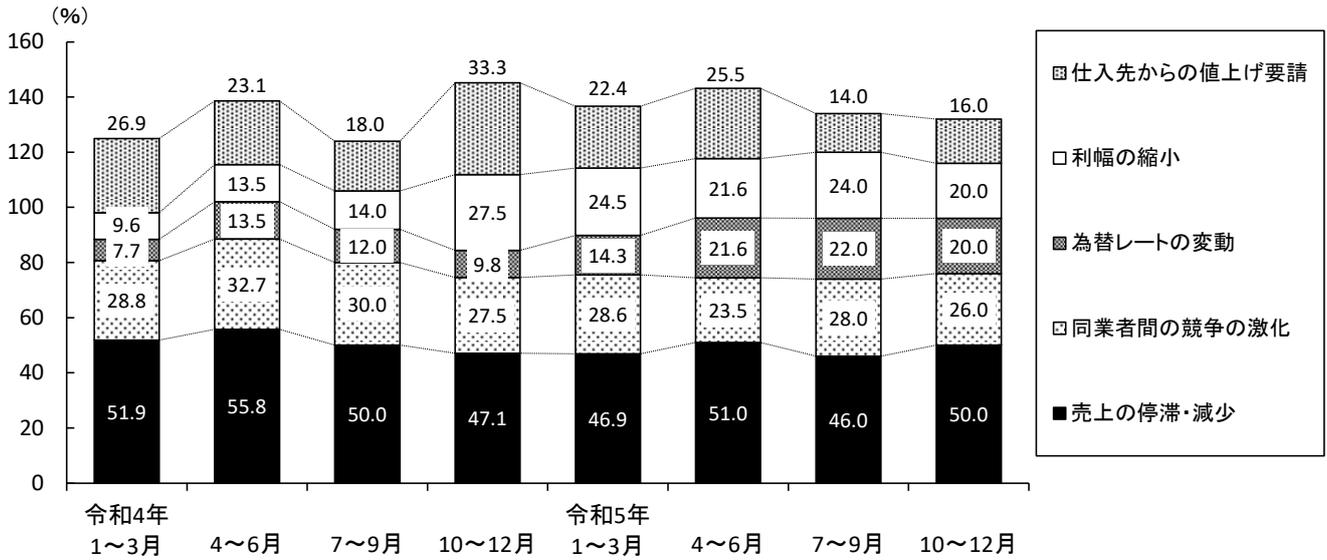


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

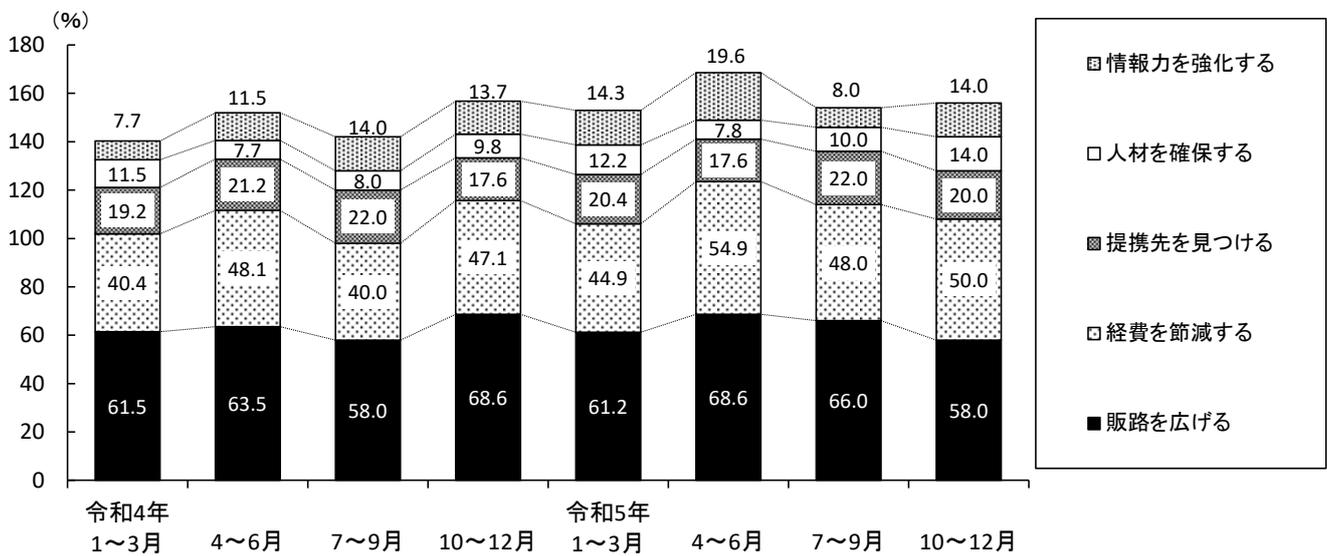


(注: 今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和5年1~3月		令和5年4~6月		令和5年7~9月		令和5年10~12月	
売上の停滞・減少	46.9 %	売上の停滞・減少	51.0 %	売上の停滞・減少	46.0 %	売上の停滞・減少	50.0 %
同業者間の競争の激化	28.6 %	仕入先からの値上げ要請	25.5 %	同業者間の競争の激化	28.0 %	同業者間の競争の激化	26.0 %
利幅の縮小	24.5 %	同業者間の競争の激化	23.5 %	利幅の縮小	24.0 %	為替レートの変動	20.0 %
仕入先からの値上げ要請	22.4 %	為替レートの変動	21.6 %	為替レートの変動	22.0 %	利幅の縮小	20.0 %
為替レートの変動	14.3 %	利幅の縮小	14.0 %	仕入先からの値上げ要請	14.0 %	仕入先からの値上げ要請	16.0 %

重点経営施策

(複数回答)



(注: 今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和5年1~3月		令和5年4~6月		令和5年7~9月		令和5年10~12月	
販路を広げる	61.2 %	販路を広げる	68.6 %	販路を広げる	66.0 %	販路を広げる	58.0 %
経費を節減する	44.9 %	経費を節減する	54.9 %	経費を節減する	48.0 %	経費を節減する	50.0 %
提携先を見つける	20.4 %	情報力を強化する	19.6 %	提携先を見つける	22.0 %	提携先を見つける	20.0 %
情報力を強化する	14.3 %	提携先を見つける	17.6 %	品揃えを充実する	14.0 %	人材を確保する	14.0 %
人材を確保する	12.2 %	人材を確保する	7.8 %	人材を確保する	10.0 %	情報力を強化する	

業種別動向

●機械器具●

業況（19.6 → 18.2 → 13.5）は好調感がやや後退し、売上額（11.4 → 23.9 → 18.7）は増加幅がやや縮小し、収益（5.0 → 3.2 → 12.1）は増加傾向を大きく強めた。価格面では、販売価格（33.2 → 30.1 → 25.0）、仕入価格（43.7 → 33.9 → 29.6）はともに上昇がやや弱まった。

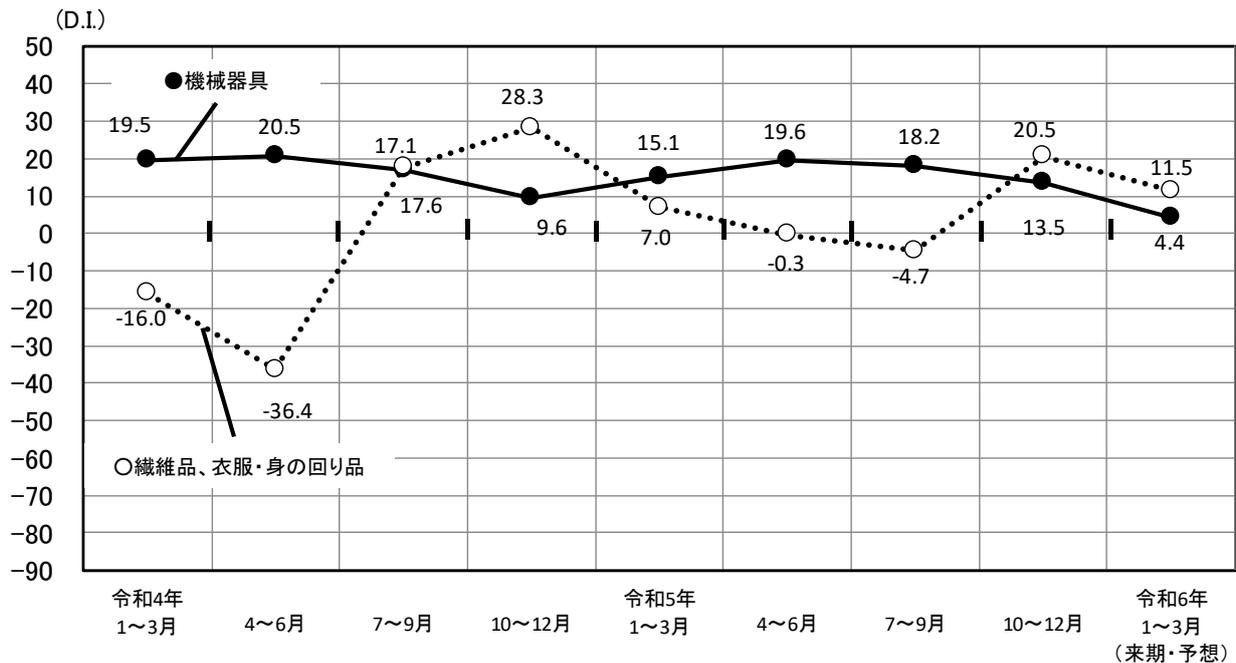
来期の見通しについて、業況（4.4予想）は好調感が大きく後退し、売上額（7.8予想）は増加幅が大きく縮小し、収益（6.2予想）は増加傾向がやや一服すると予想されている。価格面では、販売価格（19.9予想）は上昇がやや弱まり、仕入価格（27.7予想）は今期同様で推移する見通しである。

●繊維品、衣服・身の回り品●

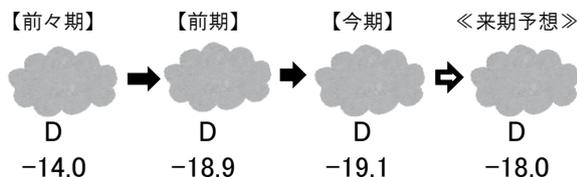
業況（-0.3 → -4.7 → 20.5）は好転し、売上額（16.6 → 40.1 → 54.2）は増加幅が大きく拡大し、収益（-28.3 → -17.2 → -23.0）は減少がやや強まった。価格面では、販売価格（38.2 → 3.2 → 24.4）は上昇が極端に強まり、仕入価格（43.5 → 52.6 → 36.5）は上昇が大きく弱まった。

来期の見通しについて、業況（11.5予想）は好調感が大きく後退し、売上額（-2.6予想）は増加から減少に転じ、収益（-29.6予想）は減少が大きく強まると予想されている。価格面では、販売価格（22.9予想）は今期同様で推移し、仕入価格（22.2予想）は上昇が大きく弱まる見通しである。

【卸売業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



小 売 業



業 況

業況 (-14.0 → -18.9 → -19.1) は前期並となった。

売上額 ・ 収益

売上額 (-4.7 → -5.0 → -9.9) は減少幅がやや拡大した。
収益 (-9.5 → -11.6 → -16.1) は減少がやや強まった。

価格 ・ 在庫動向

販売価格 (4.5 → 13.6 → 7.6) は上昇が大きく弱まった。
仕入価格 (30.7 → 21.6 → 24.7) は上昇がやや強まった。
在庫 (-2.4 → -2.9 → -3.8) は前期並となった。

資金繰り ・ 借入難易度 ・ 設備投資動向

資金繰り (-8.4 → -5.9 → -3.4) は窮屈感がやや緩和した。
借入難易度 (4.3 → 4.7 → 4.4) は前期並となった。
設備投資を「実施した」企業(10.7% → 14.8% → 16.0%)は前期より1.2ポイント増となった。

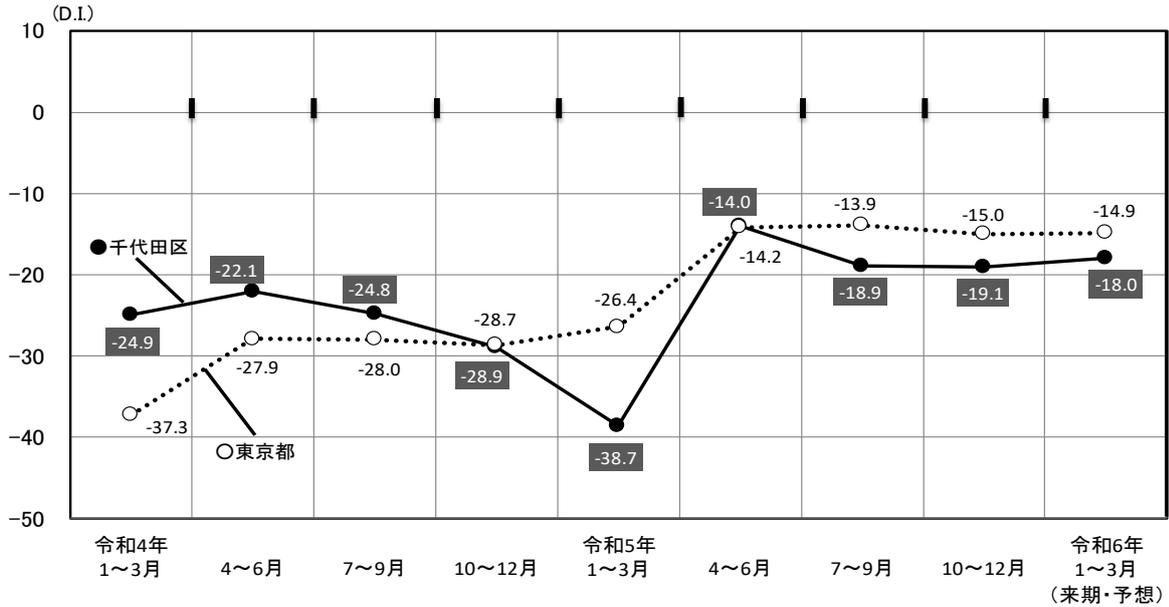
経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(33.3%)が最多となり、以下、「同業者間の競争の激化」(29.6%)、「仕入先からの値上げ要請」(22.2%)の順となった。
重点経営施策では、「経費を節減する」(33.3%)が最多となり、以下、「宣伝・広告を強化する」(29.6%)、「品揃えを改善する」(25.9%)の順となった。

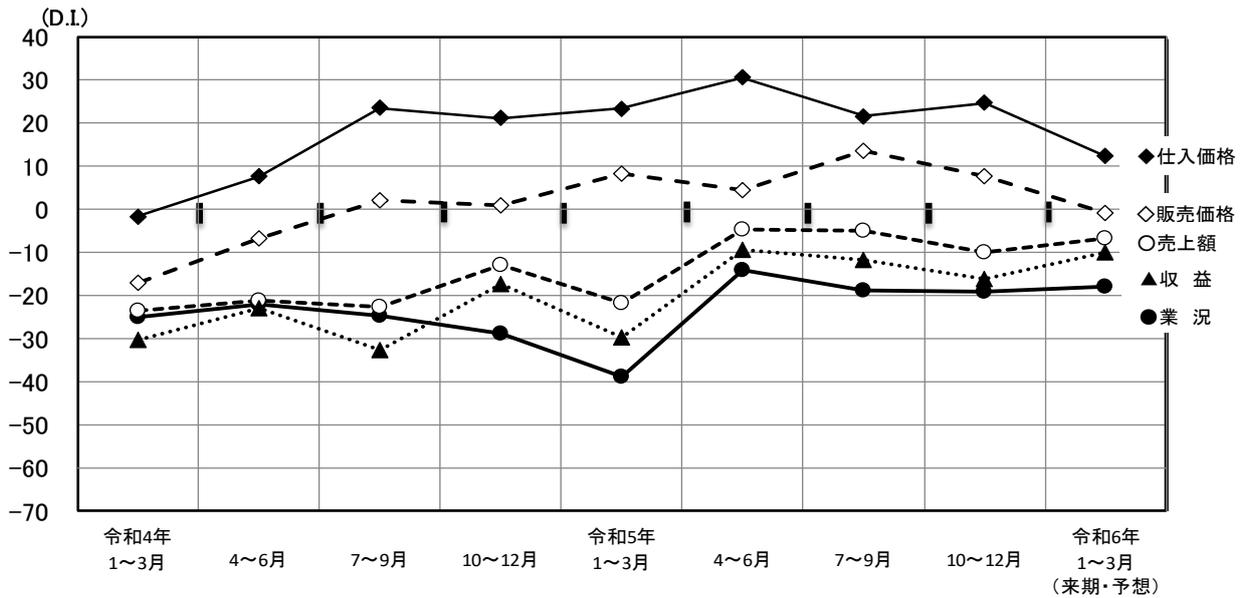
来 期 の 見 通 し

来期の見通しについて、業況 (-18.0予想) は今期同様に推移すると予想されている。売上額 (-6.7予想) は減少幅がやや縮小し、収益 (-10.1予想) は減少が大きく弱まる見通しである。
価格面では、販売価格 (-0.8予想) は上昇から下降に転じ、仕入価格 (12.4予想) は上昇が大きく弱まると見込まれる。

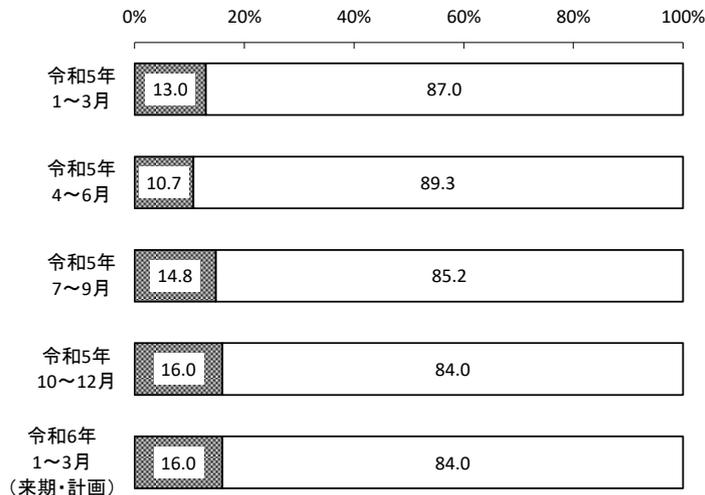
【小売業】千代田区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測



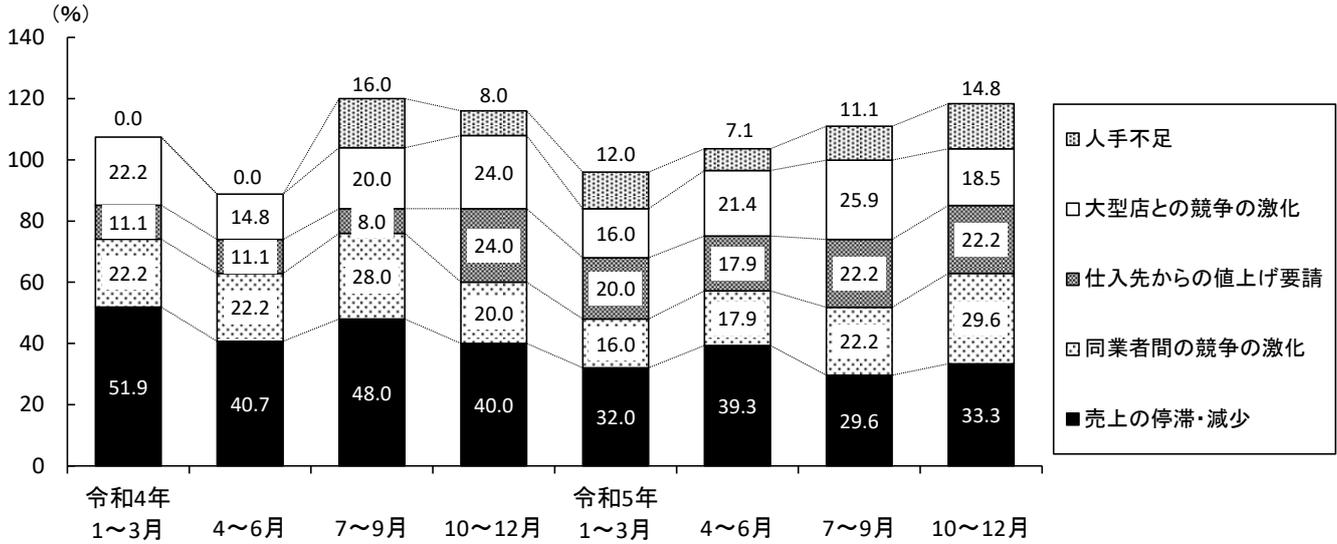
設備投資動向



■ 実施した・予定あり □ 実施しない・予定なし

経営上の問題点

(複数回答)

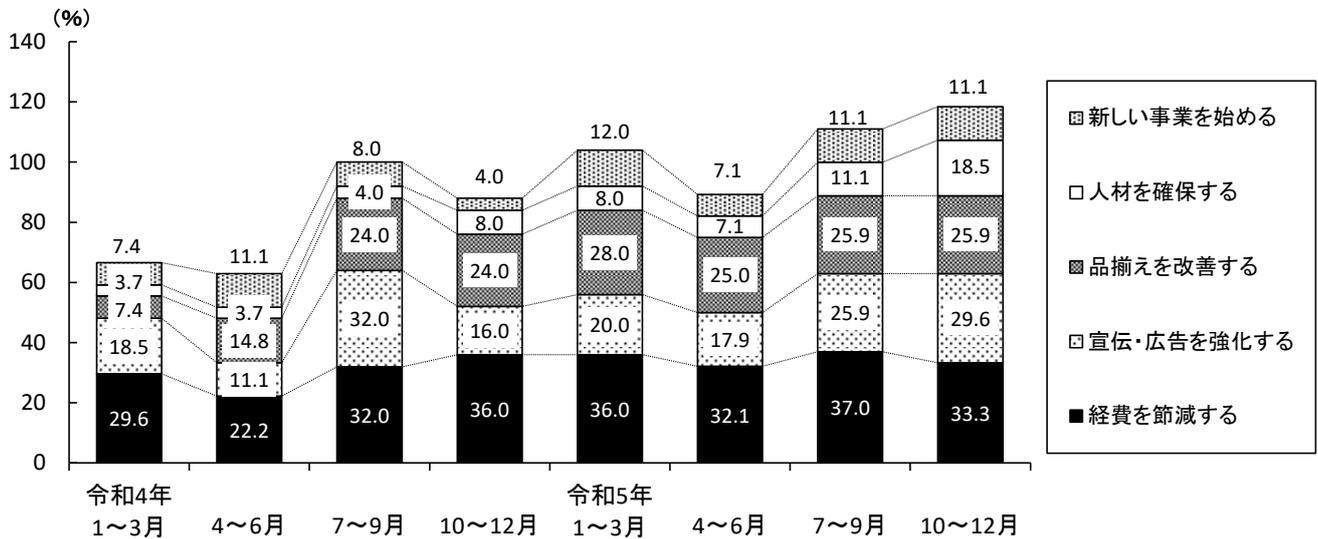


(注: 今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和5年1~3月		令和5年4~6月		令和5年7~9月		令和5年10~12月	
売上停滞・減少	32.0 %	売上停滞・減少	39.3 %	売上停滞・減少	29.6 %	売上停滞・減少	33.3 %
仕入先からの値上げ要請	20.0 %	大型店との競争の激化	21.4 %	大型店との競争の激化	25.9 %	同業者間の競争の激化	29.6 %
大型店との競争の激化	16.0 %	仕入先からの値上げ要請	17.9 %	仕入先からの値上げ要請	22.2 %	仕入先からの値上げ要請	22.2 %
同業者間の競争の激化		同業者間の競争の激化		同業者間の競争の激化		大型店との競争の激化	18.5 %
人件費以外の経費の増加	12.0 %	人件費以外の経費の増加	10.7 %	利幅の縮小	14.8 %	人手不足	14.8 %
人手不足		販売商品の不足					

重点経営施策

(複数回答)



(注: 今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和5年1~3月		令和5年4~6月		令和5年7~9月		令和5年10~12月	
経費を節減する	36.0 %	経費を節減する	32.1 %	経費を節減する	37.0 %	経費を節減する	33.3 %
品揃えを改善する	28.0 %	品揃えを改善する	25.0 %	宣伝・広告を強化する	25.9 %	宣伝・広告を強化する	29.6 %
宣伝・広告を強化する	20.0 %	売れ筋商品を取り扱う	17.9 %	品揃えを改善する		品揃えを改善する	25.9 %
売れ筋商品を取り扱う	12.0 %	宣伝・広告を強化する		売れ筋商品を取り扱う	14.8 %	人材を確保する	18.5 %
新しい事業を始める		商店街事業を活性化させる	10.7 %	人材を確保する	11.1 %	新しい事業を始める	11.1 %
				新しい事業を始める			

業種別動向

●書籍、文房具●

業況（-65.7 → -69.8 → -47.0）は厳しさが極端に和らぎ、売上額（-33.5 → -42.3 → -29.0）は減少幅が大きく縮小し、収益（-43.6 → -40.1 → -35.7）は減少がやや弱まった。価格面では、販売価格（-19.0 → -5.4 → -13.4）、仕入価格（12.6 → -2.6 → -8.8）はともに下降が大きく強まった。

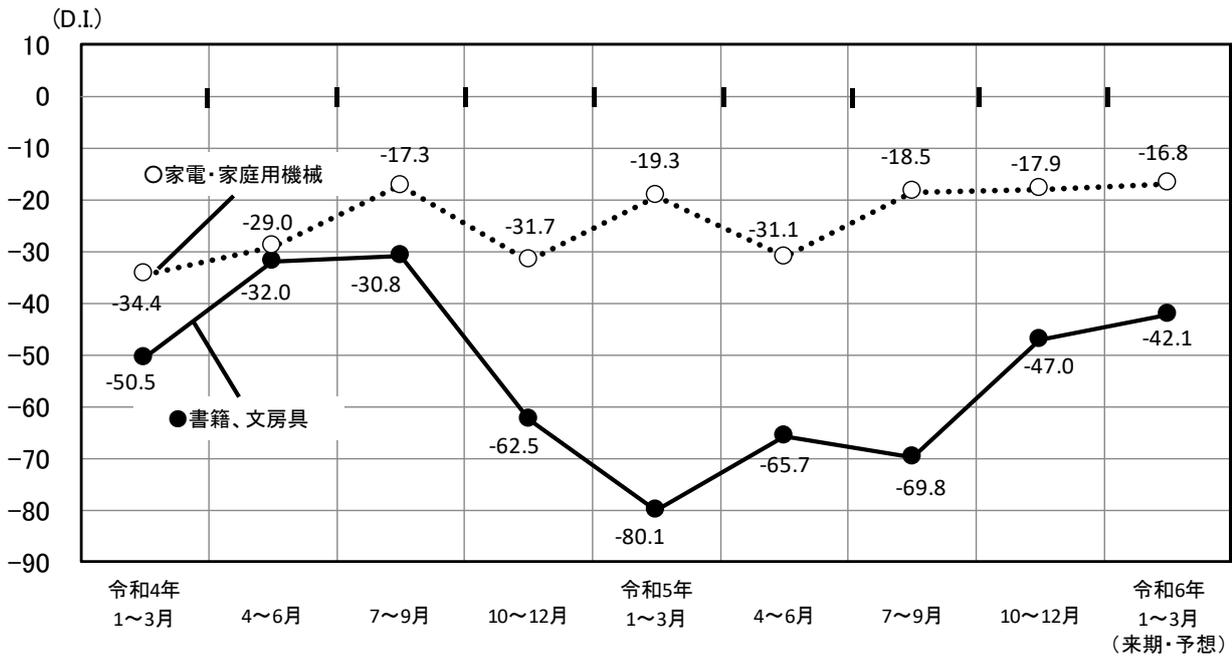
来期の見通しについて、業況（-42.1予想）は厳しさがやや和らぎ、売上額（-23.9予想）は減少幅がやや縮小し、収益（-28.9予想）は減少が大きく弱まると予想されている。価格面では、販売価格（-28.9予想）、仕入価格（-21.6予想）はともに下降が大きく強まる見通しである。

●家電・家庭用機械●

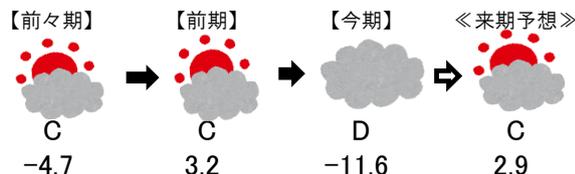
業況（-31.1 → -18.5 → -17.9）は前期並となり、売上額（-17.9 → -13.5 → -20.8）は減少幅が大きく拡大し、収益（-33.2 → -15.3 → -20.3）は減少がやや強まった。価格面では、販売価格（-15.6 → -15.3 → -20.1）は下降がやや強まり、仕入価格（14.4 → 4.7 → 0.8）は上昇がやや弱まった。

来期の見通しについて、業況（-16.8予想）は今期同様で推移し、売上額（1.7予想）、収益（0.3予想）はともに増加に転じると予想されている。価格面では、販売価格（-18.1予想）は下降がやや弱まり、仕入価格（1.3予想）は今期同様で推移する見通しである。

【小売業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



サービス業



業況

業況 (-4.7 → 3.2 → -11.6) は悪化に転じた。

売上額 ・ 収益

売上額 (2.1 → 14.0 → -1.6) は増加から減少に転じた。

収益 (5.4 → 6.7 → -12.7) は増加から減少に転じた。

料金 ・ 材料価格動向

料金価格 (6.4 → 16.3 → 3.5) は上昇が大きく弱まった。

材料価格 (29.8 → 32.6 → 22.0) は上昇が大きく弱まった。

資金繰り ・ 借入難易度 ・ 設備投資動向

資金繰り (2.4 → 9.5 → -2.0) は厳しい状況に転じた。

借入難易度 (-7.9 → 0.0 → -8.1) は厳しさが大きく強まった。

設備投資を「実施した」企業(12.5% → 16.7% → 19.5%)は前期より2.8ポイント増となった。

経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(39.0%)が最多となり、以下、「人手不足」(34.1%)、「人件費の増加」、「同業者間の競争の激化」(各22.0%)の順となった。

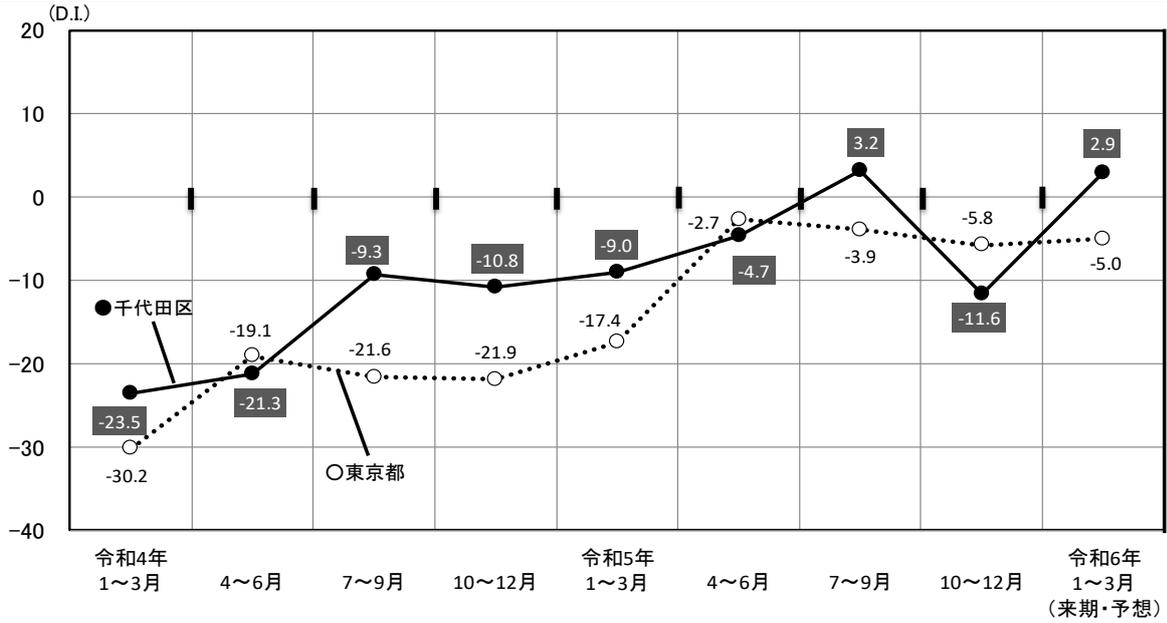
重点経営施策では、「販路を広げる」(53.7%)が最多となり、以下、「人材を確保する」、「経費を節減する」(各34.1%)の順となった。

来期の見通し

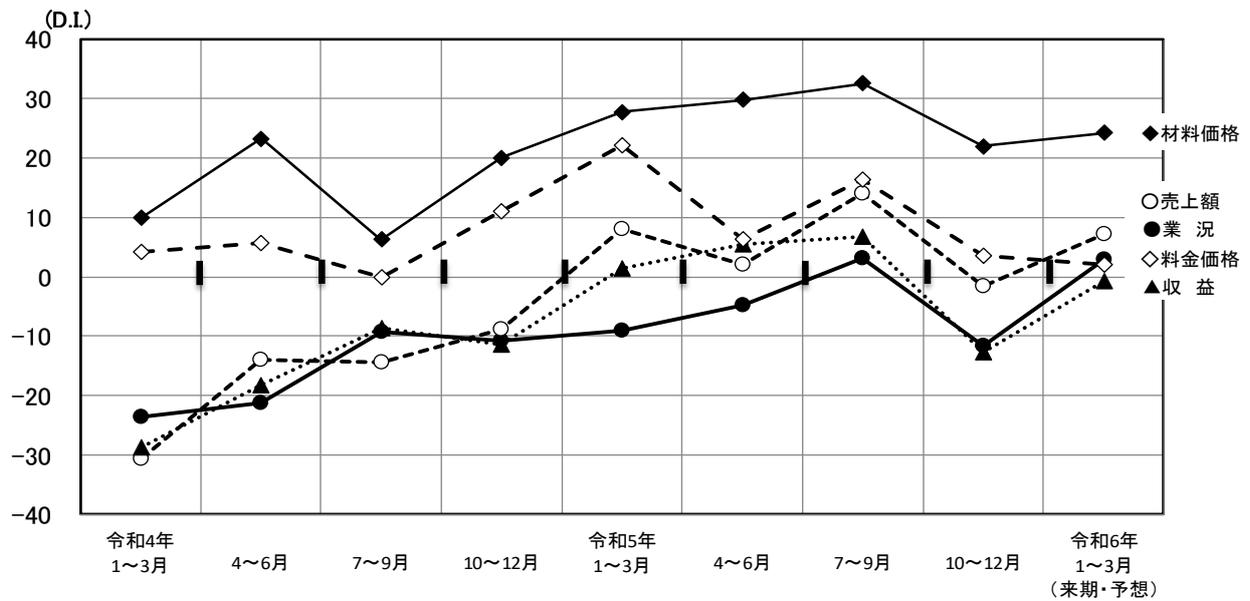
来期の見通しについて、業況 (2.9予想) は好転すると予想されている。売上額 (7.3予想) は増加に転じ、収益 (-0.8予想) は減少が大きく弱まる見通しである。

価格面では、料金価格 (2.1予想) は今期同様で推移し、材料価格 (24.2予想) は上昇がやや強まると見込まれる。

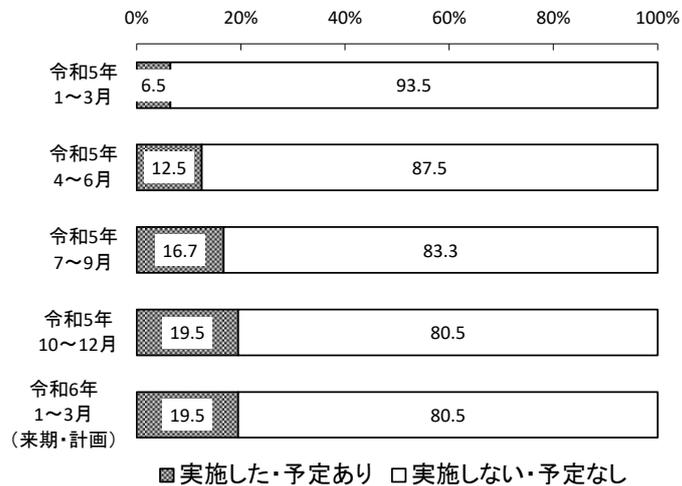
【サービス業】千代田区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、料金価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測

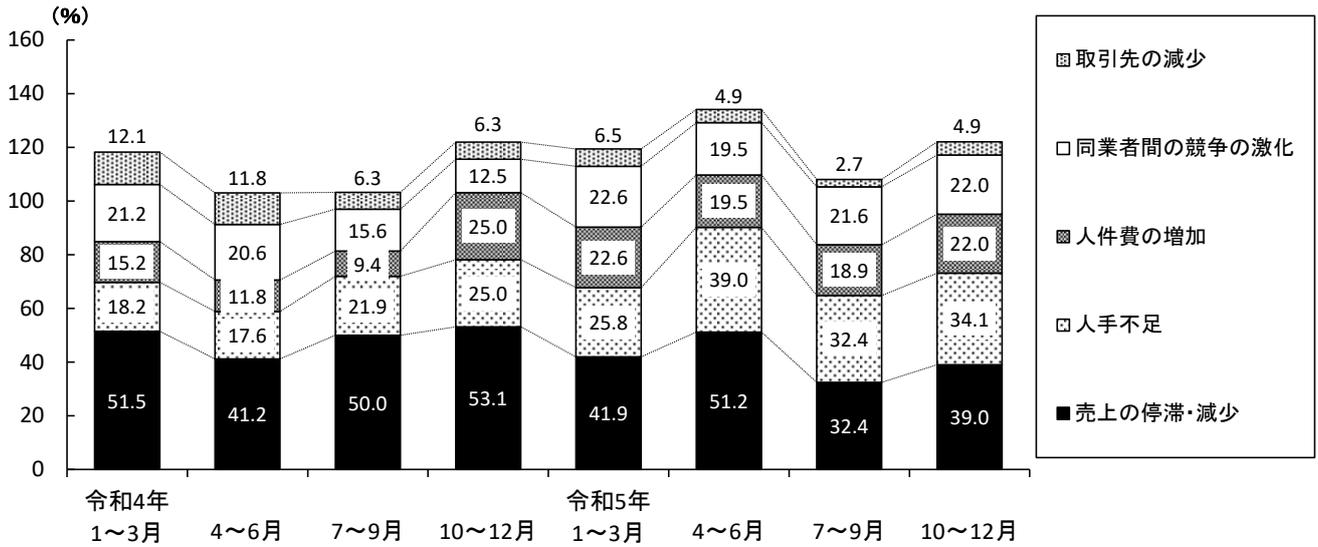


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

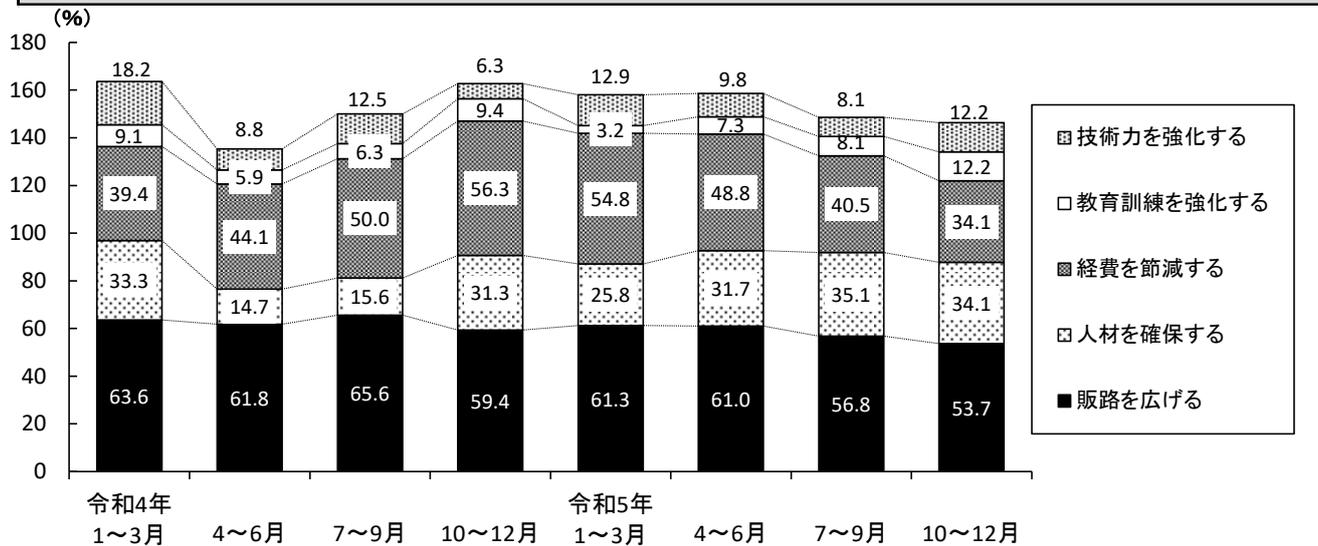


(注: 今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和5年1~3月		令和5年4~6月		令和5年7~9月		令和5年10~12月	
売上の停滞・減少	41.9 %	売上の停滞・減少	51.2 %	人手不足	32.4 %	売上の停滞・減少	39.0 %
人手不足	25.8 %	人手不足	39.0 %	売上の停滞・減少		人手不足	34.1 %
人件費の増加	22.6 %	人件費の増加	19.5 %	同業者間の競争の激化	21.6 %	人件費の増加	22.0 %
同業者間の競争の激化		同業者間の競争の激化		人件費の増加	18.9 %	同業者間の競争の激化	
材料価格の上昇	16.1 %	材料価格の上昇	14.6 %	利幅の縮小	16.2 %	取引先の減少	4.9 %
		利幅の縮小				大企業との競争の激化	
						利幅の縮小	
						材料価格の上昇	
						人件費以外の経費の増加	
						技術力の不足	

重点経営施策

(複数回答)



(注: 今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和5年1~3月		令和5年4~6月		令和5年7~9月		令和5年10~12月	
販路を広げる	61.3 %	販路を広げる	61.0 %	販路を広げる	56.8 %	販路を広げる	53.7 %
経費を節減する	54.8 %	経費を節減する	48.8 %	経費を節減する	40.5 %	人材を確保する	34.1 %
人材を確保する	25.8 %	人材を確保する	31.7 %	人材を確保する	35.1 %	経費を節減する	
技術力を強化する	12.9 %	技術力を強化する	9.8 %	提携先を見つける	10.8 %	教育訓練を強化する	12.2 %
提携先を見つける	9.7 %	提携先を見つける		教育訓練を強化する	8.1 %	技術力を強化する	
				宣伝・広告を強化する			
				技術力を強化する			

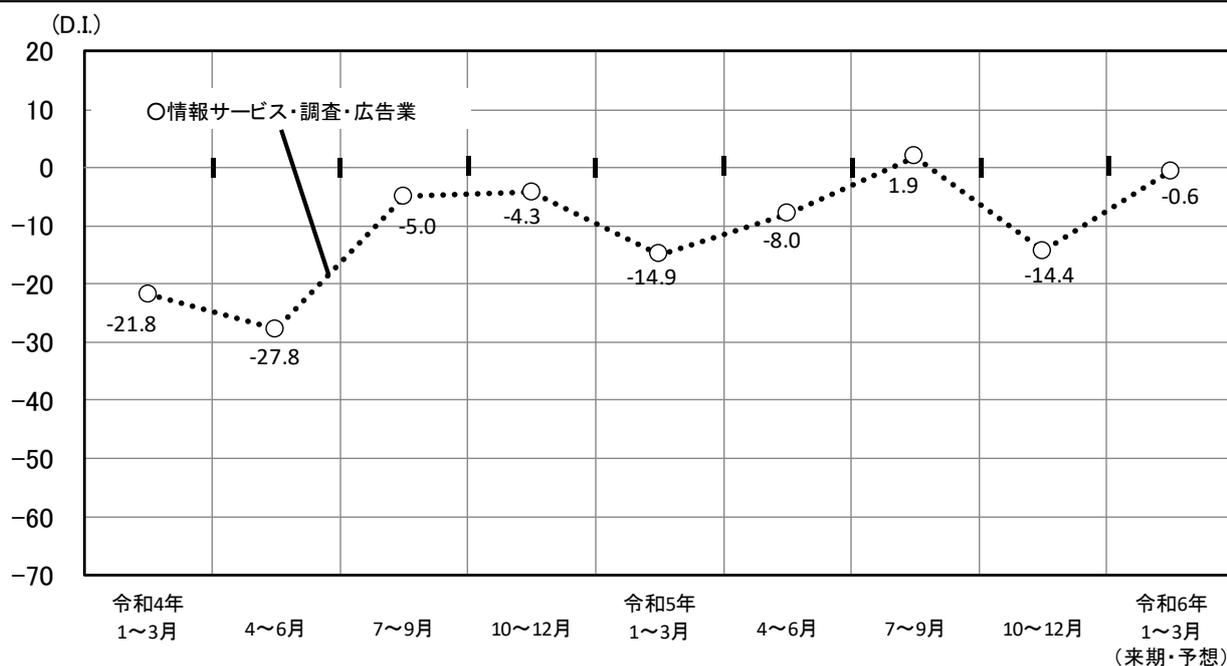
業種別動向

●情報サービス・調査・広告業●

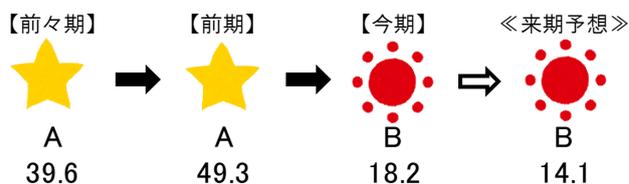
業況 (-8.0 → 1.9 → -14.4) は悪化に転じ、売上額 (3.9 → 11.7 → -3.4)、収益 (3.5 → 8.8 → -12.9) はともに増加から減少に転じた。価格面では、料金価格 (4.9 → 14.0 → 6.9)、材料価格 (34.3 → 37.6 → 31.6) はともに上昇が大きく弱まった。

来期の見通しについて、業況 (-0.6予想) は厳しさが大きく和らぎ、売上額 (7.7予想)、収益 (6.4予想) はともに増加に転じると予想されている。価格面では、料金価格 (1.6予想)、材料価格 (27.2予想) はともに上昇がやや弱まる見通しである。

【サービス業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



建設業



業況

業況 (39.6 → 49.3 → 18.2) は好調感が極端に後退した。

売上額・収益・受注残

売上額 (73.8 → 40.2 → 5.6) は増加幅が極端に縮小した。
収益 (35.8 → 24.0 → 1.2) は増加傾向が極端に弱まった。
受注残 (43.2 → 32.6 → 18.5) は増加幅が大きく縮小した。

価格・在庫動向

請負価格 (36.8 → 21.2 → 21.3) は前期並となった。
材料価格 (79.3 → 43.4 → 45.8) は上昇がやや強まった。
在庫 (-5.2 → -8.8 → 2.1) は過剰に転じた。

資金繰り・借入難易度・設備投資動向

資金繰り (2.9 → 12.4 → 0.3) は容易さが大きく縮小した。
借入難易度 (4.0 → -4.2 → 0.0) は厳しさがやや和らいだ。
設備投資を「実施した」企業(13.8% → 16.0% → 13.8%)は前期より 2.2 ポイント減となった。

経営上の問題点・重点経営施策

経営上の問題点は、「人手不足」(37.9%)が最多となり、以下、「材料価格の上昇」(34.5%)、「人件費の増加」、「同業者間の競争の激化」、「売上の停滞・減少」(各17.2%)の順となった。

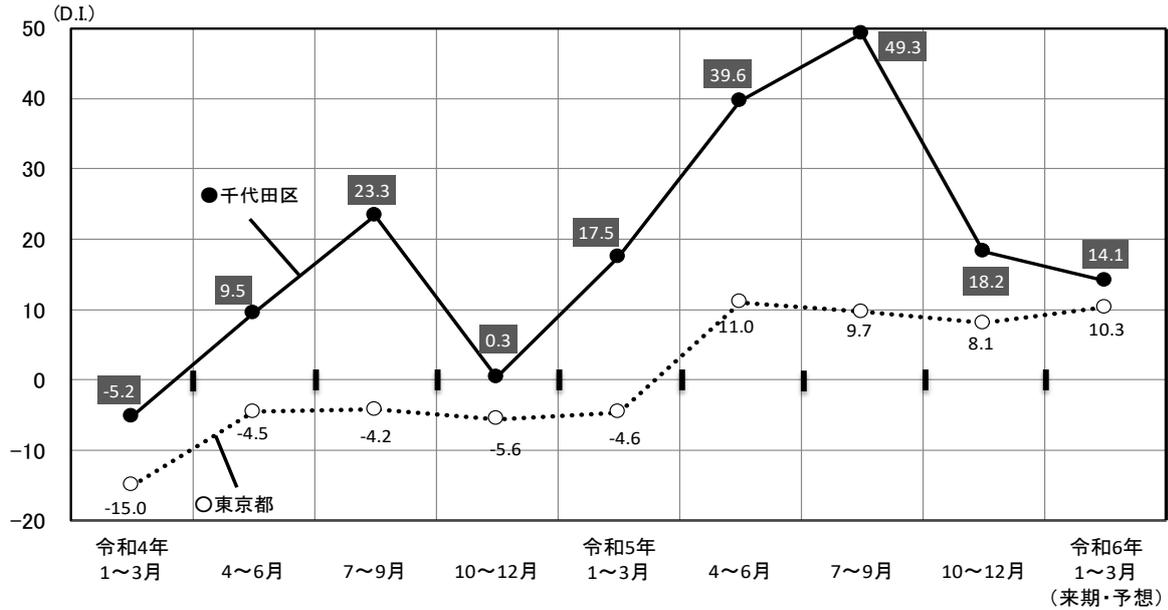
重点経営施策では、「経費を節減する」(41.4%)が最多となり、以下、「人材を確保する」(37.9%)、「販路を広げる」(34.5%)の順となった。

来期の見通し

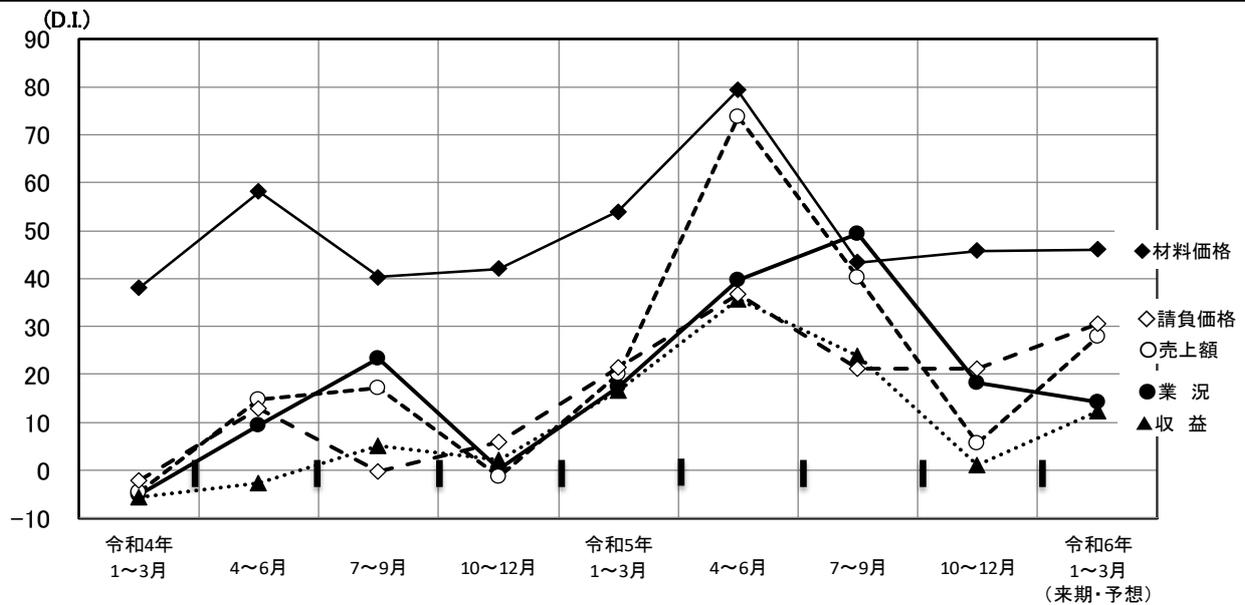
来期の見通しについて、業況 (14.1予想) は好調感がやや後退すると予想されている。売上額 (27.9予想) は増加幅が極端に拡大し、収益 (12.3予想) は増加傾向を大きく強める見通しである。

価格面では、請負価格 (30.7予想) は上昇が大きく強まり、材料価格 (46.1予想) は今期同様に推移すると見込まれる。

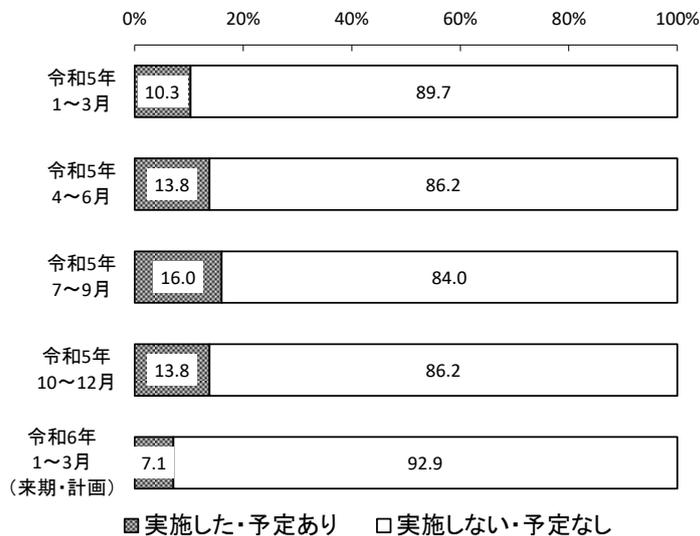
【建設業】千代田区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測



業況と売上額、収益、請負価格、材料価格の動き（実績）と来期の予測

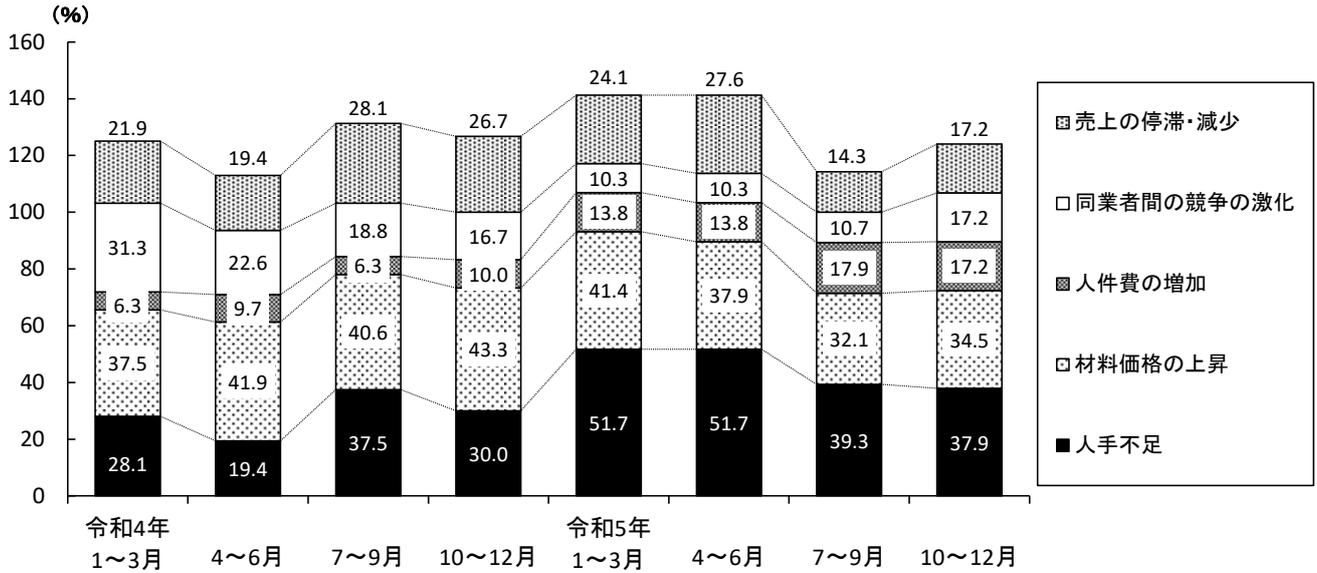


設備投資動向



経営上の問題点

(複数回答)

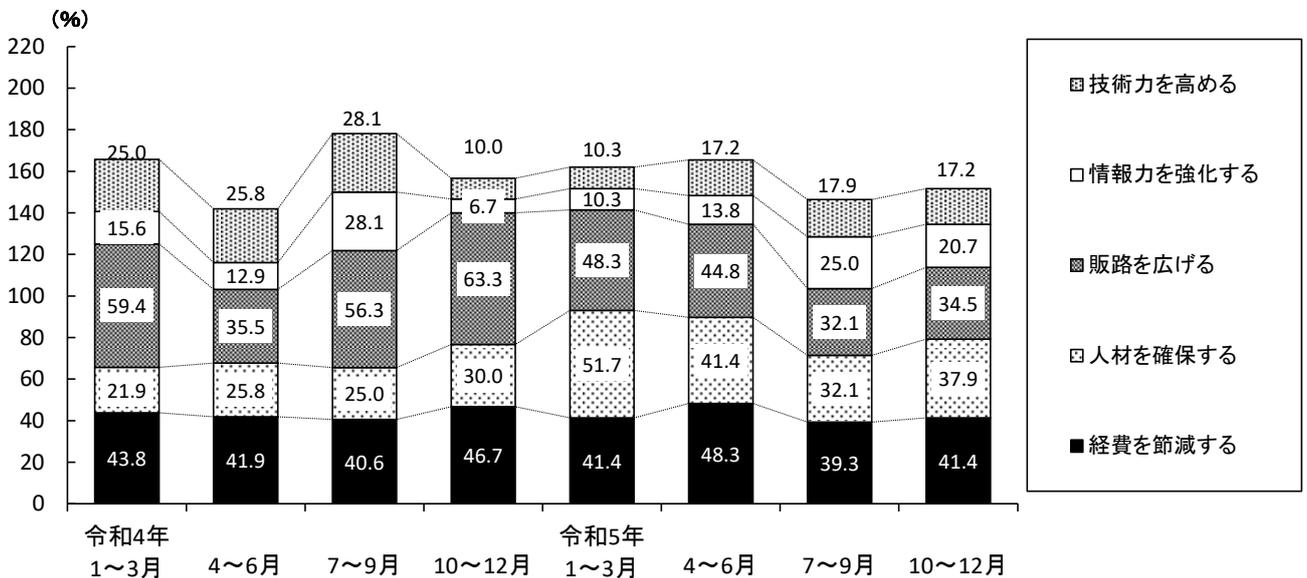


(注: 今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和5年1~3月		令和5年4~6月		令和5年7~9月		令和5年10~12月	
人手不足	51.7 %	人手不足	51.7 %	人手不足	39.3 %	人手不足	37.9 %
材料価格の上昇	41.4 %	材料価格の上昇	37.9 %	材料価格の上昇	32.1 %	材料価格の上昇	34.5 %
利幅の縮小	24.1 %	売上上の停滞・減少	27.6 %	人件費の増加	17.9 %	人件費の増加	17.2 %
売上上の停滞・減少		人件費の増加	13.8 %	売上上の停滞・減少	14.3 %	同業者間の競争の激化	
人件費の増加	13.8 %	人件費以外の経費の増加	10.3 %	人件費以外の経費の増加	10.7 %	売上上の停滞・減少	
		同業者間の競争の激化		同業者間の競争の激化			

重点経営施策

(複数回答)



(注: 今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和5年1~3月		令和5年4~6月		令和5年7~9月		令和5年10~12月	
人材を確保する	51.7 %	経費を節減する	48.3 %	経費を節減する	39.3 %	経費を節減する	41.4 %
販路を広げる	48.3 %	販路を広げる	44.8 %	人材を確保する	32.1 %	人材を確保する	37.9 %
経費を節減する	41.4 %	人材を確保する	41.4 %	販路を広げる		販路を広げる	34.5 %
技術力を高める	10.3 %	技術力を高める	17.2 %	情報力を強化する	25.0 %	情報力を強化する	20.7 %
情報力を強化する		情報力を強化する	13.8 %	技術力を高める	17.9 %	技術力を高める	17.2 %

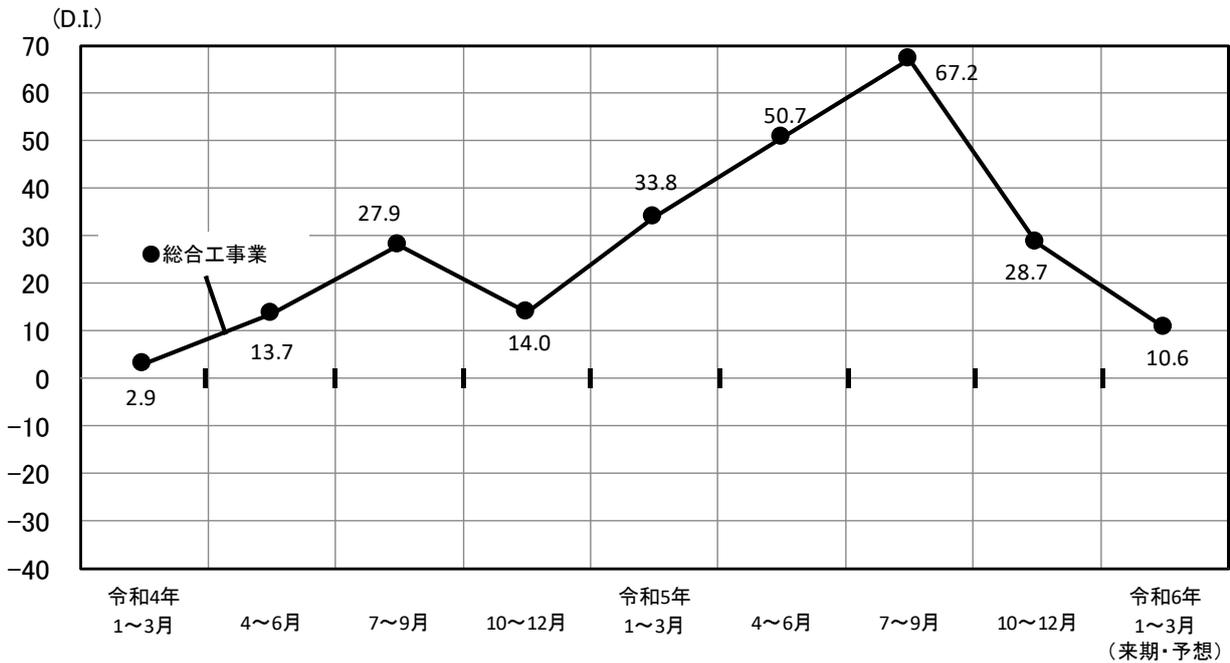
業種別動向

●総合工事業●

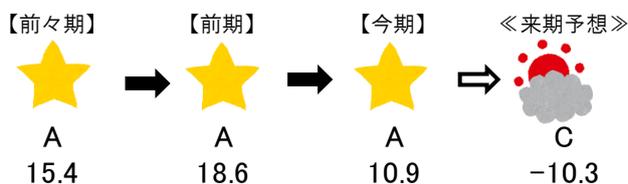
業況（50.7 → 67.2 → 28.7）は好調感が極端に後退し、売上額（59.2 → 48.2 → 18.2）は増加幅が極端に縮小し、収益（30.8 → 21.7 → 16.2）は増加傾向がやや一服した。価格面では、請負価格（27.4 → 24.3 → 28.2）、材料価格（76.1 → 49.4 → 52.2）はともに上昇がやや強まった。

来期の見通しについて、業況（10.6予想）は好調感が大きく後退し、売上額（33.7予想）、収益（25.3予想）はともに増加幅が大きく拡大すると予想されている。価格面では、請負価格（30.3予想）は上昇がやや強まり、材料価格（49.9予想）は上昇がやや弱まる見通しである。

【建設業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



不動産業



業況

業況 (15.4 → 18.6 → 10.9) は好調感が大きく後退した。

売上額 ・ 収益

売上額 (26.7 → 38.3 → 7.6) は増加幅が極端に縮小した。
収益 (7.4 → 27.4 → 0.0) は増加傾向が極端に弱まった。

価格 ・ 在庫動向

販売価格 (36.3 → 55.5 → 29.6) は上昇が極端に弱まった。
仕入価格 (53.8 → 50.1 → 53.0) は上昇がやや強まった。
在庫 (-3.6 → -25.8 → -5.4) は不足感が極端に改善した。

資金繰り ・ 借入難易度

資金繰り (-3.5 → 4.0 → -15.7) は厳しい状況に転じた。
借入難易度 (3.2 → 3.0 → 3.0) は前期並となった。

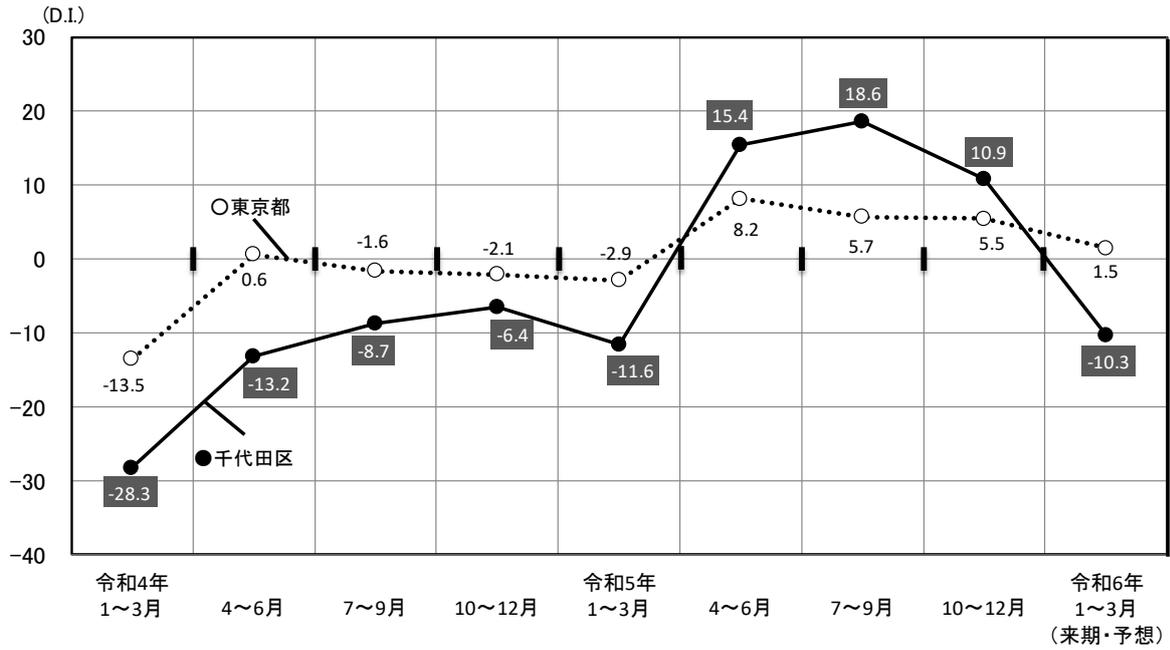
経営上の問題点 ・ 重点経営施策

経営上の問題点は、「商品物件の高騰」(38.9%)が最多となり、以下、「売上の停滞・減少」(22.2%)、「商品物件の不足」、「同業者間の競争の激化」(各19.4%)の順となった。
重点経営施策では、「販路を広げる」(52.8%)が最多となり、以下、「経費を節減する」(41.7%)、「情報力を強化する」(27.8%)の順となった。

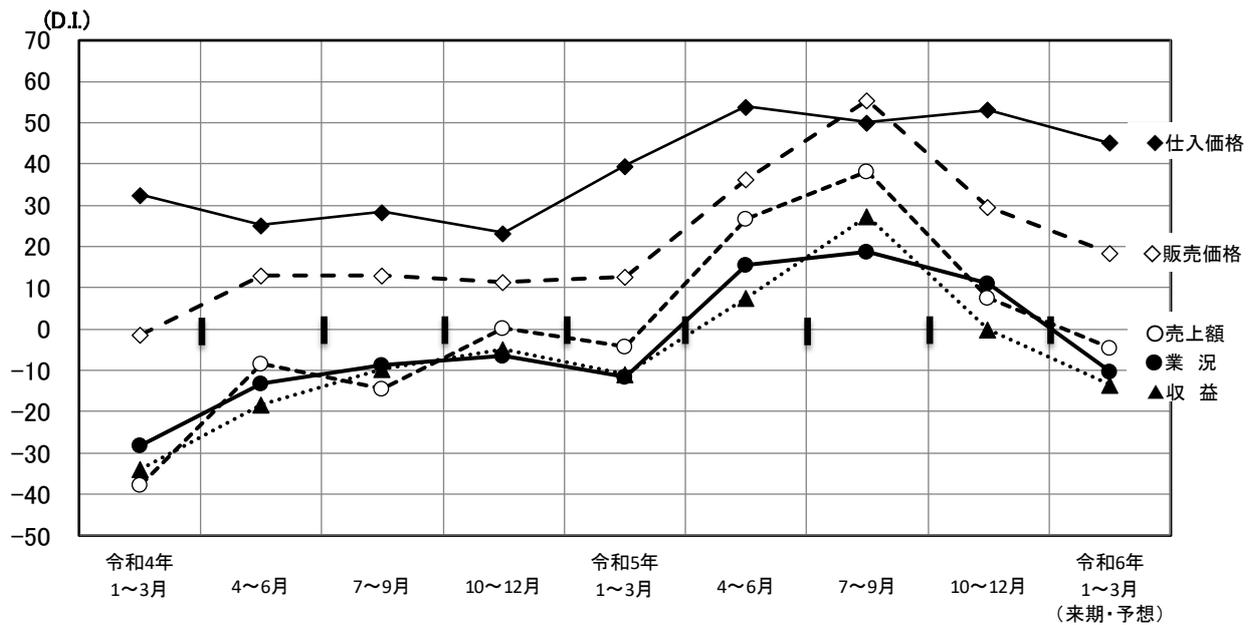
来期の見通し

来期の見通しについて、業況 (-10.3予想) は悪化に転じると予想されている。売上額 (-4.7予想) は増加から減少に転じ、収益 (-13.4予想) は減少が大きく強まる見通しである。
価格面では、販売価格 (18.5予想)、仕入価格 (45.1予想) はともに上昇が大きく弱まると見込まれている。

【不動産業】千代田区と全都の業況の動き（実績）と来期の予測

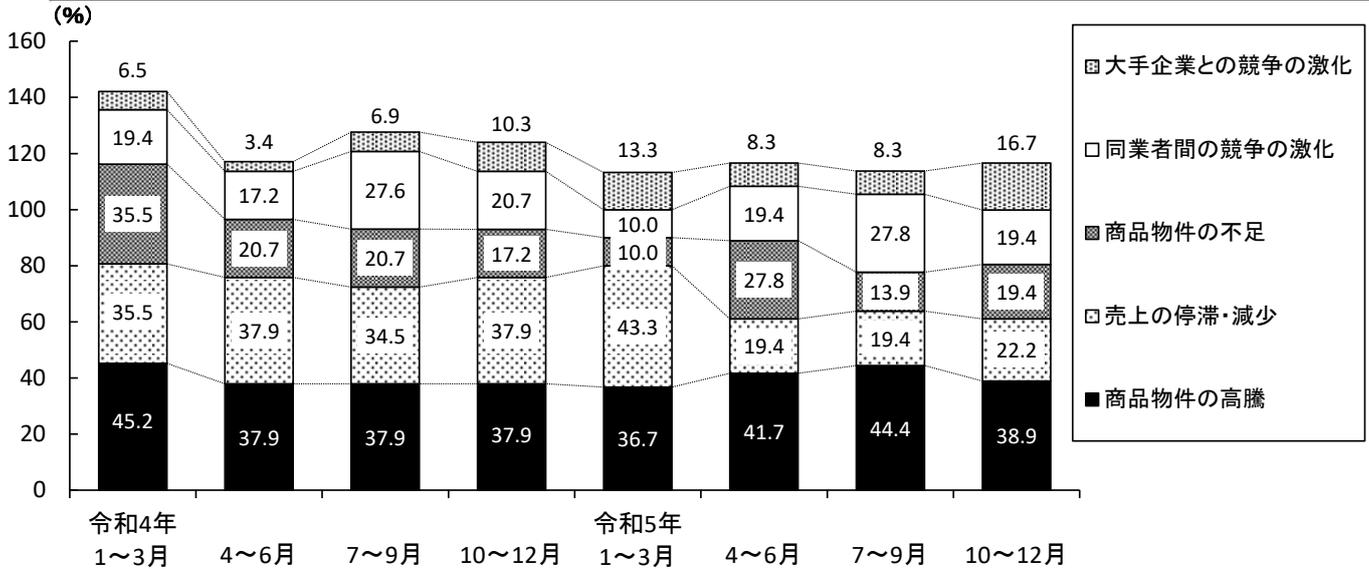


業況と売上額、収益、販売価格、仕入価格の動き（実績）と来期の予測



経営上の問題点

(複数回答)

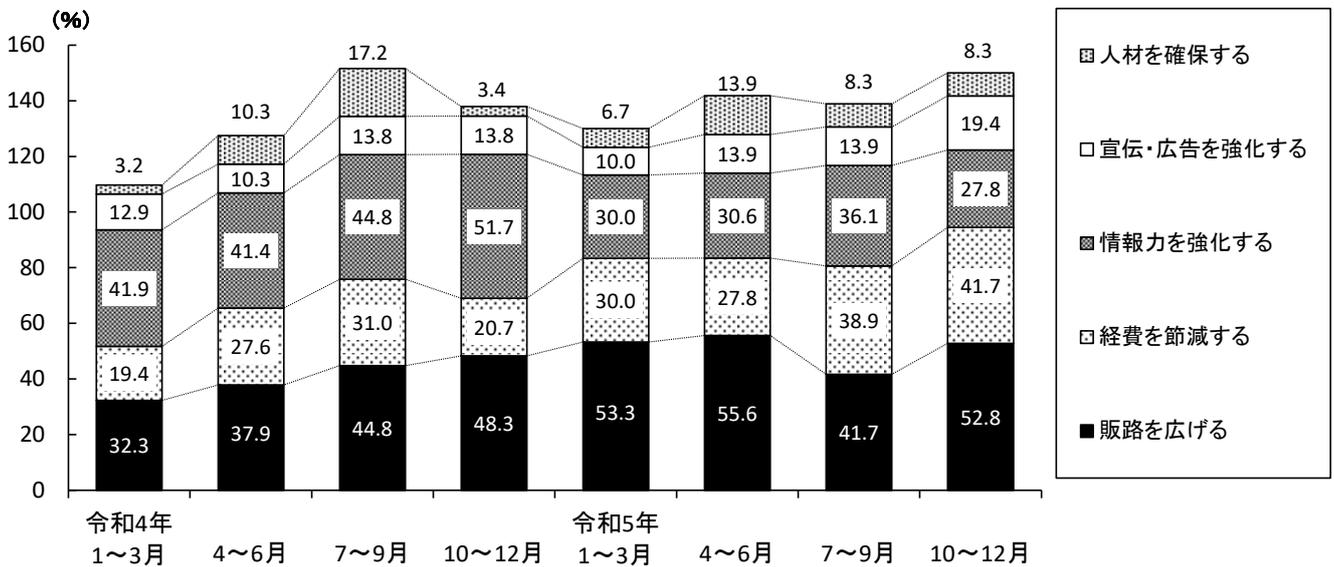


(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和5年1~3月		令和5年4~6月		令和5年7~9月		令和5年10~12月	
売上の停滞・減少	43.3 %	商品物件の高騰	41.7 %	商品物件の高騰	44.4 %	商品物件の高騰	38.9 %
商品物件の高騰	36.7 %	商品物件の不足	27.8 %	同業者間の競争の激化	27.8 %	売上の停滞・減少	22.2 %
利幅の縮小	16.7 %	同業者間の競争の激化	19.4 %	売上の停滞・減少	19.4 %	商品物件の不足	19.4 %
大手企業との競争の激化	13.3 %	売上の停滞・減少	16.7 %	利幅の縮小	16.7 %	同業者間の競争の激化	16.7 %
人件費以外の経費の増加	10.0 %	利幅の縮小	13.9 %	商品物件の不足	13.9 %	大手企業との競争の激化	16.7 %
同業者間の競争の激化							
商品物件の不足							

重点経営施策

(複数回答)



(注：今期の上位5項目を基準に作成しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

令和5年1~3月		令和5年4~6月		令和5年7~9月		令和5年10~12月	
販路を広げる	53.3 %	販路を広げる	55.6 %	販路を広げる	41.7 %	販路を広げる	52.8 %
情報力を強化する	30.0 %	情報力を強化する	30.6 %	経費を節減する	38.9 %	経費を節減する	41.7 %
経費を節減する		経費を節減する	27.8 %	情報力を強化する	36.1 %	情報力を強化する	27.8 %
提携先を見つける	16.7 %	人材を確保する	13.9 %	不動産の有効活用を図る	16.7 %	宣伝・広告を強化する	19.4 %
宣伝・広告を強化する	10.0 %	宣伝・広告を強化する		宣伝・広告を強化する	13.9 %	人材を確保する	8.3 %
						提携先を見つける	

業種別動向

●建売業・土地売買業●

業況 (63.5 → 57.8 → 23.0) は好調感が極端に後退し、売上額 (63.9 → 139.4 → -4.5) は増加から減少に転じ、収益 (27.3 → 112.5 → 1.2) は増加傾向が極端に弱まった。価格面では、販売価格 (55.2 → 113.9 → 24.5)、仕入価格 (69.8 → 63.3 → 39.9) はともに上昇が極端に弱まった。

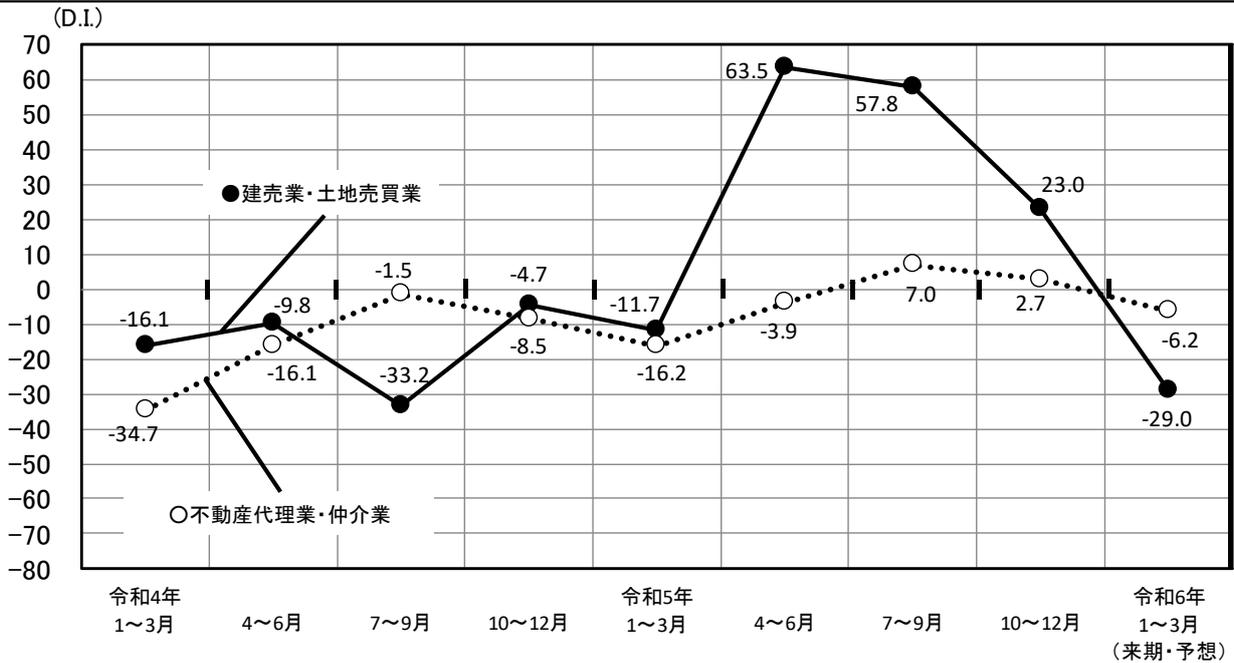
来期の見通しについて、業況 (-29.0予想) は悪化に転じ、売上額 (-30.9予想) は減少幅が極端に拡大し、収益 (-33.2予想) は増加から減少に転じると予想されている。価格面では、販売価格 (15.7予想) は上昇が大きく弱まり、仕入価格 (39.9予想) は今期同様で推移する見通しである。

●不動産代理業・仲介業●

業況 (-3.9 → 7.0 → 2.7) は好調感がやや後退し、売上額 (10.8 → 16.8 → 5.9) は増加幅が大きく縮小し、収益 (-2.6 → 9.8 → -6.1) は増加から減少に転じた。価格面では、販売価格 (25.3 → 44.2 → 28.9) は上昇が大きく弱まり、仕入価格 (47.1 → 45.8 → 52.5) は上昇が大きく強まった。

来期の見通しについて、業況 (-6.2予想) は悪化に転じ、売上額 (3.8予想) は増加幅がやや縮小し、収益 (-8.3予想) は減少がやや強まると予想されている。価格面では、販売価格 (16.3予想)、仕入価格 (41.9予想) はともに上昇が大きく弱まる見通しである。

【不動産業】中分類別の業況の動き（実績）と来期の予測



経営者の声

令和5年10月～12月の期間中において、千代田区地域振興部商工観光課宛に寄せられた経営に関する相談内容と区の指導内容は、以下の通り。

製造業

該当企業なし

卸売業

該当企業なし

小売業

相談内容要約		指導要旨
<p>区報で資金融資のお知らせを見た。資金調達が可能か相談したい。(小売業)</p>	⇒	<p>オフィス用品の製造販売に乗り出したことで、今後ますます売上の回収期間が長期化することが予想される。なるべく長期に使える資金を調達しておきたい要望もあり、短期の資金は借りてもあまり意味がないので、今回は見送ることになった。</p> <p>今後、売上も利益率も見込めるオフィス用品は確かに魅力的だが競争が激しく、価格競争に巻き込まれる可能性が高い。それぞれの事業分野のバランスに注意しながら事業を進めるようアドバイスした。</p>
<p>創業に関する支援事業について知りたい。(飲食店)</p>	⇒	<p>創業支援事業及び商店街創業支援補助金を紹介し、併せて事業を開始して5年以上経過しているため、特定創業支援事業の認定及び起業資金の対象外である旨を説明。</p>
<p>現在、複数の借入があり、この内一部の借換を検討しているが、その点について相談したい。(飲食店)</p>	⇒	<p>借換事由や経営状況をヒアリングした結果として、以下の理由により借換の必要性を再考いただくこととした。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①借換先資金に現状より良い条件の制度が無い。 ②コロナ 5 類移行により売上が改善され、新たな借入の緊急性がない。 ③返済に懸念が見られない。

サービス業

相談内容要約	指導要旨
新規事業の資金調達を行いたい。(IT業)	⇒ 現在、バーチャルオフィスのため、千代田区商工融資あっせん制度は使えないことを説明。 日本政策金融庫の融資と国の補助金についてアドバイスを実施した。
業務が増加しており、現在の売上高が来期には、倍になることが見込まれている。そのため、千代田のあっせん制度について相談したい(専門サービス業)	⇒ 企業規模が専門サービス業、従業員20名で小規模事業者ではないことから、経営サブリ資金、小口資金は使用できない旨を説明。 千代田区商工融資あっせん制度を取り扱う金融機関を示し、制度内容を説明。
オフィスの拡張と増員を考えている。これまで借入実績は無いため、区の融資制度について知りたい。(専門サービス業)	⇒ 営業資金・設備資金について、申請時の注意点とともに説明を行った。次のステップとしてオフィス拡張、増員の事業計画を固めて、取扱金融機関と事前相談を行うことをアドバイスした。
事業拡大のための資金調達として活用できる補助金・助成金を知りたい。(サービス業)	⇒ 事業推進関連の補助金であれば、商工会議所、東京都中小企業振興公社などで詳細を聞くことができ、雇用関連の助成金であればハローワークが窓口になる旨を説明。 補助金の特徴として、ものづくり補助金を例に、ポイント(①事業計画書が必要、②応募期間が決まっている、③先に経費を支払う必要がある)を説明した。

建設業

該当企業なし

不動産業

相談内容要約	指導要旨
小規模事業者持続化補助金に応募することを考えており、計画書の策定について助言を受けたい。(不動産管理業)	⇒ 小規模事業者持続化補助金に関し、持参された経営計画及び補助事業計画書について、内容の更なる推敲が求められる旨と、計画書策定の各項目立てに即して何点か助言した。

日 銀 短 観

[調査対象企業数]

(2023年12月調査)

	製造業	非製造業	合計	回答率
全国企業	3,738社	5,334社	9,072社	99.3%
うち大企業	956社	850社	1,806社	99.1%
中堅企業	995社	1,536社	2,531社	99.5%
中小企業	1,787社	2,948社	4,735社	99.3%

(参考) 事業計画の前提となっている想定為替レート(全規模・全産業)

		2022年度		2023年度	
		上期	下期	上期	下期
円/	2023年9月調査	—	—	135.75	135.62
ドル	2023年12月調査	—	—	139.35	138.73
円/	2023年9月調査	—	—	144.62	144.58
ユーロ	2023年12月調査	—	—	148.80	148.57

[業況判断]

(「良い」-「悪い」・%ポイント)

	2023年9月調査		2023年12月調査			
	最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
大企業						
製造業	9	10	12	3	8	-4
非製造業	27	21	30	3	24	-6
全産業	17	16	21	4	16	-5
中堅企業						
製造業	0	2	5	5	4	-1
非製造業	19	14	20	1	14	-6
全産業	12	9	14	2	10	-4
中小企業						
製造業	-5	-2	1	6	-1	-2
非製造業	12	8	14	2	7	-7
全産業	5	4	9	4	4	-5
全規模合計						
製造業	0	2	5	5	2	-3
非製造業	16	11	18	2	12	-6
全産業	10	8	13	3	8	-5

[売上高・収益計画]

(前年度比・%)

		2022年度		2023年度	
			修正率	(計画)	修正率
大企業	製造業	11.3	—	3.1	1.0
	国内	9.0	—	3.2	0.8
	輸出	16.1	—	2.9	1.3
	非製造業	10.1	—	1.5	0.0
	全産業	10.6	—	2.2	0.4
中堅企業	製造業	8.0	—	2.0	-0.3
	非製造業	7.2	—	3.9	0.7
	全産業	7.4	—	3.4	0.4
中小企業	製造業	6.1	—	2.6	0.5
	非製造業	6.0	—	2.3	1.2
	全産業	6.0	—	2.3	1.1
全規模合計	製造業	9.8	—	2.8	0.7
	非製造業	8.1	—	2.3	0.5
	全産業	8.7	—	2.5	0.6

(注) 修正率は、前回調査との対比。

[需給・在庫・価格判断]

(%ポイント)

中小企業		2023年9月調査		2023年12月調査			
		最近	先行き	最近	変化幅	先行き	変化幅
国内での製商品・サービス需給判断 (「需要超過」-「供給超過」)	製造業	-21	-20	-20	1	-20	0
	うち素材業種	-24	-24	-23	1	-24	-1
	加工業種	-18	-17	-17	1	-19	-2
	非製造業	-10	-11	-10	0	-11	-1
海外での製商品需給判断 (「需要超過」-「供給超過」)	製造業	-15	-15	-17	-2	-17	0
	うち素材業種	-23	-22	-24	-1	-23	1
	加工業種	-11	-10	-13	-2	-13	0
製商品在庫水準判断 (「過大」-「不足」)	製造業	19		17	-2		
	うち素材業種	20		17	-3		
	加工業種	19		16	-3		
製商品流通在庫水準判断 (「過大」-「不足」)	製造業	17		16	-1		
	うち素材業種	22		17	-5		
	加工業種	14		14	0		
販売価格判断 (「上昇」-「下落」)	製造業	30	30	26	-4	28	2
	うち素材業種	28	29	26	-2	27	1
	加工業種	31	30	25	-6	27	2
	非製造業	27	29	25	-2	29	4
仕入価格判断 (「上昇」-「下落」)	製造業	61	57	56	-5	53	-3
	うち素材業種	54	51	51	-3	49	-2
	加工業種	66	61	60	-6	57	-3
	非製造業	58	56	54	-4	55	1

千代田区と東京都の企業倒産、休廃業・解散動向

出典：(株) 東京商工リサーチ調べ

1. 企業倒産動向

[倒産概況]

(負債総額単位:百万円) (対比率は伸び率)

		令和4年	令和5年	令和5年		
		10~12月	7~9月	10~12月	前期比	前年同期比
千代田区	件数	13	25	19	-24.0%	46.2%
	負債総額	2,304	46,241	12,110	-73.8%	425.6%
東京都全体	件数	303	425	451	6.1%	48.8%
	負債総額	72,758	133,343	250,107	87.6%	243.8%

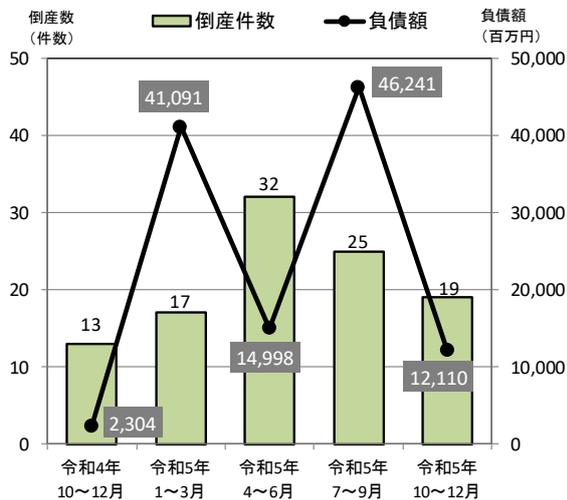
[業種別倒産概況]

(単位:件) (対比率は伸び率)

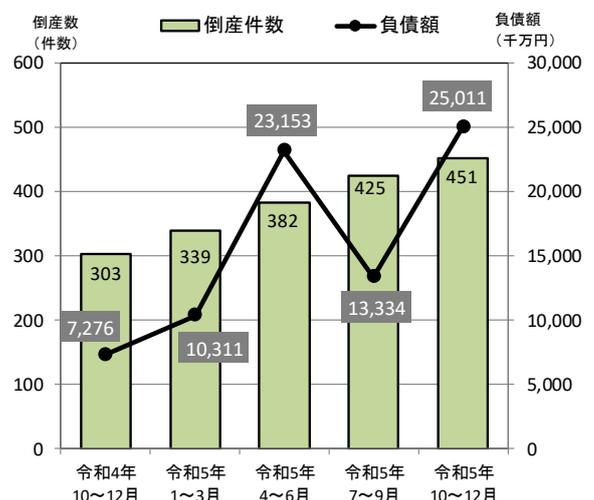
		令和4年	令和5年	令和5年		
		10~12月	7~9月	10~12月	前期比	前年同期比
千代田区	製造業	0	1	1	0.0%	-
	卸売業	2	1	3	200.0%	50.0%
	小売業	1	1	2	100.0%	100.0%
	サービス業	5	12	5	-58.3%	0.0%
	建設業	0	2	1	-50.0%	-
	不動産業	0	1	1	0.0%	-
	情報通信業・運輸業	3	3	2	-33.3%	-33.3%
	宿泊業・飲食サービス業	2	1	1	0.0%	-50.0%
	その他	0	3	3	0.0%	-
	合計	13	25	19	-24.0%	46.2%
東京都全体	製造業	23	32	28	-12.5%	21.7%
	卸売業	65	58	59	1.7%	-9.2%
	小売業	28	34	43	26.5%	53.6%
	サービス業	77	107	115	7.5%	49.4%
	建設業	26	46	41	-10.9%	57.7%
	不動産業	13	26	16	-38.5%	23.1%
	情報通信業・運輸業	40	62	69	11.3%	72.5%
	宿泊業・飲食サービス業	20	40	52	30.0%	160.0%
	その他	11	20	28	40.0%	154.5%
	合計	303	425	451	6.1%	48.8%

[倒産件数と負債額の推移]

《千代田区》



《東京都全体》



2. 休廃業・解散動向

[休廃業・解散概況]

	(件数)		(構成比)		(件数)		(構成比)		(件数)		(構成比)	
	令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		令和5年		(伸び率)	
	10～12月		7～9月		10～12月		10～12月		前期比	前年同期比		
千代田区	315	9.9%	329	10.5%	388	10.6%	388	10.6%	17.9%	23.2%		
東京都全体	3,183	100.0%	3,148	100.0%	3,666	100.0%	3,666	100.0%	16.5%	15.2%		

[業種別休廃業・解散概況]

		(件数)		(構成比)		(件数)		(構成比)		(件数)		(構成比)	
		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		令和5年		(伸び率)	
		10～12月		7～9月		10～12月		10～12月		前期比	前年同期比		
千代田区	製造業	21	6.7%	21	6.4%	15	3.9%	15	3.9%	-28.6%	-28.6%		
	卸売業	16	5.1%	13	4.0%	18	4.6%	18	4.6%	38.5%	12.5%		
	小売業	16	5.1%	17	5.2%	18	4.6%	18	4.6%	5.9%	12.5%		
	サービス業	81	25.7%	91	27.7%	90	23.2%	90	23.2%	-1.1%	11.1%		
	建設業	5	1.6%	4	1.2%	5	1.3%	5	1.3%	25.0%	0.0%		
	不動産業	43	13.7%	35	10.6%	62	16.0%	62	16.0%	77.1%	44.2%		
	情報通信業・運輸業	45	14.3%	44	13.4%	54	13.9%	54	13.9%	22.7%	20.0%		
	宿泊業,飲食サービス業	9	2.9%	8	2.4%	10	2.6%	10	2.6%	25.0%	11.1%		
	その他	79	25.1%	96	29.2%	116	29.9%	116	29.9%	20.8%	46.8%		
合計	315	100.0%	329	100.0%	388	100.0%	388	100.0%	17.9%	23.2%			
東京都全体	製造業	304	9.6%	290	9.2%	348	9.5%	348	9.5%	20.0%	14.5%		
	卸売業	296	9.3%	254	8.1%	281	7.7%	281	7.7%	10.6%	-5.1%		
	小売業	273	8.6%	240	7.6%	287	7.8%	287	7.8%	19.6%	5.1%		
	サービス業	868	27.3%	890	28.3%	924	25.2%	924	25.2%	3.8%	6.5%		
	建設業	180	5.7%	239	7.6%	294	8.0%	294	8.0%	23.0%	63.3%		
	不動産業	308	9.7%	289	9.2%	414	11.3%	414	11.3%	43.3%	34.4%		
	情報通信業・運輸業	433	13.6%	388	12.3%	509	13.9%	509	13.9%	31.2%	17.6%		
	宿泊業,飲食サービス業	152	4.8%	147	4.7%	148	4.0%	148	4.0%	0.7%	-2.6%		
	その他	369	11.6%	411	13.1%	461	12.6%	461	12.6%	12.2%	24.9%		
合計	3,183	100.0%	3,148	100.0%	3,666	100.0%	3,666	100.0%	16.5%	15.2%			

1. 企業倒産動向

令和5年10月～12月期の倒産件数は、千代田区では19件で前期比24.0%減、東京都全体では451件で前期比6.1%増となった。

業種別にみると、千代田区は、“サービス業”(5件)が最も多く、次いで、“卸売業”、“その他”(各3件)と続いた。前期との比較では、“サービス業”で7件減少した。東京都全体では、“サービス業”(115件)が最も多く、次いで、“情報通信業・運輸業”(69件)、“卸売業”(59件)と続いた。また、前期から最も件数が増加した業種は、“宿泊業,飲食サービス業”で12件増加した。

2. 休廃業・解散動向

令和5年10月～12月期の休廃業・解散件数は、千代田区では388件で前期比17.9%増、東京都全体では3,666件で前期比16.5%増となった。

業種別にみると、千代田区は、“その他”(116件)が最も多く、次いで、“サービス業”(90件)、“不動産業”(62件)と続いた。東京都全体では、“サービス業”(924件)が最も多く、次いで、“情報通信業・運輸業”(509件)、“その他”(461件)と続いた。また、前期から最も件数が増加した業種は、千代田区では“不動産業”で27件増加した。東京都全体でも“不動産業”で125件増加した。

特別調査「2024年（令和6年）の経営見通し」

（令和5年12月上旬調査）

注1. 本調査は、主に千代田区の状況について記載しています。グラフでは千代田区と東京都全体の比較をしています。

注2. 回答により100%にならないこともあります。

本 調 査 結 果 の 特 徴	① 2024年の日本の景気見通し	『悪い』 58.2% 昨年より3.7ポイント減少
	② 2024年の自社の業況（景気）見通し	『悪い』 37.6% 昨年より8.4ポイント増加
	③ 2024年の自社の売上額対前年比伸び率	『増加』が31.2% 昨年より0.9ポイント減少
	④ 自社の業況が上向く転換点	『短期』 44.4%、『中期』 22.8%、『長期』 32.7%
	⑤ 2024年価格動向（販売価格・仕入価格）	販売価格では「緩やかな上昇（10%未満）」と「変わらない（一進一退など）」が同率で41.9% 仕入価格では「緩やかな上昇（10%未満）」が47.4%

問1. 2024年の日本の景気見通しについて

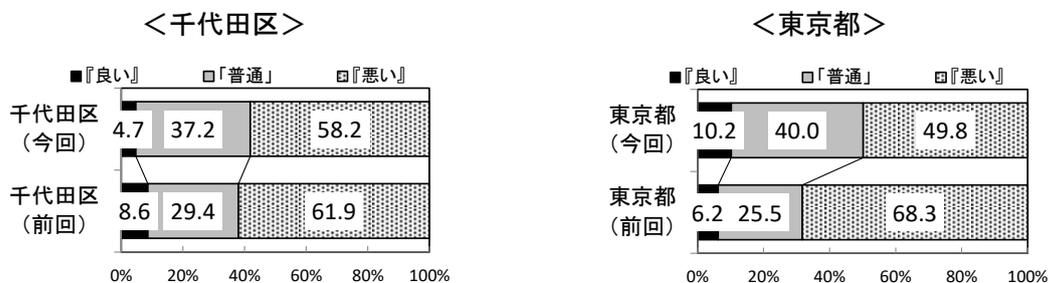
千代田区内の中小企業を対象に2024年の日本の景気見通しについて調査した。『良い』と回答した企業は4.7%で前年調査（8.6%）より3.9ポイント減少し、『悪い』と回答した企業は58.2%で前年調査（61.9%）より3.7ポイント減少した。また、「普通」は37.2%（前年調査は29.4%）であった。

業種別にみると、『良い』とする企業は、製造業で1割強と比較的高かった。一方、『悪い』とする企業は、卸売業で7割強、不動産業で6割強を占めた。

なお、東京都と比較すると、『良い』とした企業は、東京都（10.2%）より千代田区が5.5ポイント低く、『悪い』とした企業は東京都（49.8%）より千代田区が8.4ポイント高くなっている。

（注）『良い』は「非常に良い」「良い」「やや良い」の和 『悪い』は「非常に悪い」「悪い」「やや悪い」の和（以下同じ）

図表1 2024年の日本の景気見通しについて



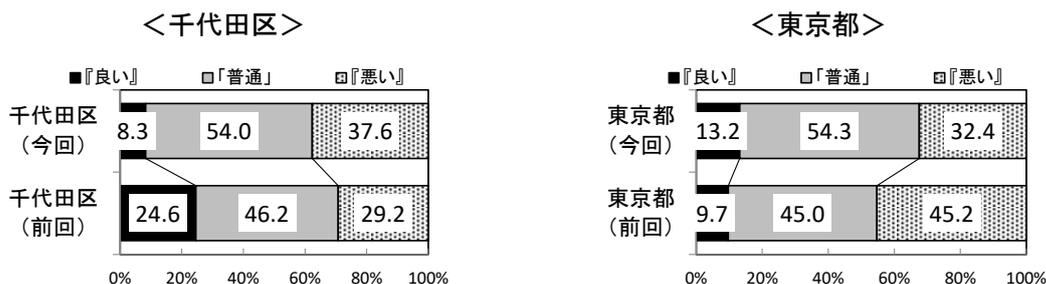
問2. 2024年の自社の業況（景気）見通しについて

自社の業況の見通しについては、『良い』とした企業は8.3%で前年調査（24.6%）より16.3ポイント減少し、『悪い』とした企業は37.6%で前年調査（29.2%）より8.4ポイント増加した。また、「普通」は54.0%（前年調査は46.2%）であった。

業種別にみると、『良い』とする企業は、小売業、不動産業で1割強と比較的高かった。一方、『悪い』とする企業は、卸売業で5割近くと高い割合を占めた。建設業、不動産業では「普通」が7割弱を占めた。

なお、東京都と比較すると、『良い』とした企業は、東京都（13.2%）より千代田区が4.9ポイント低く、『悪い』とした企業は東京都（32.4%）より千代田区が5.2ポイント高くなっている。

図表2 2024年の自社の業況（景気）見通し



問3. 2024年の自社の売上額対前年比伸び率について

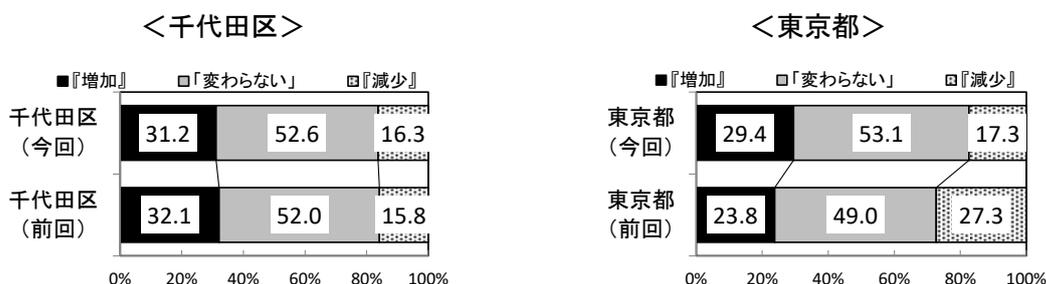
2024年の自社の売上額対前年比伸び率は、売上の『増加』を予想している企業は31.2%となり、前年調査（32.1%）より0.9ポイント減少した。一方、売上の『減少』を予想している企業は16.3%となり、前年調査（15.8%）より0.5ポイント増加した。また、「変わらない」は52.6%（前年調査は52.0%）であった。

業種別にみると、建設業と不動産業では『増加』が3割半ば、サービス業では『減少』が2割半ばで、それぞれ比較的高かった。

なお、東京都と比較すると、売上の『増加』を予想している企業は、東京都（29.4%）より千代田区が1.8ポイント高く、売上の『減少』を予想している企業は東京都（17.3%）より千代田区が1.0ポイント低くなっている。

（注）『増加』は「30%以上の増加」「20~29%の増加」「10~19%の増加」「10%未満の増加」の和
『減少』は「10%未満の減少」「10~19%の減少」「20~29%の減少」「30%以上の減少」の和

図表3 2024年の自社の売上額対前年比伸び率



問4. 自社の業況が上向く転換点について

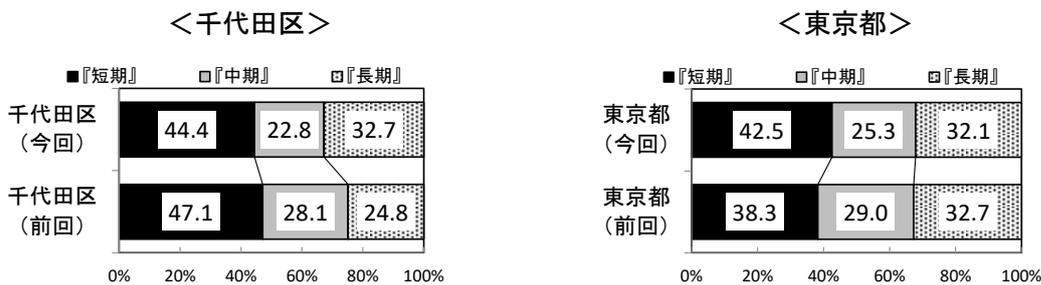
自社の業況が『短期』で上向くと予想する企業は44.4%となり、前年調査(47.1%)より2.7ポイント減少した。『中期』とする企業は22.8%となり、前年調査(28.1%)より5.3ポイント減少した。『長期』とする企業は32.7%となり、前年調査(24.8%)より7.9ポイント増加した。

業種別にみると、製造業、小売業以外の業種で『短期』で上向くと予想する企業が4割弱から5割近くで最も高かった。製造業、小売業では『長期』で上向くと予想する企業が4割弱、5割強で最も高かった。

なお、東京都と比較すると、『短期』で上向くと予想する企業は、東京都(42.5%)より千代田区が1.9ポイント高く、『中期』で上向くと予想する企業は東京都(25.3%)より千代田区が2.5ポイント低く、『長期』で上向くと予想する企業は東京都(32.1%)より千代田区が0.6ポイント高くなっている。

(注)『短期』は「すでに上向いている」「6ヶ月以内」「1年後」の和 『中期』は「2年後」「3年後」の和 『長期』は「3年超」「業況改善の見通しは立たない」の和

図表4 自社の業況が上向く転換点



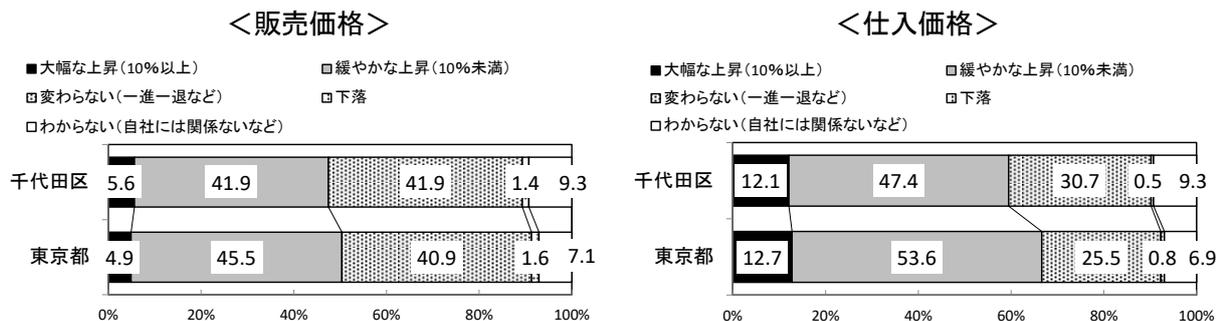
問5. 2024年価格動向(販売価格・仕入価格)

近年の販売価格や仕入価格の上昇に伴い、2024年を展望したとき、自社の価格動向(販売価格、仕入価格)をどのように見通しているか伺った。その結果、販売価格については「緩やかな上昇(10%未満)」と「変わらない(一進一退など)」が同率で41.9%と最も高かった。仕入価格については「緩やかな上昇(10%未満)」が47.4%で最も高く、次いで「変わらない(一進一退など)」が30.7%、「大幅な上昇(10%以上)」が12.1%となった。

業種別にみると、販売価格については、製造業、卸売業、建設業では「緩やかな上昇(10%未満)」が、小売業、サービス業、不動産業では「変わらない(一進一退など)」が、いずれも4割を超え最も高かった。仕入価格については、サービス業、不動産業以外のすべての業種で「緩やかな上昇(10%未満)」が4割半ばから6割強で最も高かった。サービス業と不動産業では「変わらない(一進一退など)」が最も高かった。

なお、東京都と比較すると、販売価格については、「緩やかな上昇(10%未満)」は東京都(45.5%)より千代田区が3.6ポイント低く、「変わらない(一進一退など)」は東京都(40.9%)より千代田区が1.0ポイント高くなっている。仕入価格については、「緩やかな上昇(10%未満)」は東京都(53.6%)より千代田区が6.2ポイント低く、「変わらない(一進一退など)」は東京都(25.5%)より千代田区が5.2ポイント高くなっている。

図表5 2024年価格動向

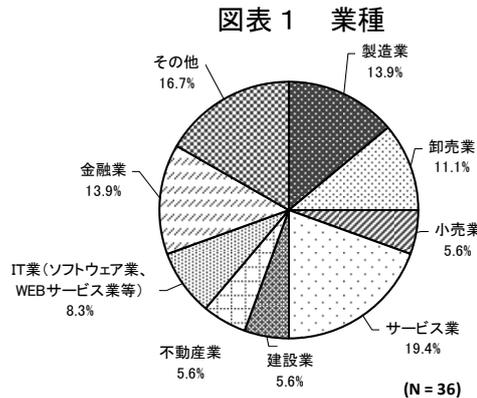


千代田区独自調査「仕事と家庭の両立支援制度の利用状況について」

東京商工会議所千代田支部において、千代田区内の企業に対し、「仕事と家庭の両立支援制度の利用状況」に関するアンケートを実施し、36社より回答を得た。各設問の調査結果は以下の通り。

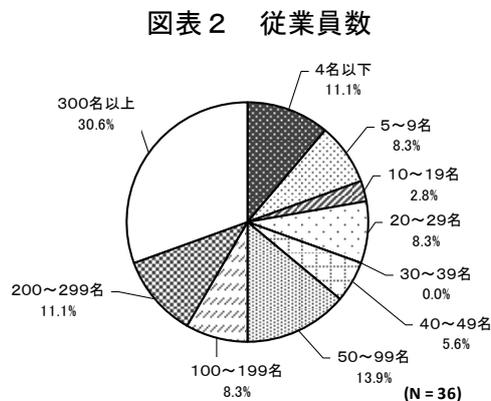
問1. 回答企業の業種

回答企業の業種は、「サービス業」(19.4%)が最も高く、次いで、「製造業」、「金融業」(各13.9%)、「卸売業」(11.1%)と続いた。なお、「その他」が16.7%であった。



問2. 回答企業の従業員数

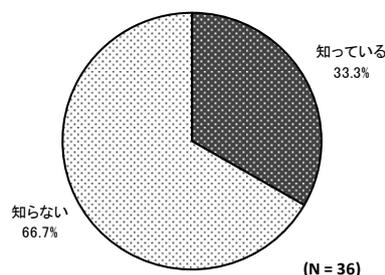
回答企業の従業員数は、「300名以上」(30.6%)が最も高く、次いで、「50～99名」(13.9%)、「4名以下」、「200～299名」(各11.1%)と続いた。



問3. 「千代田区中小企業仕事と家庭の両立支援制度」による奨励金・助成金の認知度

「千代田区中小企業仕事と家庭の両立支援制度」による奨励金・助成金の認知度については、「知っている」が33.3%、「知らない」が66.7%であった。

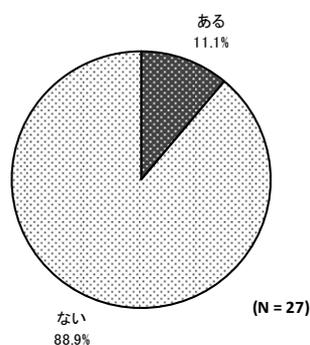
図表3 「千代田区中小企業仕事と家庭の両立支援制度」による奨励金・助成金の認知度



問4. 奨励金・助成金申請の有無

奨励金・助成金申請の有無については、「ある」が11.1%、「ない」が88.9%であった。

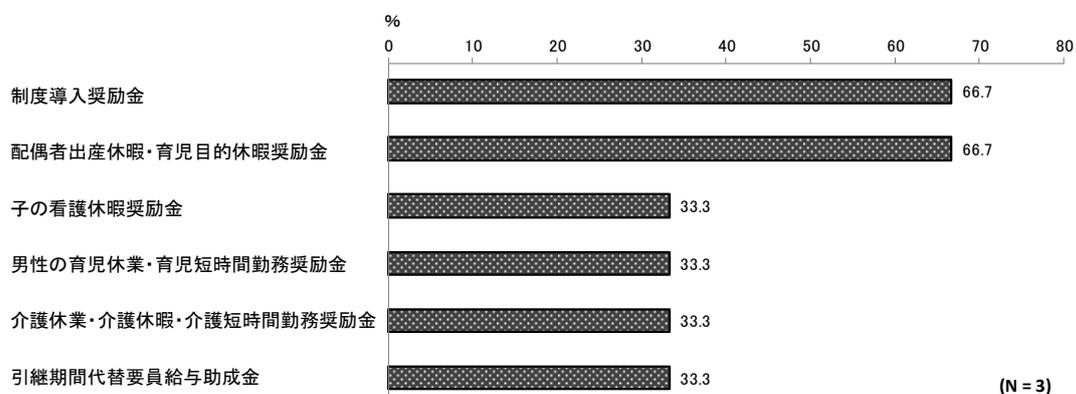
図表4 奨励金・助成金申請の有無



問5. 申請したことがある奨励金・助成金

申請したことがある奨励金・助成金は、「制度導入奨励金」、「配偶者出産休暇・育児目的休暇奨励金」がともに66.7%で最も高かった。

図表5 申請したことがある奨励金・助成金の種類



中小企業景況調査 比較表

(令和5年10月～12月期)

製造業

[今期の景況]

		全体	
		千代田区	全都
業況		-11	-9
売上額		-13	-2
受注残		-6	-3
収益		-18	-7
販売価格		21	21
原材料価格		43	45
原材料在庫		6	2
資金繰り		-12	-9
雇用	残業時間	0	0
	人手	0	-13
同期比	売上額	-15	4
	収益	-21	-3
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	46	35
	② 原材料高	24	41
	③ 利幅の縮小	15	15
	④ 仕入先からの値上げ要請	12	13
	⑤ 同業者間の競争の激化	12	15
重点経営施策	① 販路を広げる	61	53
	② 経費を節減する	52	44
	③ 情報力を強化する	12	11
	④ 不動産の有効活用を図る	6	2
	⑤ 提携先を見つける	6	6
借入の難易度		7	-3

[来期の景況見通し]

業況		-14	-8
売上額		-4	-1
受注残		-6	-3
収益		-19	-6
販売価格		17	17
原材料価格		39	39
原材料在庫		8	1
資金繰り		-9	-9
雇用	残業時間	0	0
	人手	0	-12

卸売業

[今期の景況]

		全体	
		千代田区	全都
業況		2	-9
売上額		19	-1
収益		2	-7
販売価格		29	35
仕入価格		36	50
在庫		7	5
資金繰り		5	-8
雇用	残業時間	-2	0
	人手	0	-14
同期比	売上額	24	11
	収益	4	-2
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	50	35
	② 同業者間の競争の激化	26	23
	③ 為替レートの変動	20	11
	④ 利幅の縮小	20	26
	⑤ 仕入先からの値上げ要請	16	24
重点経営施策	① 販路を広げる	58	58
	② 経費を節減する	50	42
	③ 提携先を見つける	20	7
	④ 人材を確保する	14	14
	⑤ 情報力を強化する	14	19
借入の難易度		22	-1

[来期の景況見通し]

業況		-1	-7
売上額		10	1
収益		2	-4
販売価格		23	28
仕入価格		29	42
在庫		6	2
資金繰り		3	-6
雇用	残業時間	2	1
	人手	0	-14

* 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り

* 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度

* 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

小売業

[今期の景況]

		全体	
		千代田区	全都
業況		-19	-15
売上額		-10	-5
収益		-16	-15
販売価格		8	27
仕入価格		25	43
在庫		-4	3
資金繰り		-3	-12
雇用	残業時間	-4	0
	人手	-22	-12
同期比	売上額	11	3
	収益	-11	-10
	販売価格	33	33
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	33	34
	② 同業者間の競争の激化	30	20
	③ 仕入先からの値上げ要請	22	22
	④ 大型店との競争の激化	19	16
	⑤ 人手不足	15	13
重点経営施策	① 経費を節減する	33	45
	② 宣伝・広告を強化する	30	20
	③ 品揃えを改善する	26	26
	④ 人材を確保する	19	11
	⑤ 新しい事業を始める	11	3
借入の難易度		4	-6

[来期の景況見通し]

業況		-18	-15
売上額		-7	-5
収益		-10	-14
販売価格		-1	23
仕入価格		12	37
在庫		-3	1
資金繰り		-5	-12
雇用	残業時間	-7	-1
	人手	-19	-13

- * 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り
- * 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度
- * 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

サービス業

[今期の景況]

		全体	
		千代田区	全都
業況		-12	-6
売上額		-2	2
収益		-13	-7
料金価格		4	16
材料価格		22	40
資金繰り		-2	-9
雇用	残業時間	-5	1
	人手	-24	-25
同期比	売上額	13	12
	収益	0	-1
経営上の問題点	① 売上の停滞・減少	39	30
	② 人手不足	34	28
	③ 人件費の増加	22	21
	④ 同業者間の競争の激化	22	23
	⑤ 取引先の減少	5	6
重点経営施策	① 販路を広げる	54	38
	② 人材を確保する	34	27
	③ 経費を節減する	34	42
	④ 教育訓練を強化する	12	8
	⑤ 技術力を強化する	12	10
借入の難易度		-8	-6

[来期の景況見通し]

業況		3	-5
売上額		7	1
収益		-1	-6
料金価格		2	15
材料価格		24	36
資金繰り		-5	-8
雇用	残業時間	-5	-1
	人手	-31	-25

建設業

[今期の景況]

		全体	
		千代田区	全都
業況		18	8
売上額		6	11
受注残		19	9
施工高		15	13
収益		1	-2
請負価格		21	22
材料価格		46	57
在庫		2	0
資金繰り		0	-3
雇用	残業時間	10	3
	人手	-21	-32
同期比	売上額	35	18
	収益	24	4
経営上の問題点	① 人手不足	38	39
	② 材料価格の上昇	35	54
	③ 人件費の増加	17	12
	④ 同業者間の競争の激化	17	19
	⑤ 売上の停滞・減少	17	21
重点経営施策	① 経費を節減する	41	42
	② 人材を確保する	38	41
	③ 販路を広げる	35	35
	④ 情報力を強化する	21	15
	⑤ 技術力を高める	17	19
借入の難易度		0	2

[来期の景況見通し]

業況		14	10
売上額		28	10
受注残		24	7
施工高		38	11
収益		12	0
請負価格		31	21
材料価格		46	51
在庫		-2	-2
資金繰り		-4	-5
雇用	残業時間	10	3
	人手	-21	-33

- * 季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、受注残、収益、販売価格、原材料価格、原材料在庫、資金繰り
- * 単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度
- * 企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

不動産業

[今期の景況]

		全体	
		千代田区	全都
業況		11	6
売上額		8	4
収益		0	3
販売価格		30	21
仕入価格		53	33
在庫		-5	-12
資金繰り		-16	2
雇用	残業時間	3	0
	人手	-11	-9
同期比	売上額	23	9
	収益	0	3
経営上の問題点	① 商品物件の高騰	39	34
	② 売上の停滞・減少	22	18
	③ 商品物件の不足	19	29
	④ 同業者間の競争の激化	19	27
	⑤ 大手企業との競争の激化	17	16
重点経営施策	① 販路を広げる	53	29
	② 経費を節減する	42	29
	③ 情報力を強化する	28	41
	④ 宣伝・広告を強化する	19	21
	⑤ 人材を確保する	8	9
借入の難易度		3	5

[来期の景況見通し]

業況		-10	2
売上額		-5	4
収益		-13	1
販売価格		19	17
仕入価格		45	28
在庫		-9	-12
資金繰り		-18	2
雇用	残業時間	3	0
	人手	-11	-10

中小企業景況調査 転記表

(令和5年10月～12月期)

製造業

地域名:千代田区

中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和5年10月～12月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		対前期比	令和6年	
	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	10月～12月期					
業況	良い	11.4	6.3	11.8	6.1	12.1	15.2	15.6	16.7	14.7	15.6	21.9	18.8	18.8	13.3	12.5	15.6		9.4
	普通	37.1	56.2	47.0	51.5	51.5	51.5	46.9	43.3	55.9	46.9	50.0	53.1	49.9	63.4	59.4	59.4		65.6
	悪い	51.5	37.5	41.2	42.4	36.4	33.3	37.5	40.0	29.4	37.5	28.1	28.1	31.3	23.3	28.1	25.0		25.0
	D・I	-40.1	-31.2	-29.4	-36.3	-24.3	-18.1	-21.9	-23.3	-14.7	-21.9	-6.2	-9.3	-12.5	-10.0	-15.6	-9.4		-15.6
	修正値	-40.0	-32.1	-27.4	-34.1	-24.4	-14.2	-18.8	-25.5	-16.1	-22.0	-5.9	-8.8	-13.5	-6.6	-11.2	-11.0	2.3	-13.6
	傾向値	-35.8		-33.9		-33.3		-31.3		-25.8		-19.7		-15.3		-13.0			
売上額	増加	17.1	15.2	11.8	14.3	9.1	11.8	18.8	21.2	17.6	18.8	21.2	20.6	12.1	15.2	9.1	9.1		15.2
	変らず	42.9	54.5	58.8	48.6	54.5	67.6	59.3	48.5	55.9	59.3	60.6	55.9	66.7	69.6	66.7	75.7		66.6
	減少	40.0	30.3	29.4	37.1	36.4	20.6	21.9	30.3	26.5	21.9	18.2	23.5	21.2	15.2	24.2	15.2		18.2
	D・I	-22.9	-15.1	-17.6	-22.8	-27.3	-8.8	-3.1	-9.1	-8.9	-3.1	3.0	-2.9	-9.1	0.0	-15.1	-6.1		-3.0
	修正値	-24.2	-15.5	-16.8	-23.0	-26.5	-4.3	-2.6	-11.0	-11.6	-4.7	1.9	-4.9	-5.9	3.8	-13.2	-5.8	-7.3	-4.4
	傾向値	-25.0		-21.2		-21.1		-19.6		-16.0		-11.7		-6.8		-6.0			
受注残	増加	8.6	15.2	14.7	8.6	6.1	2.9	12.5	18.2	11.8	9.4	21.2	14.7	12.1	18.2	9.1	15.2		12.1
	変らず	57.1	57.5	64.7	62.8	63.6	82.4	71.9	57.6	67.6	71.8	63.6	67.7	69.7	66.6	75.7	72.7		69.7
	減少	34.3	27.3	20.6	28.6	30.3	14.7	15.6	24.2	20.6	18.8	15.2	17.6	18.2	15.2	15.2	12.1		18.2
	D・I	-25.7	-12.1	-5.9	-20.0	-24.2	-11.8	-3.1	-6.0	-8.8	-9.4	6.0	-2.9	-6.1	3.0	-6.1	3.1		-6.1
	修正値	-27.4	-14.4	-3.5	-18.5	-22.7	-7.4	-4.5	-7.2	-12.5	-11.7	3.7	-5.7	-2.8	5.1	-6.3	2.2	-3.5	-6.4
	傾向値	-29.4		-23.3		-20.4		-17.4		-12.6		-9.0		-5.3		-3.4			
収益	増加	17.1	18.2	14.7	20.0	15.2	8.8	18.8	21.2	20.6	15.6	18.2	20.6	12.1	15.2	12.1	9.1		12.1
	変らず	42.9	54.5	58.8	40.0	48.4	67.7	53.1	45.5	50.0	56.3	60.6	55.9	60.6	66.6	54.6	66.7		54.6
	減少	40.0	27.3	26.5	40.0	36.4	23.5	28.1	33.3	29.4	28.1	21.2	23.5	27.3	18.2	33.3	24.2		33.3
	D・I	-22.9	-9.1	-11.8	-20.0	-21.2	-14.7	-9.3	-12.1	-8.8	-12.5	-3.0	-2.9	-15.2	-3.0	-21.2	-15.1		-21.2
	修正値	-22.4	-9.4	-11.3	-22.7	-21.9	-10.2	-8.6	-11.1	-10.2	-13.5	-4.1	-7.3	-12.3	-0.1	-18.2	-12.1	-5.9	-19.2
	傾向値	-22.3		-18.6		-18.3		-17.8		-14.5		-11.7		-9.8		-10.6			
価格動向	販売価格	0.0	0.0	11.7	5.7	-3.0	14.7	25.0	3.0	29.5	28.2	24.2	35.3	18.2	15.1	24.2	18.2		21.2
	修正値	-2.4	-0.2	9.3	3.8	-1.1	12.3	21.2	2.8	23.2	24.3	19.2	29.5	21.4	13.1	20.8	18.9	-0.6	17.0
	傾向値	-6.5		-2.4		0.4		4.5		12.1		17.4		21.6		24.1			
	原材料価格	22.8	15.1	32.4	31.4	39.4	41.1	40.7	42.5	44.2	46.9	39.4	47.1	45.5	36.4	42.5	39.4		39.4
	修正値	18.9	16.9	28.4	24.5	34.6	35.8	43.7	40.4	38.1	48.2	36.0	38.8	40.7	33.7	42.9	37.6	2.2	38.7
	傾向値	6.2		13.5		20.8		29.1		36.5		40.1		41.7		42.7			
在庫全・繰り	原材料在庫数量	5.7	3.1	-3.0	5.7	0.0	0.0	9.4	0.0	14.7	6.3	12.1	14.7	9.1	12.1	6.1	9.1		6.1
	修正値	5.3	5.1	-4.3	3.5	0.4	-1.7	8.6	0.5	12.1	7.9	10.7	10.3	10.6	10.1	6.3	11.1	-4.3	7.8
	資金繰り	-17.2	-3.0	-17.6	-14.3	-6.1	-14.7	-3.2	-15.2	-5.8	-6.3	-3.1	-8.8	-15.1	0.0	-9.1	-12.1		-3.0
修正値	-14.6	-7.6	-16.2	-12.4	-8.2	-11.8	-6.2	-14.3	-5.3	-11.9	-1.7	-9.0	-14.4	1.5	-12.4	-9.8	2.0	-9.3	
前年同期比	売上額	-28.6		-14.7		-24.2		-12.5		0.0		0.0		-15.2		-15.2			
	収益	-31.5		-29.4		-27.2		-18.7		-5.9		-18.2		-27.3		-21.2			
雇用	残業時間	-11.4	-12.1	-5.9	-8.6	-3.0	-3.0	-6.3	-6.1	2.9	-3.2	6.0	3.0	-3.1	3.0	0.0	-3.1		0.0
	人手	-5.7	-3.0	-5.9	-8.5	-3.1	-5.9	3.2	-6.1	3.0	0.0	15.2	0.0	9.1	12.2	0.0	6.1		0.0
借入金	借入をした/借入の予定あり(%)	22.9	21.2	38.2	22.9	36.4	33.3	28.1	33.3	26.5	31.3	33.3	35.3	21.2	33.3	24.2	27.3		18.2
	借入しない/借入の予定なし(%)	77.1	78.8	61.8	77.1	63.6	66.7	71.9	66.7	73.5	68.7	66.7	64.7	78.8	66.7	75.8	72.7		81.8
	借入難易度	-12.1		-3.1		-6.4		3.5		9.7		12.9		6.7		6.7			
有効回答事業所数		35		34		33		32		34		33		33		33			

製造業

地域名：千代田区

中分類：業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和5年10月～12月期

注：各項目の右側は、前期調査における予想（計画）値です。

項目	調査期		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		対 前期比	令和6年 1月～3月期	
	1月～3月期	4月～6月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期					
設備投資動向 (%)	現在の設備	-2.8	-3.1	-3.1	-2.8	3.0	-9.1	-9.4	0.0	3.0	-9.7	6.1	3.0	-3.0	6.1	-9.1	-3.0	-9.1	
	実施した・予定あり	11.4	3.2	12.1	8.8	3.0	12.1	12.5	3.0	12.1	13.3	15.2	12.1	12.1	15.2	12.1	12.5	12.5	
	事業用地・建物	25.0	-	50.0	-	-	-	25.0	-	50.0	-	40.0	50.0	-	40.0	-	-	-	-
	機械・設備の新・増設	-	100.0	75.0	33.3	100.0	75.0	25.0	100.0	25.0	25.0	-	25.0	-	-	-	25.0	-	
	機械・設備の更改	25.0	-	50.0	-	-	50.0	50.0	-	25.0	75.0	20.0	25.0	75.0	20.0	75.0	75.0	75.0	75.0
	事務機器	50.0	-	25.0	66.7	100.0	50.0	50.0	100.0	25.0	25.0	40.0	25.0	50.0	40.0	25.0	25.0	25.0	50.0
	車両	25.0	-	-	-	100.0	25.0	-	100.0	-	-	-	-	25.0	-	-	25.0	-	25.0
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20.0	-	-	20.0	-	-	-	-
	実施しない・予定なし	88.6	96.8	87.9	91.2	97.0	87.9	87.5	97.0	87.9	86.7	84.8	87.9	87.9	84.8	87.9	87.5	87.5	
	経営上の問題点 (%)	売上の停滞・減少	57.1	-	44.1	-	51.5	-	50.0	-	44.1	-	42.4	-	51.5	-	45.5	-	-
人手不足		2.9	-	8.8	-	12.1	-	12.5	-	11.8	-	6.1	-	3.0	-	3.0	-	-	
大手企業との競争の激化		8.6	-	5.9	-	12.1	-	3.1	-	2.9	-	6.1	-	9.1	-	6.1	-	-	
同業者間の競争の激化		22.9	-	14.7	-	15.2	-	9.4	-	14.7	-	9.1	-	12.1	-	12.1	-	-	
親企業による選別の強化		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
輸入製品との競争の激化		5.7	-	2.9	-	3.0	-	3.1	-	2.9	-	-	-	-	-	-	-	-	
合理化の不足		2.9	-	2.9	-	3.0	-	-	-	-	-	3.0	-	3.0	-	6.1	-	-	
利幅の縮小		17.1	-	8.8	-	18.2	-	12.5	-	14.7	-	12.1	-	15.2	-	15.2	-	-	
原材料高		20.0	-	26.5	-	33.3	-	34.4	-	23.5	-	27.3	-	24.2	-	24.2	-	-	
販売納入先からの値下げ要請		5.7	-	2.9	-	-	-	-	-	-	-	3.0	-	3.0	-	-	-	-	
仕入先からの値上げ要請		8.6	-	11.8	-	9.1	-	6.3	-	2.9	-	15.2	-	15.2	-	12.1	-	-	
人件費の増加		-	-	2.9	-	-	-	-	-	2.9	-	-	-	-	-	-	-	-	
人件費以外の経費の増加		-	-	-	-	-	-	3.1	-	2.9	-	-	-	-	-	-	-	-	
工場・機械の狭小・老朽化		-	-	2.9	-	-	-	-	-	2.9	-	3.0	-	3.0	-	9.1	-	-	
生産能力の不足		-	-	2.9	-	3.0	-	6.3	-	-	-	3.0	-	3.0	-	3.0	-	-	
下請の確保難		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
代金回収の悪化		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
地価の高騰		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
天候の不順		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3.0	-	-	
地場産業の衰退		2.9	-	2.9	-	-	-	-	-	2.9	-	3.0	-	3.0	-	-	-	-	
大手企業・工場の縮小・撤退	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
為替レートの変動	2.9	-	8.8	-	9.1	-	6.3	-	5.9	-	6.1	-	3.0	-	3.0	-	-		
その他	2.9	-	11.8	-	-	-	-	-	5.9	-	3.0	-	-	-	-	-	-		
問題なし	11.4	-	11.8	-	9.1	-	12.5	-	11.8	-	12.1	-	18.2	-	21.2	-	-		
重点経営施策 (%)	販路を広げる	54.3	-	55.9	-	57.6	-	62.5	-	47.1	-	54.5	-	57.6	-	60.6	-	-	
	経費を節減する	48.6	-	47.1	-	51.5	-	46.9	-	44.1	-	36.4	-	42.4	-	51.5	-	-	
	情報力を強化する	22.9	-	23.5	-	27.3	-	9.4	-	14.7	-	18.2	-	6.1	-	12.1	-	-	
	新製品・技術を開発する	5.7	-	5.9	-	3.0	-	6.3	-	5.9	-	6.1	-	6.1	-	6.1	-	-	
	不採算部門を整理・縮小する	2.9	-	-	-	3.0	-	3.1	-	2.9	-	-	-	6.1	-	3.0	-	-	
	提携先を見つける	5.7	-	-	-	-	-	6.3	-	2.9	-	3.0	-	6.1	-	6.1	-	-	
	機械化を推進する	2.9	-	8.8	-	6.1	-	3.1	-	-	-	-	-	3.0	-	-	-	-	
	人材を確保する	2.9	-	2.9	-	6.1	-	3.1	-	5.9	-	9.1	-	6.1	-	3.0	-	-	
	パート化を図る	2.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	教育訓練を強化する	2.9	-	-	-	-	-	-	-	2.9	-	-	-	-	-	-	-	-	
	労働条件を改善する	-	-	-	-	3.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	工場・機械を増設・移転する	-	-	2.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	不動産の有効活用を図る	-	-	-	-	3.0	-	3.1	-	2.9	-	3.0	-	6.1	-	6.1	-	-	
	その他	-	-	2.9	-	-	-	-	-	2.9	-	-	-	-	-	-	-	-	
特になし	17.1	-	14.7	-	12.1	-	18.8	-	14.7	-	18.2	-	21.2	-	24.2	-	-		
有効回答事業所数	35		34		33		32		34		33		33		33				

卸売業

地域名:千代田区

中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和5年10月～12月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項 目	調査期	令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		令和5年		対 前期比	令和6年 1月～3月期
		1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期				
業況	良 い	21.2	25.9	21.2	22.0	22.4	23.5	22.0	26.5	22.4	26.0	21.6	18.8	24.0	21.6	22.0	20.4		22.4
	普 通	57.6	48.2	59.6	54.0	61.3	47.1	60.0	55.1	59.2	52.0	58.8	58.3	56.0	52.9	58.0	55.1		57.2
	悪 い	21.2	25.9	19.2	24.0	16.3	29.4	18.0	18.4	18.4	22.0	19.6	22.9	20.0	25.5	20.0	24.5		20.4
	D・I	0.0	0.0	2.0	-2.0	6.1	-5.9	4.0	8.1	4.0	4.0	2.0	-4.1	4.0	-3.9	2.0	-4.1		2.0
	修正値	-0.5	-2.2	2.4	-4.3	5.4	0.3	4.2	5.4	4.9	3.2	4.2	-2.6	3.9	2.8	1.9	-6.2	-2.0	-0.6
	傾向値	-8.5		-3.5		-0.6		2.1		3.5		4.0		3.8		3.3			
売上額	増 加	28.8	24.1	28.8	21.2	24.0	28.8	27.5	32.0	26.5	25.5	33.3	22.4	34.0	23.5	34.0	26.0		26.0
	変 ら ず	48.1	55.5	52.0	61.5	56.0	52.0	56.8	50.0	53.1	58.8	41.2	59.2	54.0	58.9	52.0	62.0		60.0
	減 少	23.1	20.4	19.2	17.3	20.0	19.2	15.7	18.0	20.4	15.7	25.5	18.4	12.0	17.6	14.0	12.0		14.0
	D・I	5.7	3.7	9.6	3.9	4.0	9.6	11.8	14.0	6.1	9.8	7.8	4.0	22.0	5.9	20.0	14.0		12.0
	修正値	6.6	3.1	7.6	0.4	3.4	13.1	11.0	12.1	8.3	8.9	7.3	3.1	20.3	9.1	18.7	11.3	-1.6	9.9
	傾向値	-8.8		0.1		3.9		6.3		7.8		7.7		9.7		13.0			
収益	増 加	25.0	25.9	21.2	15.4	22.0	19.2	19.6	26.0	20.4	19.6	19.6	12.2	22.0	17.6	20.0	16.0		22.0
	変 ら ず	55.8	51.9	55.7	63.4	56.0	57.7	52.9	54.0	51.0	60.8	49.0	59.2	56.0	58.9	62.0	64.0		62.0
	減 少	19.2	22.2	23.1	21.2	22.0	23.1	27.5	20.0	28.6	19.6	31.4	28.6	22.0	23.5	18.0	20.0		16.0
	D・I	5.8	3.7	-1.9	-5.8	0.0	-3.9	-7.9	6.0	-8.2	0.0	-11.8	-16.4	0.0	-5.9	2.0	-4.0		6.0
	修正値	6.8	2.6	-3.0	-6.8	0.8	-2.0	-6.8	5.2	-6.0	-0.8	-9.6	-13.8	-0.3	-2.4	2.3	-4.8	2.6	2.0
	傾向値	-12.5		-4.6		-1.8		-0.7		-2.8		-5.7		-7.0		-5.7			
価格動向	販 売 価 格	27.0	24.0	28.8	23.1	36.0	27.0	29.4	36.0	34.7	29.4	35.3	28.6	28.0	19.6	30.0	24.0		26.0
	“ 修正値	24.5	20.5	25.3	17.6	33.2	25.4	27.4	34.8	31.8	27.1	31.4	24.1	26.9	20.2	29.0	22.7	2.1	22.7
	“ 傾向値	11.4		18.0		24.3		29.2		31.3		33.0		32.9		31.9			
	仕 入 価 格	44.3	42.6	50.1	40.4	50.0	46.2	58.7	48.0	49.1	45.1	52.9	44.9	38.0	37.3	40.0	26.0		34.0
	“ 修正値	39.4	35.8	46.6	34.0	46.2	44.5	51.7	45.7	46.0	39.5	50.0	40.3	37.7	37.7	35.5	26.5	-2.2	29.1
	“ 傾向値	22.6		33.0		41.7		48.1		51.4		52.3		51.2		47.3			
在庫・繰り	在 庫 価 格	-9.6	-9.3	5.7	-7.7	8.0	1.9	9.8	8.0	8.1	11.8	7.8	8.2	6.0	3.9	8.0	4.0		6.0
	“ 修正値	-7.6	-8.4	3.4	-6.0	7.4	-1.4	8.2	6.6	9.4	11.4	5.2	9.3	6.1	1.7	6.7	3.7	0.6	5.7
	資 金 繰 り	3.8	1.9	3.8	0.0	-2.0	-7.7	-3.9	0.0	0.0	-7.8	-2.0	-2.0	4.0	-5.9	4.0	0.0		2.0
	“ 修正値	2.7	4.3	2.7	0.1	-1.4	-5.5	-2.8	-2.6	-0.4	-5.9	-2.8	-2.3	4.8	-3.6	4.6	-2.7	-0.2	2.6
前年同期比	売 上 額	11.5		23.1		16.0		21.6		18.4		17.7		28.0		24.0			
	収 益	3.9		13.5		16.0		-13.8		-2.0		-7.8		2.0		4.0			
	販 売 価 格	28.9		32.7		36.0		43.1		42.9		45.1		30.0		34.0			
雇 用	残 業 時 間	-5.8	0.0	-1.9	-3.8	-4.0	-3.8	-2.0	-4.0	-4.1	-2.0	-3.9	-2.0	-8.0	0.0	-2.1	-4.0		2.1
	人 手	-11.6	-3.7	-7.7	-11.6	0.0	-7.7	-2.0	-2.0	-6.1	-3.9	1.9	-6.1	0.0	1.9	0.0	-2.0		0.0
借入金	借入をした/借入の予定あり(%)	46.2	40.7	44.2	36.5	56.0	32.7	52.9	40.0	51.0	33.3	51.0	40.8	48.0	37.3	42.0	34.0		34.0
	借入しない/借入の予定なし(%)	53.8	59.3	55.8	63.5	44.0	67.3	47.1	60.0	49.0	66.7	49.0	59.2	52.0	62.7	58.0	66.0		66.0
	借入難易度	18.8		22.5		26.6		21.3		21.3		22.5		16.7		22.3			
有効回答事業所数		52		52		50		51		49		51		50		50			

卸売業

地域名:千代田区

中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和5年10月～12月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		対 前期比	令和6年 1月～3月期
	1月～3月期	4月～6月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期				
設備投資動向(%)	現在の設備	0.0	1.9	0.0	1.9	-4.0	1.9	0.0	-4.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-2.0	0.0	-2.0
	実施した・予定あり	7.7	9.6	5.8	7.7	10.0	5.8	8.0	10.0	12.2	10.0	7.8	8.2	6.0	5.9	8.0	8.0	10.0
	事業用地・建物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25.0	20.0
	機械・設備の新・増設	25.0	60.0	66.7	75.0	60.0	66.7	100.0	60.0	66.7	80.0	100.0	75.0	100.0	100.0	75.0	75.0	60.0
	機械・設備の更改	50.0	80.0	100.0	50.0	80.0	66.7	50.0	80.0	50.0	60.0	75.0	75.0	100.0	100.0	75.0	75.0	60.0
	事務機器	75.0	20.0	33.3	50.0	20.0	66.7	25.0	20.0	50.0	20.0	25.0	50.0	66.7	33.3	50.0	75.0	20.0
	車両	-	-	-	-	-	-	-	-	16.7	-	50.0	25.0	33.3	66.7	25.0	25.0	40.0
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
実施しない・予定なし	92.3	90.4	94.2	92.3	90.0	94.2	92.0	90.0	87.8	90.0	92.2	91.8	94.0	94.1	92.0	92.0	90.0	
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	51.9	55.8	50.0	47.1	46.9	51.0	46.0	50.0									
	人手不足	7.7	7.7	4.0	5.9	10.2	9.8	6.0	10.0									
	同業者間の競争の激化	28.8	32.7	30.0	27.5	28.6	23.5	28.0	26.0									
	輸入品との競争の激化	13.5	11.5	18.0	13.7	12.2	11.8	12.0	12.0									
	流通経路の変化による競争の激化	1.9	7.7	8.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0									
	合理化の不足	1.9	3.8	4.0	2.0	2.0	3.9	4.0	2.0									
	小口注文・多頻度配送の増加	1.9	-	2.0	2.0	2.0	2.0	-	-									
	利幅の縮小	9.6	13.5	14.0	27.5	24.5	21.6	24.0	20.0									
	取扱商品の陳腐化	1.9	1.9	4.0	2.0	2.0	2.0	2.0	-									
	販売商品の不足	15.4	11.5	12.0	11.8	8.2	2.0	-	-									
	販売納入先からの値下げ要請	-	1.9	2.0	2.0	-	3.9	8.0	2.0									
	仕入先からの値上げ要請	26.9	23.1	18.0	33.3	22.4	25.5	14.0	16.0									
	人件費の増加	1.9	1.9	6.0	3.9	2.0	2.0	6.0	6.0									
	人件費以外の経費の増加	1.9	1.9	2.0	2.0	4.1	5.9	6.0	8.0									
	取引先の減少	5.8	7.7	2.0	2.0	2.0	2.0	-	-									
	店舗の狭小・老朽化	1.9	-	-	-	-	-	-	-									
	代金回収の悪化	-	-	-	-	-	-	-	-									
	地価の高騰	-	-	-	-	-	-	-	-									
	駐車場の確保難	-	-	-	-	-	-	-	-									
	天候の不順	1.9	1.9	2.0	-	-	-	-	-									
地場産業の衰退	-	-	2.0	-	-	-	-	-										
為替レートの変動	7.7	13.5	12.0	9.8	14.3	21.6	22.0	20.0										
大手企業・工場への縮小・撤退	-	-	-	-	-	-	-	-										
その他	-	-	-	-	-	-	-	-										
問題なし	7.7	7.7	8.0	7.8	10.2	9.8	10.0	10.0										
重点経営施策(%)	販路を広げる	61.5	63.5	58.0	68.6	61.2	68.6	66.0	58.0									
	経費を節減する	40.4	48.1	40.0	47.1	44.9	54.9	48.0	50.0									
	品揃えを充実する	17.3	15.4	18.0	17.6	10.2	7.8	14.0	10.0									
	情報力を強化する	7.7	11.5	14.0	13.7	14.3	19.6	8.0	14.0									
	新しい事業を始める	3.8	5.8	2.0	3.9	6.1	2.0	-	2.0									
	提携先を見つける	19.2	21.2	22.0	17.6	20.4	17.6	22.0	20.0									
	機械化を推進する	1.9	1.9	4.0	5.9	8.2	5.9	4.0	4.0									
	人材を確保する	11.5	7.7	8.0	9.8	12.2	7.8	10.0	14.0									
	パート化を図る	-	-	-	-	2.0	-	-	-									
	教育訓練を強化する	3.8	1.9	2.0	2.0	4.1	3.9	6.0	4.0									
	流通経路の見直しをする	11.5	7.7	10.0	11.8	10.2	2.0	2.0	2.0									
	取引先を支援する	-	-	2.0	-	-	-	-	-									
	輸入品の取扱いを増やす	-	-	2.0	-	2.0	-	-	-									
	労働条件を改善する	1.9	1.9	2.0	-	2.0	-	-	-									
	不動産の有効活用を図る	-	-	-	-	-	2.0	2.0	2.0									
その他	-	-	-	-	-	-	-	-										
特になし	1.9	1.9	4.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0										
有効回答事業所数	52	52	50	51	49	51	50	50										

小売業

地域名:千代田区

中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和5年10月～12月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期	令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		令和5年		対前期比	令和6年	
		1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期							
業況	良い	22.2	12.0	7.4	14.8	4.0	7.4	8.0	4.2	8.0	8.0	21.4	12.0	14.8	21.4	11.1	14.8		11.1	
	普通	37.0	40.0	59.3	44.5	64.0	59.3	56.0	62.5	48.0	56.0	42.9	40.0	51.9	42.9	59.3	48.2		59.3	
	悪い	40.8	48.0	33.3	40.7	32.0	33.3	36.0	33.3	44.0	36.0	35.7	48.0	33.3	35.7	29.6	37.0		29.6	
	D・I	-18.6	-36.0	-25.9	-25.9	-28.0	-25.9	-28.0	-29.1	-36.0	-28.0	-14.3	-36.0	-18.5	-14.3	-18.5	-22.2		-18.5	
	修正値	-24.9	-35.5	-22.1	-28.1	-24.8	-25.1	-28.9	-25.8	-38.7	-27.5	-14.0	-36.9	-18.9	-16.5	-19.1	-21.7	-0.2		-18.0
	傾向値	-37.8		-30.4		-27.5		-26.1		-27.3		-28.0		-25.4		-23.0				
売上額	増加	22.2	20.0	11.1	14.8	8.0	14.8	16.0	8.0	16.0	12.0	21.4	12.0	22.2	17.9	14.8	22.2		14.8	
	変らず	37.0	36.0	55.6	51.9	60.0	59.3	56.0	64.0	48.0	60.0	53.6	48.0	51.9	57.1	63.0	51.9		63.0	
	減少	40.8	44.0	33.3	33.3	32.0	25.9	28.0	28.0	36.0	28.0	25.0	40.0	25.9	25.0	22.2	25.9		22.2	
	D・I	-18.6	-24.0	-22.2	-18.5	-24.0	-11.1	-12.0	-20.0	-20.0	-16.0	-3.6	-28.0	-3.7	-7.1	-7.4	-3.7		-7.4	
	修正値	-23.5	-21.6	-21.1	-23.3	-22.7	-13.4	-13.0	-17.2	-21.8	-13.8	-4.7	-29.1	-5.0	-12.1	-9.9	-3.2	-4.9		-6.7
	傾向値	-31.0		-25.0		-24.1		-21.7		-19.4		-17.2		-12.4		-9.3				
収益	増加	14.8	12.0	7.4	11.1	-	11.1	12.0	-	12.0	8.0	25.0	8.0	14.8	21.4	14.8	22.2		11.1	
	変らず	44.5	44.0	59.3	55.6	64.0	63.0	64.0	72.0	48.0	68.0	39.3	60.0	55.6	50.0	59.3	51.9		66.7	
	減少	40.7	44.0	33.3	33.3	36.0	25.9	24.0	28.0	40.0	24.0	35.7	32.0	29.6	28.6	25.9	25.9		22.2	
	D・I	-25.9	-32.0	-25.9	-22.2	-36.0	-14.8	-12.0	-28.0	-28.0	-16.0	-10.7	-24.0	-14.8	-7.2	-11.1	-3.7		-11.1	
	修正値	-30.2	-29.8	-22.9	-27.5	-32.6	-13.8	-17.2	-24.9	-29.8	-15.6	-9.5	-27.4	-11.6	-9.5	-16.1	-3.6	-4.5		-10.1
	傾向値	-33.6		-29.3		-29.8		-28.0		-25.2		-23.6		-19.0		-16.3				
価格動向	販売価格	-14.8	-12.0	-7.4	-14.8	4.0	7.4	0.0	12.0	12.0	4.0	3.6	-8.0	18.5	-7.1	7.4	3.7		-3.7	
	修正値	-17.1	-10.3	-6.7	-16.1	2.2	4.9	0.9	7.5	8.4	7.7	4.5	-5.9	13.6	-8.3	7.6	-2.4	-6.0	-0.8	
	傾向値	-15.4		-13.4		-10.0		-6.1		-1.2		3.5		6.7		9.5				
	仕入価格	0.0	8.0	7.4	-3.7	28.0	18.5	24.0	32.0	24.0	12.0	32.1	4.0	25.9	10.7	29.6	18.5		14.8	
	修正値	-1.7	4.8	7.7	-4.6	23.6	17.9	21.2	26.9	23.4	10.6	30.7	6.4	21.6	10.1	24.7	13.4	3.1	12.4	
	傾向値	-2.9		1.0		6.9		12.9		17.9		23.9		26.8		27.2				
在庫・繰り	在庫数量	-22.2	4.0	-3.7	-29.6	-4.0	-7.4	8.0	0.0	-8.0	4.0	0.0	-8.0	-3.7	0.0	0.0	0.0		0.0	
	修正値	-17.8	3.7	-6.0	-25.0	-4.6	-9.0	4.3	-2.0	-1.9	1.0	-2.4	-1.1	-2.9	-2.1	-3.8	-1.5	-0.9	-3.2	
	資金繰り	-11.1	-12.0	0.0	-11.1	-24.0	-7.4	-16.0	-24.0	-20.8	-16.0	-3.5	-20.0	-11.1	-3.5	3.7	-3.7		0.0	
	修正値	-12.1	-15.0	-4.2	-13.8	-19.6	-10.2	-19.6	-19.1	-19.3	-18.5	-8.4	-21.1	-5.9	-8.3	-3.4	0.9	2.5	-4.5	
前年同期比	売上額	-11.1		-11.1		-4.0		8.0		-4.0		3.6		22.2		11.1				
	収益	-14.8		-3.7		-12.0		-4.2		-16.0		-7.2		-3.7		-11.1				
	販売価格	0.0		3.7		28.0		12.0		20.0		14.2		33.3		33.3				
雇用	残業時間	-11.1	-8.3	-11.1	-7.4	-8.0	-11.1	-4.0	-8.0	-4.0	-12.0	-3.5	-4.0	-3.7	-3.5	-3.7	-3.7		-7.4	
	人手	-7.4	-16.7	-11.1	-7.4	-16.0	-14.8	-12.0	-16.0	-20.0	-16.0	-14.3	-20.0	-11.1	-14.3	-22.2	-14.8		-18.5	
借入金	借入をした/借入の予定あり(%)	19.2	16.7	23.1	23.1	16.7	19.2	20.8	16.7	20.8	20.8	17.9	16.7	25.9	21.4	25.9	25.9		25.9	
	借入しない/借入の予定なし(%)	80.8	83.3	76.9	76.9	83.3	80.8	79.2	83.3	79.2	79.2	82.1	83.3	74.1	78.6	74.1	74.1		74.1	
	借入難易度	-10.0		-10.0		-11.1		5.5		0.0		4.3		4.7		4.4				
有効回答事業所数	27		27		25		25		25		28		27		27					

小売業

地域名:千代田区
 中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和5年10月～12月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		対 前期比	令和6年 1月～3月期		
	1月～3月期	4月～6月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期						
設備投資動向(%)	現在の設備	0.0	-12.0	-11.1	0.0	-12.0	-11.1	-8.0	-12.0	-4.0	-8.0	-3.6	-4.0	3.7	-3.6	-3.7	3.7		-3.7	
	実施した・予定あり	7.4	4.3	11.5	7.4	4.0	11.5	8.3	8.0	13.0	8.7	10.7	9.1	14.8	14.8	16.0	14.8		16.0	
	事業用土地・建物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3	-	25.0	25.0	25.0	25.0		25.0	
	事務機器	50.0	-	66.7	50.0	-	66.7	100.0	-	33.3	50.0	66.7	50.0	100.0	50.0	75.0	50.0		75.0	
	車両	-	-	-	-	-	-	-	-	33.3	-	-	-	25.0	25.0	25.0	25.0		25.0	
	投資内容																			
	その他	50.0	100.0	66.7	50.0	100.0	66.7	50.0	100.0	33.3	50.0	66.7	50.0	25.0	25.0	75.0	50.0		50.0	
実施しない・予定なし	92.6	95.7	88.5	92.6	96.0	88.5	91.7	92.0	87.0	91.3	89.3	90.9	85.2	85.2	84.0	85.2		84.0		
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	51.9		40.7		48.0		40.0		32.0		39.3		29.6		33.3				
	人手不足	-		-		16.0		8.0		12.0		7.1		11.1		14.8				
	同業者間の競争の激化	22.2		22.2		28.0		20.0		16.0		17.9		22.2		29.6				
	大型店との競争の激化	22.2		14.8		20.0		24.0		16.0		21.4		25.9		18.5				
	輸入製品との競争の激化	-		3.7		4.0		4.0		-		-		3.7		-				
	利幅の縮小	7.4		3.7		8.0		4.0		8.0		7.1		14.8		11.1				
	取扱商品の陳腐化	3.7		-		-		-		-		3.6		-		7.4				
	販売商品の不足	7.4		7.4		12.0		12.0		8.0		10.7		7.4		3.7				
	販売納入先からの値下げ要請	-		-		-		-		-		-		-		-				
	仕入先からの値上げ要請	11.1		11.1		8.0		24.0		20.0		17.9		22.2		22.2				
	人件費の増加	-		3.7		-		-		8.0		3.6		3.7		7.4				
	人件費以外の経費の増加	-		-		-		8.0		12.0		10.7		7.4		7.4				
	取引先の減少	14.8		3.7		4.0		4.0		4.0		7.1		3.7		-				
	商圏人口の減少	-		-		4.0		4.0		8.0		3.6		3.7		-				
	商店街の集客力の低下	3.7		11.1		4.0		-		4.0		-		3.7		-				
	店舗の狭小・老朽化	-		-		-		-		4.0		3.6		-		-				
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		-				
	地価の高騰	3.7		-		-		-		-		-		-		-				
	駐車場の確保難	-		-		-		-		-		-		-		-				
	天候の不順	-		-		-		-		-		-		-		-			3.7	
地場産業の衰退	-		-		8.0		-		-		-		-		-					
大手企業・工場の縮小・撤退	3.7		-		-		4.0		-		-		-		-					
その他	-		-		-		-		-		-		-		-					
問題なし	18.5		18.5		12.0		24.0		20.0		17.9		18.5		18.5					
重点経営施策(%)	品揃えを改善する	7.4		14.8		24.0		24.0		28.0		25.0		25.9		25.9				
	経費を節減する	29.6		22.2		32.0		36.0		36.0		32.1		37.0		33.3				
	宣伝・広告を強化する	18.5		11.1		32.0		16.0		20.0		17.9		25.9		29.6				
	新しい事業を始める	7.4		11.1		8.0		4.0		12.0		7.1		11.1		11.1				
	店舗・設備を改装する	7.4		3.7		-		4.0		4.0		3.6		-		3.7				
	仕入先を開拓・選別する	7.4		7.4		12.0		8.0		4.0		3.6		-		-				
	営業時間を延長する	-		-		-		-		-		-		-		-				
	売れ筋商品を取り扱う	7.4		22.2		12.0		20.0		12.0		17.9		14.8		7.4				
	商店街事業を活性化させる	7.4		11.1		16.0		12.0		4.0		10.7		3.7		-				
	機械化を推進する	-		3.7		4.0		-		-		-		-		-				
	人材を確保する	3.7		3.7		4.0		8.0		8.0		7.1		11.1		18.5				
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		-				
	教育訓練を強化する	-		3.7		4.0		-		-		7.1		3.7		7.4				
	輸入品の取扱いを増やす	-		-		-		-		-		-		-		-				
	不動産の有効活用を図る	3.7		-		-		-		-		-		7.4		3.7				
その他	-		-		-		-		4.0		7.1		-		-					
特になし	29.6		29.6		20.0		28.0		24.0		25.0		25.9		29.6					
有効回答事業所数		27		27		25		25		25		28		27		27				

サービス業
 地域名:千代田区
 中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和5年10月～12月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項 目	調査期	令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		令和5年		対 前期比	令和6年 1月～3月期
		1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期						
業況	良 い	12.1	16.2	9.4	18.8	6.3	18.8	9.4	16.1	12.9	16.1	15.0	16.1	18.9	25.0	12.5	27.0		22.5
	普 通	54.6	48.7	59.3	62.4	71.8	49.9	68.7	67.8	67.7	61.3	67.5	64.5	59.5	62.5	62.5	54.1		57.5
	悪 い	33.3	35.1	31.3	18.8	21.9	31.3	21.9	16.1	19.4	22.6	17.5	19.4	21.6	12.5	25.0	18.9		20.0
	D・I	-21.2	-18.9	-21.9	0.0	-15.6	-12.5	-12.5	0.0	-6.5	-6.5	-2.5	-3.3	-2.7	12.5	-12.5	8.1		2.5
	修 正 値	-23.5	-18.8	-21.3	-8.3	-9.3	-4.3	-10.8	1.7	-9.0	-6.2	-4.7	-10.7	3.2	18.5	-11.6	9.0	-14.8	2.9
	傾 向 値	-27.3		-23.7		-20.7		-17.9		-16.0		-11.7		-7.7		-6.1			
売 上 額	増 加	12.1	16.2	9.1	18.2	9.4	12.1	15.6	21.9	32.3	15.6	17.5	25.8	29.7	30.0	26.8	37.8		31.7
	変 ら ず	45.5	54.1	63.6	51.5	62.5	66.7	62.5	68.7	48.3	62.5	65.0	54.8	51.4	57.5	48.8	48.7		41.5
	減 少	42.4	29.7	27.3	30.3	28.1	21.2	21.9	9.4	19.4	21.9	17.5	19.4	18.9	12.5	24.4	13.5		26.8
	D・I	-30.3	-13.5	-18.2	-12.1	-18.7	-9.1	-6.3	12.5	12.9	-6.3	0.0	6.4	10.8	17.5	2.4	24.3		4.9
	修 正 値	-30.6	-12.4	-14.0	-17.5	-14.4	-3.4	-8.9	12.7	8.1	-5.1	2.1	0.0	14.0	23.3	-1.6	19.5	-15.6	7.3
	傾 向 値	-28.3		-23.1		-19.9		-18.6		-13.0		-5.3		0.7		5.4			
収 益	増 加	9.1	18.9	6.1	15.2	15.6	12.1	12.5	21.9	25.8	15.6	20.0	22.6	27.0	32.5	19.5	24.3		29.3
	変 ら ず	54.5	51.4	63.6	48.4	59.4	63.7	65.6	68.7	54.8	59.4	60.0	58.0	54.1	57.5	48.8	56.8		41.4
	減 少	36.4	29.7	30.3	36.4	25.0	24.2	21.9	9.4	19.4	25.0	20.0	19.4	18.9	10.0	31.7	18.9		29.3
	D・I	-27.3	-10.8	-24.2	-21.2	-9.4	-12.1	-9.4	12.5	6.4	-9.4	0.0	3.2	8.1	22.5	-12.2	5.4		0.0
	修 正 値	-28.7	-12.9	-18.3	-24.5	-8.6	-1.5	-11.4	9.6	1.4	-11.6	5.4	-1.1	6.7	30.9	-12.7	1.2	-19.4	-0.8
	傾 向 値	-30.1		-25.7		-22.8		-19.4		-13.4		-6.1		-0.9		0.9			
価 格 動 向	料 金 価 格	6.1	5.5	6.1	3.1	0.0	9.1	12.5	3.2	29.0	9.4	5.0	29.0	16.2	10.0	2.4	16.2		0.0
	“ 修 正 値	4.2	5.0	5.8	1.8	-0.1	8.9	11.1	2.2	22.2	8.4	6.4	23.6	16.3	10.8	3.5	15.2	-12.8	2.1
	“ 傾 向 値	-2.3		1.4		3.4		5.0		9.0		11.8		13.7		14.4			
	材 料 価 格	15.2	5.7	24.2	18.2	3.2	33.3	21.9	6.3	35.5	25.0	32.5	35.5	29.7	35.0	21.9	32.4		24.4
	“ 修 正 値	9.9	4.9	23.3	15.4	6.3	28.4	20.1	8.6	27.8	23.0	29.8	31.6	32.6	29.6	22.0	35.0	-10.6	24.2
	“ 傾 向 値	1.6		8.1		12.7		14.8		18.7		22.2		26.6		29.9			
在 資 金 ・ 繰 り	資 金 繰 り	-12.1	10.8	-6.1	-12.1	-18.8	-3.1	-12.5	-6.2	-12.9	-9.3	2.5	-12.9	8.1	2.5	0.0	5.4		-2.5
	“ 修 正 値	-10.4	7.4	-3.6	-10.6	-15.7	2.1	-14.0	-6.3	-12.6	-12.0	2.4	-11.8	9.5	5.1	-2.0	4.0	-11.5	-5.4
前 同 年 期 比	売 上 額	-33.2		-21.2		-15.6		-3.1		29.0		22.5		21.6		12.5			
	収 益	-30.2		-24.2		-6.2		-12.5		19.4		20.0		18.9		0.0			
雇 用	残 業 時 間	-3.0	-24.3	-21.2	-3.0	-16.1	-15.2	-12.5	-12.9	-6.5	-15.6	2.5	-6.5	-5.4	2.5	-4.9	-2.7		-5.2
	人 手	-21.2	-27.0	-18.2	-24.2	-15.6	-21.2	-19.4	-15.6	-29.0	-19.4	-25.0	-29.0	-21.6	-27.5	-24.4	-24.3		-30.8
借 入 金	借入をした/借入の予定あり(%)	33.3	33.3	33.3	39.4	37.5	27.3	43.8	37.5	41.9	28.1	47.5	16.1	37.8	33.3	39.0	38.9		34.1
	借入しない/借入の予定なし(%)	66.7	66.7	66.7	60.6	62.5	72.7	56.2	62.5	58.1	71.9	52.5	83.9	62.2	66.7	61.0	61.1		65.9
	借入難易度	-16.7		-13.4		-22.2		-14.3		-17.9		-7.9		0.0		-8.1			
有効回答事業所数		33		34		32		32		31		41		37		41			

サービス業

地域名:千代田区

中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和5年10月～12月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		対前期比	令和6年 1月～3月期
	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期					
設備投資動向(%)	現在の設備	0.0	0.0	-3.1	-3.0	0.0	-3.1	0.0	-3.1	6.5	-3.2	-5.1	3.2	0.0	-5.1	-4.9	0.0	-4.9
	実施した・予定あり	21.9	19.4	15.6	16.1	9.7	15.6	12.5	6.5	6.5	9.7	12.5	0.0	16.7	15.0	19.5	19.4	19.5
	事業用地・建物	-	14.3	40.0	-	33.3	20.0	25.0	-	-	-	20.0	-	16.7	16.7	25.0	14.3	25.0
	機械・設備の新・増設	14.3	42.9	20.0	60.0	-	40.0	25.0	-	50.0	33.3	20.0	-	16.7	16.7	12.5	-	12.5
	機械・設備の更改	42.9	-	20.0	20.0	-	20.0	-	-	50.0	-	-	-	-	-	12.5	14.3	12.5
	事務機器	57.1	85.7	40.0	40.0	100.0	60.0	75.0	100.0	-	100.0	60.0	-	83.3	66.7	62.5	85.7	62.5
	車両	42.9	14.3	20.0	40.0	33.3	-	25.0	-	50.0	-	-	-	16.7	-	12.5	14.3	25.0
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
実施しない・予定なし	78.1	80.6	84.4	83.9	90.3	84.4	87.5	93.5	93.5	90.3	87.5	100.0	83.3	85.0	80.5	80.6	80.5	
経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	51.5		41.2		50.0		53.1		41.9		51.2		32.4		39.0		
	人手不足	18.2		17.6		21.9		25.0		25.8		39.0		32.4		34.1		
	同業者間の競争の激化	21.2		20.6		15.6		12.5		22.6		19.5		21.6		22.0		
	大企業との競争の激化	-		-		3.1		-		-		-		5.4		4.9		
	合理化の不足	6.1		2.9		6.3		-		3.2		2.4		-		2.4		
	利幅の縮小	15.2		20.6		25.0		21.9		12.9		14.6		16.2		4.9		
	取扱事務の陳腐化	3.0		-		3.1		3.1		3.2		2.4		2.7		2.4		
	材料価格の上昇	6.1		14.7		9.4		12.5		16.1		14.6		13.5		4.9		
	料金の値下げ要請	3.0		-		-		-		3.2		-		-		-		
	人件費の増加	15.2		11.8		9.4		25.0		22.6		19.5		18.9		22.0		
	人件費以外の経費の増加	-		2.9		3.1		3.1		3.2		9.8		8.1		4.9		
	技術力の不足	12.1		5.9		6.3		6.3		9.7		4.9		-		4.9		
	取引先の減少	12.1		11.8		6.3		6.3		6.5		4.9		2.7		4.9		
	商圏人口の減少	3.0		-		-		-		-		-		-		2.4		
	地価の高騰	-		2.9		-		-		-		-		-		-		
	駐車場の確保難	-		-		-		-		-		-		-		-		
	店舗・設備の狭小・老朽化	-		-		-		-		-		-		2.7		2.4		
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		4.9		2.7		2.4		
	天候の不順	-		-		3.1		-		-		-		-		-		
	地場産業の衰退	-		-		-		-		-		-		-		-		
大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		3.1		-		-		-		-			
その他	6.1		-		3.1		-		-		-		-		2.4			
問題なし	9.1		14.7		18.8		15.6		19.4		12.2		18.9		12.2			
重点経営施策(%)	販路を広げる	63.6		61.8		65.6		59.4		61.3		61.0		56.8		53.7		
	経費を節減する	39.4		44.1		50.0		56.3		54.8		48.8		40.5		34.1		
	宣伝・広告を強化する	9.1		8.8		28.1		9.4		3.2		4.9		8.1		9.8		
	新しい事業を始める	9.1		5.9		6.3		-		3.2		-		-		-		
	店舗・設備を改装する	-		-		-		-		-		2.4		2.7		2.4		
	提携先を見つめる	12.1		14.7		9.4		9.4		9.7		9.8		10.8		9.8		
	技術力を強化する	18.2		8.8		12.5		6.3		12.9		9.8		8.1		12.2		
	機械化を推進する	-		-		3.1		-		-		-		-		4.9		
	人材を確保する	33.3		14.7		15.6		31.3		25.8		31.7		35.1		34.1		
	パート化を図る	-		-		-		-		-		-		-		-		
	教育訓練を強化する	9.1		5.9		6.3		9.4		3.2		7.3		8.1		12.2		
	労働条件を改善する	3.0		-		-		6.3		-		2.4		-		2.4		
	不動産の有効活用を図る	3.0		2.9		3.1		3.1		3.2		4.9		2.7		2.4		
	その他	3.0		-		-		-		-		-		-		2.4		
特になし	6.1		8.8		12.5		12.5		12.9		12.2		18.9		17.1			
有効回答事業所数	33		34		32		32		31		41		37		41			

建設業

地域名:千代田区

中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和5年10月～12月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		令和5年		対 前期比	令和6年 1月～3月期
	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	10月～12月期	10月～12月期				
業況	良	21.9	23.3	16.1	25.0	25.0	25.8	26.7	25.0	34.5	23.3	31.0	31.0	42.9	25.9	31.0	37.0		24.1	
	普	53.1	60.0	67.8	56.2	68.7	71.0	53.3	65.6	55.2	63.4	62.1	65.6	57.1	66.7	62.1	59.3		72.5	
	悪	25.0	16.7	16.1	18.8	6.3	3.2	20.0	9.4	10.3	13.3	6.9	3.4	-	7.4	6.9	3.7		3.4	
	D・I	-3.1	6.6	0.0	6.2	18.7	22.6	6.7	15.6	24.2	10.0	24.1	27.6	42.9	18.5	24.1	33.3		20.7	
	修正値	-5.2	1.8	9.5	3.5	23.3	37.1	0.3	23.5	17.5	0.8	39.6	20.7	49.3	35.7	18.2	41.5	-31.1	14.1	
	傾向値	-8.9		-5.2		-1.0		4.3		9.0		15.4		21.5		26.7				
売上額	増	28.1	19.4	19.4	18.8	21.9	25.8	30.0	15.6	41.4	23.3	37.9	37.9	35.7	34.5	31.0	28.6		31.0	
	変	43.8	67.7	51.6	59.3	65.6	61.3	60.0	75.0	48.3	63.4	51.8	55.2	60.7	58.6	62.1	64.3		65.6	
	減	28.1	12.9	29.0	21.9	12.5	12.9	10.0	9.4	10.3	13.3	10.3	6.9	3.6	6.9	6.9	7.1		3.4	
	D・I	0.0	6.5	-9.6	-3.1	9.4	12.9	20.0	6.2	31.1	10.0	27.6	31.0	32.1	27.6	24.1	21.5		27.6	
	修正値	-4.5	9.2	14.7	-2.5	17.3	9.5	-1.3	19.3	20.2	4.1	73.8	25.6	40.2	26.6	5.6	38.9	-34.6	27.9	
	傾向値	-40.3		-29.0		-11.8		1.7		8.8		17.4		24.9		28.2				
受注残	増	25.0	25.8	16.1	18.8	21.9	22.6	26.7	21.9	27.6	20.0	34.5	24.1	32.1	31.0	34.5	25.0		27.6	
	変	53.1	64.5	61.3	62.4	71.8	67.7	63.3	71.8	62.1	66.7	58.6	72.5	64.3	62.1	65.5	67.9		72.4	
	減	21.9	9.7	22.6	18.8	6.3	9.7	10.0	6.3	10.3	13.3	6.9	3.4	3.6	6.9	-	7.1		-	
	D・I	3.1	16.1	-6.5	0.0	15.6	12.9	16.7	15.6	17.3	6.7	27.6	20.7	28.5	24.1	34.5	17.9		27.6	
	修正値	10.3	16.1	0.6	-0.7	18.2	14.2	2.8	28.9	23.5	0.8	43.2	19.0	32.6	26.4	18.5	33.7	-14.1	23.9	
	傾向値	-17.2		-9.3		-2.5		5.1		9.0		15.0		20.9		24.8				
施工高	増	12.5	12.9	12.9	9.4	21.9	19.4	26.7	18.8	24.1	16.7	27.6	24.1	32.1	20.7	34.5	25.0		34.5	
	変	68.7	77.4	67.7	75.0	68.7	74.1	63.3	74.9	69.0	70.0	65.5	72.5	60.8	72.4	62.1	67.9		65.5	
	減	18.8	9.7	19.4	15.6	9.4	6.5	10.0	6.3	6.9	13.3	6.9	3.4	7.1	6.9	3.4	7.1		-	
	D・I	-6.3	3.2	-6.5	-6.2	12.5	12.9	16.7	12.5	17.2	3.4	20.7	20.7	25.0	13.8	31.1	17.9		34.5	
	修正値	0.0	10.7	8.0	2.3	8.0	8.8	3.5	9.9	21.7	6.4	40.7	23.5	22.8	11.5	14.6	21.4	-8.2	37.8	
	傾向値	-22.7		-16.0		-7.8		1.6		7.0		13.4		18.3		21.7				
収益	増	15.6	12.9	9.7	12.5	12.5	9.7	26.7	12.5	34.5	20.0	27.6	24.1	25.0	24.1	27.6	21.4		20.7	
	変	59.4	67.7	67.7	68.7	75.0	80.6	63.3	78.1	55.2	60.0	58.6	62.1	67.9	62.1	62.1	64.3		69.0	
	減	25.0	19.4	22.6	18.8	12.5	9.7	10.0	9.4	10.3	20.0	13.8	13.8	7.1	13.8	10.3	14.3		10.3	
	D・I	-9.4	-6.5	-12.9	-6.3	0.0	0.0	16.7	3.1	24.2	0.0	13.8	10.3	17.9	10.3	17.3	7.1		10.4	
	修正値	-5.7	0.0	-2.7	-7.4	5.0	-8.8	2.2	19.7	16.6	1.1	35.8	3.9	24.0	3.1	1.2	22.3	-22.8	12.3	
	傾向値	-19.1		-15.6		-11.6		-4.7		2.8		10.3		15.9		18.2				
価格動向	請負価格	0.0	6.4	-3.2	0.0	6.2	6.4	13.4	3.1	24.2	3.3	20.7	20.7	28.6	17.3	31.0	18.5		31.0	
	修正値	-2.2	9.9	12.8	0.0	-0.2	4.4	5.8	5.9	21.5	2.9	36.8	20.3	21.2	12.5	21.3	22.4	0.1	30.7	
	傾向値	-6.8		-5.1		-1.2		3.6		7.1		13.1		18.9		23.9				
	材料価格	43.8	51.6	35.5	37.5	46.9	38.7	50.0	43.8	62.2	36.7	55.3	60.7	49.9	48.4	51.8	40.7		44.9	
	修正値	38.0	54.1	58.1	34.8	40.3	39.4	42.0	40.8	54.0	39.2	79.3	58.0	43.4	52.2	45.8	40.4	2.4	46.1	
	傾向値	26.0		33.8		40.6		43.5		46.4		51.1		54.0		54.6				
在庫金・繰り	在庫数量	-6.3	3.2	-3.2	-6.3	-3.2	-3.2	-23.3	-3.2	-13.8	-23.3	-3.4	-17.9	-7.2	-3.4	-3.5	-3.7		-6.9	
	修正値	-3.2	4.7	-2.8	-6.8	-5.8	2.0	-19.7	-5.7	-11.0	-20.4	-5.2	-17.8	-8.8	-0.7	2.1	-5.9	10.9	-1.9	
	資金繰り	-6.2	3.2	0.0	0.0	6.3	3.3	-3.3	3.1	0.0	6.7	-3.5	3.6	10.7	-3.4	6.9	3.8		-3.4	
	修正値	-8.6	2.2	1.6	-7.1	10.3	7.5	-9.9	7.3	-0.1	4.8	2.9	-1.6	12.4	3.6	0.3	8.8	-12.1	-4.4	
前年同期比	売上額	-3.2		9.7		18.8		30.0		25.0		24.2		33.3		34.5				
	収益	-9.4		-3.3		6.3		6.7		14.3		3.5		14.8		24.2				
雇用	残業時間	-3.1	-3.2	-9.7	-6.3	3.1	-6.5	16.7	-3.1	0.0	10.0	6.9	0.0	0.0	3.5	10.3	0.0		10.3	
	人手	-15.6	-19.3	-19.4	-15.6	-18.8	-19.4	-23.3	-21.9	-34.5	-26.7	-41.4	-34.5	-25.0	-41.4	-20.7	-25.9		-20.7	
借入金	借入をした/借入の予定あり(%)	25.0	16.1	25.8	18.8	28.1	19.4	31.0	21.9	31.0	24.1	31.0	20.7	32.1	20.7	25.0	17.9		10.7	
	借入しない/借入の予定なし(%)	75.0	83.9	74.2	81.2	71.9	80.6	69.0	78.1	69.0	75.9	69.0	79.3	67.9	79.3	75.0	82.1		89.3	
	借入難易度	-3.5		0.0		-6.9		0.0		3.9		4.0		-4.2		0.0				
有効回答事業所数		32		31		32		30		29		29		28		29				

建設業

地域名:千代田区

中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.2

令和5年10月～12月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項目	調査期		令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		令和5年		対前期比	令和6年1月～3月期
	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	7月～9月期	10月～12月期				
設備投資動向(%)	現在の設備	0.0	0.0	-6.5	0.0	0.0	-3.3	0.0	-3.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-3.4	3.6		-3.4
	実施した・予定あり	6.3	3.3	3.2	3.2	9.4	3.3	6.7	3.1	10.3	6.7	13.8	10.7	16.0	14.3	13.8	8.3		7.1	
	事業用地・建物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25.0	-	-	50.0		-	
	機械・設備の新・増設	50.0	-	100.0	-	100.0	-	50.0	100.0	66.7	-	50.0	66.7	50.0	50.0	50.0	50.0		100.0	
	機械・設備の更改	-	100.0	-	-	33.3	-	50.0	-	66.7	100.0	75.0	66.7	25.0	50.0	50.0	50.0		100.0	
	事務機器	50.0	-	-	100.0	33.3	-	50.0	-	-	50.0	25.0	-	-	25.0	-	-		-	
	車両	50.0	-	-	100.0	-	-	-	-	33.3	-	25.0	33.3	50.0	50.0	50.0	50.0		-	
	その他	-	-	-	-	-	100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-	
	実施しない・予定なし	93.7	96.7	96.8	96.8	90.6	96.7	93.3	96.9	89.7	93.3	86.2	89.3	84.0	85.7	86.2	91.7		92.9	
	経営上の問題点(%)	売上の停滞・減少	21.9		19.4		28.1		26.7		24.1		27.6		14.3		17.2			
人手不足		28.1		19.4		37.5		30.0		51.7		51.7		39.3		37.9				
大手企業との競争の激化		18.8		12.9		15.6		13.3		6.9		3.4		3.6		6.9				
同業者間の競争の激化		31.3		22.6		18.8		16.7		10.3		10.3		10.7		17.2				
親企業による選別の強化		-		-		-		-		-		-		-		-				
合理化の不足		-		-		3.1		-		-		-		3.6		-				
利幅の縮小		9.4		3.2		25.0		20.0		24.1		3.4		7.1		3.4				
材料価格の上昇		37.5		41.9		40.6		43.3		41.4		37.9		32.1		34.5				
下請の確保難		9.4		6.5		12.5		10.0		-		3.4		-		3.4				
駐車場・資材置場の確保難		3.1		-		-		-		-		-		-		-				
人件費の増加		6.3		9.7		6.3		10.0		13.8		13.8		17.9		17.2				
人件費以外の経費の増加		-		-		-		-		3.4		10.3		10.7		6.9				
技術力の不足		-		3.2		-		3.3		-		-		-		-				
代金回収の悪化		3.1		-		-		-		-		-		-		3.4				
天候の不順		3.1		3.2		6.3		-		3.4		-		-		-				
地場産業の衰退		-		-		-		-		-		-		-		-				
大手企業・工場の縮小・撤退		-		-		-		-		-		-		-		-				
その他	-		-		-		-		-		-		-		-					
問題なし	9.4		22.6		9.4		13.3		10.3		10.3		21.4		20.7					
重点経営施策(%)	販路を広げる	59.4		35.5		56.3		63.3		48.3		44.8		32.1		34.5				
	経費を節減する	43.8		41.9		40.6		46.7		41.4		48.3		39.3		41.4				
	情報力を強化する	15.6		12.9		28.1		6.7		10.3		13.8		25.0		20.7				
	新しい工法を導入する	6.3		3.2		3.1		-		3.4		-		-		-				
	新しい事業を始める	3.1		6.5		3.1		-		3.4		-		-		-				
	技術力を高める	25.0		25.8		28.1		10.0		10.3		17.2		17.9		17.2				
	人材を確保する	21.9		25.8		25.0		30.0		51.7		41.4		32.1		37.9				
	パート化を図る	-		3.2		3.1		-		-		-		3.6		-				
	教育訓練を強化する	-		3.2		-		6.7		-		3.4		3.6		-				
	労働条件を改善する	-		-		-		3.3		-		-		-		-				
	不動産の有効活用を図る	-		-		3.1		-		-		3.4		3.6		-				
その他	-		-		-		-		-		-		-		-					
特になし	3.1		19.4		9.4		3.3		6.9		3.4		14.3		24.1					
有効回答事業所数	32		31		32		30		29		29		28		29					

不動産業

地域名:千代田区

中分類:業種合計

中小企業景況調査 転記表 No.1

令和5年10月～12月期

注:各項目の右側は、前期調査における予想(計画)値です。

項 目	調査期	令和4年		令和4年		令和4年		令和4年		令和5年		令和5年		令和5年		令和5年		対 前期比	令和6年 1月～3月期
		1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期	1月～3月期	4月～6月期	4月～6月期	7月～9月期	7月～9月期	10月～12月期	10月～12月期				
業況	良 い	9.7	16.7	13.8	19.4	13.8	14.3	3.4	14.8	10.0	14.8	25.0	13.8	22.2	30.6	16.7	13.9		11.1
	普 通	58.0	53.3	62.1	54.8	62.1	64.3	82.8	66.7	76.7	70.4	63.9	72.4	63.9	58.3	69.4	75.0		75.0
	悪 い	32.3	30.0	24.1	25.8	24.1	21.4	13.8	18.5	13.3	14.8	11.1	13.8	13.9	11.1	13.9	11.1		13.9
	D・I	-22.6	-13.3	-10.3	-6.4	-10.3	-7.1	-10.4	-3.7	-3.3	0.0	13.9	0.0	8.3	19.5	2.8	2.8		-2.8
	修 正 値	-28.3	-16.3	-13.2	-17.8	-8.7	0.0	-6.4	-2.7	-11.6	-4.1	15.4	-4.1	18.6	21.8	10.9	9.9	-7.7	-10.3
	傾 向 値	-37.0		-29.8		-19.9		-14.2		-11.0		-5.6		-0.2		3.8			
売上額	増 加	12.9	20.0	20.7	22.6	6.9	6.9	17.2	13.8	20.0	10.7	30.6	23.3	27.8	25.0	22.2	22.2		19.4
	変 ら ず	48.4	53.3	44.8	48.4	62.1	65.5	69.0	62.1	70.0	78.6	55.5	66.7	61.1	61.1	66.7	69.5		72.3
	減 少	38.7	26.7	34.5	29.0	31.0	27.6	13.8	24.1	10.0	10.7	13.9	10.0	11.1	13.9	11.1	8.3		8.3
	D・I	-25.8	-6.7	-13.8	-6.4	-24.1	-20.7	3.4	-10.3	10.0	0.0	16.7	13.3	16.7	11.1	11.1	13.9		11.1
	修 正 値	-37.8	-18.0	-8.4	-20.5	-14.6	-3.5	0.2	-7.0	-4.3	-11.4	26.7	2.4	38.3	29.3	7.8	18.2	-30.7	-4.7
	傾 向 値	-34.9		-31.1		-23.3		-17.6		-10.6		-2.3		6.6		12.7			
収益	増 加	12.9	20.0	13.8	19.4	6.9	3.4	13.8	6.9	16.7	7.1	22.2	20.0	22.2	19.4	16.7	11.1		13.9
	変 ら ず	51.6	53.3	55.2	58.0	65.5	69.0	65.5	72.4	66.6	75.0	61.1	60.0	61.1	66.7	63.9	77.8		69.4
	減 少	35.5	26.7	31.0	22.6	27.6	27.6	20.7	20.7	16.7	17.9	16.7	20.0	16.7	13.9	19.4	11.1		16.7
	D・I	-22.6	-6.7	-17.2	-3.2	-20.7	-24.2	-6.9	-13.8	0.0	-10.8	5.5	0.0	5.5	5.5	-2.7	0.0		-2.8
	修 正 値	-34.0	-15.7	-18.2	-16.0	-9.6	-20.0	-4.9	-2.6	-10.9	-17.6	7.4	-6.6	27.4	7.2	0.0	13.9	-27.4	-13.4
	傾 向 値	-36.2		-32.4		-24.6		-18.9		-14.0		-8.4		-2.3		1.6			
価格動向	販 売 価 格	6.5	3.3	10.4	6.4	0.0	0.0	17.2	0.0	16.7	14.3	39.0	16.7	33.3	36.1	41.6	25.0		28.6
	“ 修 正 値	-1.5	-6.1	13.1	-3.5	12.9	6.8	11.5	14.7	12.6	6.4	36.3	9.7	55.5	39.2	29.6	40.4	-25.9	18.5
	“ 傾 向 値	-10.8		-5.6		2.0		6.8		9.8		14.7		22.4		29.6			
	仕 入 価 格	32.2	23.4	24.1	35.5	27.6	24.1	27.6	27.6	40.0	25.0	58.3	43.3	47.2	58.3	61.1	38.9		52.8
	“ 修 正 値	32.5	14.8	25.1	34.2	28.4	20.4	23.2	33.2	39.6	20.8	53.8	41.7	50.1	52.9	53.0	47.5	2.9	45.1
	“ 傾 向 値	6.5		16.1		22.5		26.9		28.9		34.1		40.8		47.5			
在庫金・繰り	在 庫 数 量	-32.3	-23.4	-27.6	-25.8	-17.2	-24.1	-17.2	-16.7	-21.4	-13.9	-20.0	-13.9	-16.6	-16.7	-16.7			-19.4
	“ 修 正 値	-31.0	-10.8	-18.5	-24.0	-32.6	-18.6	-15.9	-32.5	-16.6	-9.9	-3.6	-18.7	-25.8	-10.5	-5.4	-29.9	20.4	-9.1
	資 金 繰 り	-9.6	0.0	-10.4	-6.4	-3.5	-10.4	-6.9	-3.5	-6.7	-7.2	-8.4	-10.0	-8.4	-8.4	-8.3	-8.4		-8.3
	“ 修 正 値	-14.4	-15.0	-4.7	-13.4	11.7	-1.6	-15.9	14.5	-9.0	-18.0	-3.5	-13.9	4.0	-0.4	-15.7	6.4	-19.7	-17.8
前年同期比	売 上 額	-16.1		-10.4		-13.8		13.8		20.0		19.4		16.7		22.8			
	収 益	-9.7		-17.2		-13.8		-10.4		3.3		5.5		2.7		0.0			
雇用	残 業 時 間	-9.7	-6.9	-6.9	3.3	-3.4	-3.4	0.0	0.0	-6.7	0.0	0.0	-6.7	0.0	0.0	2.8	0.0		2.8
	人 手	-12.9	-13.8	-10.4	-12.9	-17.2	-6.9	-10.3	-18.5	-6.7	-11.1	-13.9	-6.9	-13.9	-14.7	-11.1	-13.9		-11.1
借入金	借入をした/借入の予定あり(%)	32.3	33.3	31.0	35.5	27.6	17.2	34.5	20.7	26.7	13.8	38.9	20.0	36.1	36.1	33.3	38.9		30.6
	借入しない/借入の予定なし(%)	67.7	66.7	69.0	64.5	72.4	82.8	65.5	79.3	73.3	86.2	61.1	80.0	63.9	63.9	66.7	61.1		69.4
	借入難易度	-12.0		-16.0		-8.3		0.0		-4.0		3.2		3.0		3.0			
有効回答事業所数		31		29		29		29		30		36		36		36			

千代田区 中小企業の景況

令和5年10月～12月期

【発行】 千代田区地域振興部商工観光課
千代田区九段南1-6-17 千代田会館8階
TEL：03（5211）4124

【調査機関】 一般社団法人 東京都信用金庫協会
中央区京橋3-8-1 信用金庫会館 京橋別館12F
TEL：03（6228）8557

【分析委託業者】 株式会社 東京商工リサーチ
